

第7期美唄市総合計画

ともに支え合い 分かち合う

田園文化創造都市 びばい

市民と一緒に まちづくりの取組一覧 (事務事業インデックス)

第1期

令和3年度～令和5年度

令和7年3月改訂

美 唄 市

目 次

1	ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり〔福祉・保健・医療〕	
	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成	
	（1）地域コミュニティ	1
	（2）障がい者福祉	7
	（3）高齢者福祉	11
	〔2〕健康で安心して暮らせる保健・医療環境の充実	
	（4）保健	15
	（5）地域医療	19
2	地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり	
	〔農業・食と観光・商工業・移住・定住〕	
	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり	
	（6）商工業振興	21
	（7）雇用対策	26
	（8）観光・交流	29
	（9）地域情報化	34
	〔2〕いのちを育む食と農の振興	
	（10）農業振興	36
	（11）農商工連携	45
	〔3〕移住・定住の促進	
	（12）移住・定住	48
3	地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり〔子育て・教育・文化〕	
	〔1〕安心して子育てできる環境の充実	
	（13）子育て支援	50
	〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成	
	（14）平和施策	56
	（15）学校教育	57
	〔3〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興	
	（16）生涯学習・スポーツ	62
	（17）文化・芸術	65

4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり

〔自然・環境・都市基盤・安全安心〕

〔1〕豊かな自然環境の保全と共生

(18) 自然保護	68
(19) 循環型社会	70

〔2〕快適な都市空間の形成

(20) 都市基盤整備	73
(21) 景観・緑づくり	78
(22) 生活・交通	81

〔3〕安全・安心なまちづくり

(23) 国土強靱化	84
(24) 防災・防犯・交通安全	85
(25) 消防・救急	87
(26) 消費者保護	90

5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり〔協働・行政改革〕

〔1〕性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成

(27) 協働のまちづくり	92
(28) 男女共同参画	95

〔2〕暮らしに根ざした行財政改革の推進

(29) 行財政運営	97
------------	----

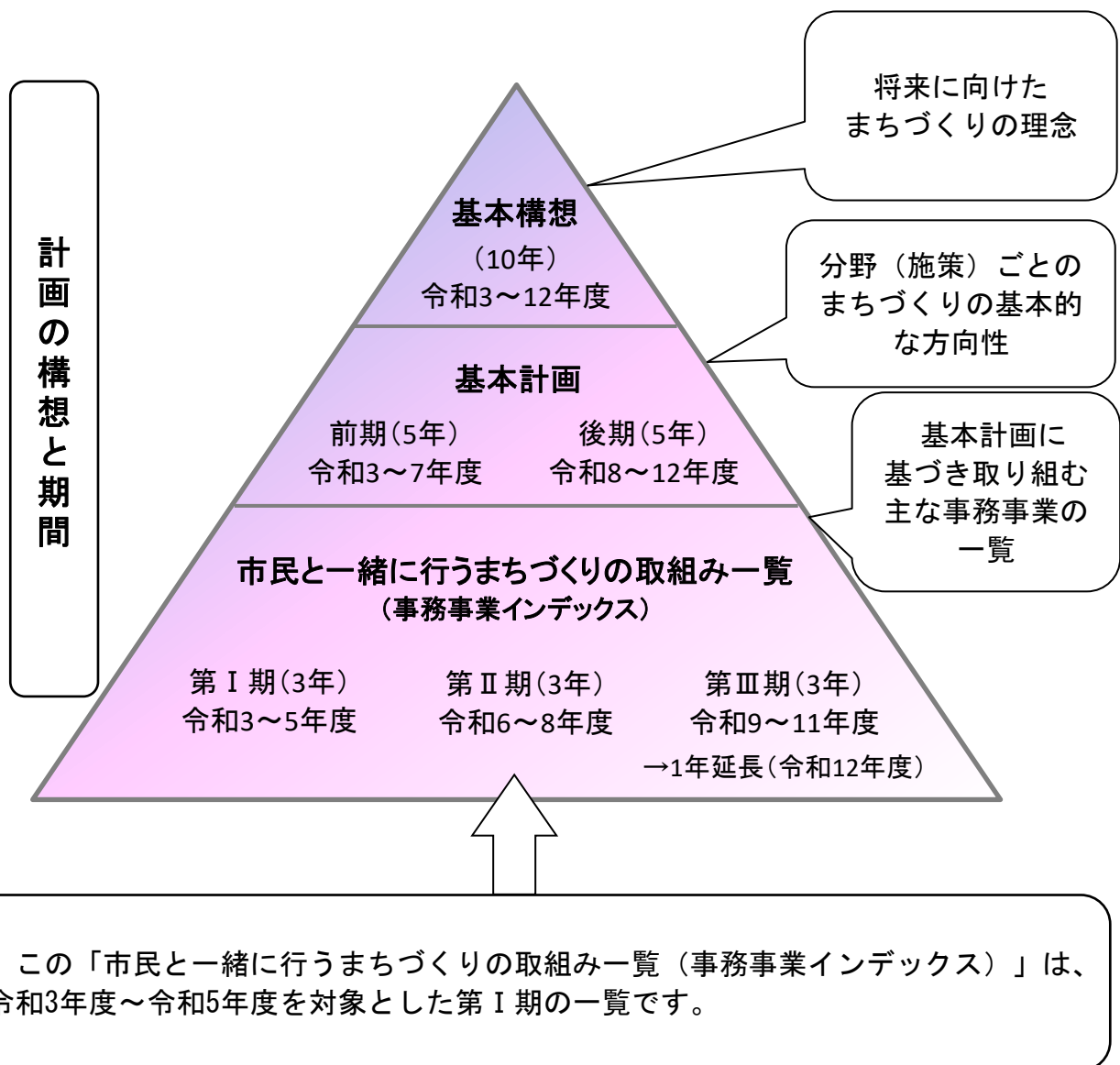
第7期美唄市総合計画と

「市民と一緒にいるまちづくりの取組一覧（事務事業インデックス）」

第7期美唄市総合計画は、市のまちづくりの基本的な方向性を総合的に示した計画で、将来に向けたまちづくりの理念を示した「基本構想」と、基本構想の実現に向けた市の施策を示す「基本計画」、基本計画に示す施策の目指す姿の実現に向け、市が実施する事務事業を示す「市民と一緒にいるまちづくりの取組一覧（事務事業インデックス）」により構成しています。

総合計画を効果的かつ円滑に推進するためには、事務事業を評価・検証し、内容の改善や見直しを図りながら、成果を着実に生み出していくことが必要です。

このため、計画期間を3年とする事務事業インデックスにおいて、取り組む内容や成果を測る指標などを示し、施策の目指す姿の実現に向け、毎年度、事務事業を評価・検証しながら、より実効性のある事業の推進を図ります。



市民と一緒にいるまちづくりの取組一覧（事務事業インデックス）の構成

第7期美唄市総合計画前期基本計画では、まちづくりの基本的な方向性を、地域コミュニティ、地域医療、商工業振興、農業振興、子育て支援、都市基盤整備などの分野（施策）別に分類して示しており、この「市民と一緒にいるまちづくりの取組一覧（事務事業インデックス）」においても、基本計画に基づき取り組む主な事務事業を分野（施策）ごとに一覧化しています。

構成

施策名

目指す姿

第7期美唄市総合計画前期基本計画に記載されている、施策ごとの【目指す姿】を掲載しています。

成果指標

◆	基準値 (R1)					
	目標値 (R7)					
【目指す姿】を分かりやすく表す数値目標を設定しています。	実 績 値					
	R3	R4	R5	R6	R7	R8

目指す姿に向けた施策の方向

基本計画の施策の方向が記載されています。

令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) ○○○○○事業

目的	事務事業を実施する目的が記載されております。				担当課		△△課						
事業の内容			単位：千円		R3決算		R4予算		R5決算				
事務事業における、 事業の内容が、記載 されております。			事業費										
			特定財源		事務事業の予算及び推計事業費を記載しております								
			一般財源										
			指標名						単位				
			現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
						実績値			実績値			実績値	
					事務事業の数値目標を記載しております								

1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり

〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成

(1) 地域コミュニティ

目指す姿

◆世代を超えた交流と支え合いにより、活気あふれる地域になっています

成果指標

◆何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合

基準値 (R1) 45.0%

目標値 (R7) 基準値より高めます

地域力を測るための指標で、まちづくり市民アンケート調査で、何かのかたちでまちづくりに参加していると回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3

R4

R5

17.6%

16.3%

15.7%

目指す姿に向けた施策の方向

1 地域福祉推進の取組

地域福祉の推進に向けては、地域住民自らが自立するための努力である「自助」を始め、「互助、共助」そして「公助」のそれぞれにおいて取組が必要であり、民生児童委員や社会福祉協議会を始めボランティアの方々と連携し体制づくりを進めるとともに、施策のサービスが届いていない人やサービスを自ら求めることができていない人に対しては出向くサービス提供も行い、問題、課題の把握と解決に努めていきます。

また、こうした取組について、「美唄市福祉のまちづくり条例」に基づき設置された市民ささえあい推進委員会へも報告し意見を求めるなど、市民の声を反映した取組を進めていきます。

2 地域コミュニティの再構築に向けて

課題やその要因は、地域ごとに異なるため、市職員による「地域応援チーム」のこれまでの取組に加え、新たに「集落支援員制度」を活用して、地域課題や地域資源などを整理し、地域住民の取組を支援しながら、地域コミュニティの再構築を図るなど、「誰ひとり置き去りにしない、ともに支え合い、分かち合う地域づくり」を推進します。

また、社会的孤立者には、ひきこもりのほかに、虐待などがあり、サービスを拒否（支援拒否）する人も潜在的にありますが、十分な説明により生活困窮者等の相談支援につなげるほか、必要に応じて生活支援制度の活用を促すなど、横断的かつ包括的な相談支援体制の充実・強化に努め、生活の再建及び地域との交流再開に取り組み、地域共生社会の実現を目指していきます。なお、社会的孤立を予防するためにも、生活に課題をもつ人や支援が必要とされる人の早期発見と支援に結びつけ、課題解決に努めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 地域福祉ネットワーク事業

目的	地域福祉計画の推進により、市民がともに支え合う仕組みづくりを進めるため、市民ささえあい推進委員会の運営支援や、地域の生活課題に住民が取り組む事業に対し補助する。			担当課	地域福祉課				
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算			
地域で支え合うしくみづくりや地域課題に住民自らが取り組む体制づくりなどの事業を支援する。		事業費	0	6		4,951			
		特定財源	0	5		4,950			
		一般財源	0	1		1			
①市民ささえあい推進委員会運営支援 ・第4期美唄市地域福祉計画推進 ・地域ささえあい懇談会の開催 ・地域福祉推進大会の開催等 ②福祉のまちづくり事業補助金支給事務		指標名	地域福祉推進大会の参加者数			単位	人		
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値			
		100人		100		100		100	
				0		0		49	

(2) 社会福祉協議会運営補助事業

目的	社会福祉法第109条で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」であると位置付けられている公益法人(社会福祉法人)である美唄市社会福祉協議会の運営を維持し、地域福祉の推進を図る。			担当課	地域福祉課		
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算	
美唄市社会福祉協議会の運営を維持するための補助金の交付。 (美唄市社会福祉協議会の取組) ・応急援護・福祉団体活動事業 ・低所得者の福祉増進事業 ・障害者福祉事業 ・市民相談事業(一般、心の健康、法律等) ・地域福祉推進事業(福祉活動・当事者活動の支援等、ボランティア活動の振興)等	事業費	18,375	19,400		17,166		
	特定財源	18,300	19,400		17,100		
	一般財源	75	0		66		
	指標名	社会福祉法人数				単位	法人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
	1法人	1		1		1	
1		1		1			

(3) 民生児童委員活動事業

目的	民生児童委員の職務及び地区民生児童委員協議会の活動について、活動費等の支援を行うことにより活動の促進を図る。				担当課	地域福祉課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・民生委員・児童委員（定数77名）、主任児童委員（定数10名）（計87名）の活動費を補助する。 ・民生委員推薦会の事務 ※3年に一度の改選（次回 R4年度改選）		事業費	8,188		7,945		7,636		
		特定財源	8,188		7,945		7,635		
		一般財源	0		0		1		
		指標名	補助金交付団体数					単位	団体
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		1団体	1		1		1		
			1		1		1		

(4) 応急生活資金貸付事業

目的	美唄市社会福祉協議会が実施する「美唄市たすけあい金庫貸付」事業の 運転資金の貸付を行うことで、低所得者世帯が、一時的な生活費の貸付を 受けることができ、生計を維持することができる。			担当課	地域福祉課			
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
失業、仕事減などによる生活費不足で一時的な生活困窮に陥る低所得者世帯に限って社協が窓口となり貸付を行う、「美唄市たすけあい金庫貸付」事業(※)の運転資金として、年度当初に社会福祉協議会と無利子の金銭貸付契約を締結し、年度末に償還してもらう。 (※)社会福祉協議会は、市内に3か月以上居住する低所得者世帯に生活資金を貸付け、6か月以内に償還させる 貸付限度額：1世帯5万円以内		事業費	3,000	3,000		3,000		
		特定財源	3,000	3,000		3,000		
		一般財源	0	0		0		
		指標名	貸付件数				単位	件
		現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値	R5	目標値 実績値
9件		10		10		10		
		12		11		6		

(5) 地域福祉会館管理運営事業												
目的		地域における福祉の向上、及び社会教育の推進等を図るため、地域福祉会館を管理運営する。 また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用料金収入が著しく減少していることを受け、今後も地域コミュニティの活動の拠点を安定して運営できるよう、1会館あたり10万円の指定管理委託料を追加する。				担当課		地域福祉課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・地域福祉会館（15館）の利用者が安全で快適に利用できるよう、各地域に指定管理者におき、維持管理を行う。 ・使用料については、指定管理者が条例の範囲内で定め、運営費に充てる利用料金制を採用。		事業費		5,861		6,095		6,143				
		特定財源		1,500		1,500		0				
		一般財源		4,361		4,595		6,143				
		指標名		地域福祉会館利用者数（15館）						単位	人	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		28,000人				28,000		28,000		28,000		
				11,887		14,028		16,590				
(6) 総合福祉センター管理運営事業												
目的		総合福祉センターの利用者が安全に快適に利用できるよう、施設の維持管理を行う。				担当課		地域福祉課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・総合福祉センターを安全で使いやすくなるよう、指定管理者を決め、維持管理を行う。 ・使用料については、指定管理者が条例の範囲内で定め、運営費に充てる利用料金制を採用。 ・指定管理者 社会福祉法人 美唄市社会福祉協議会		事業費		8,446		11,940		9,494				
		特定財源		0		0		0				
		一般財源		8,446		11,940		9,494				
		指標名		総合福祉センター利用者数						単位	人	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		16,000人				16,000		16,000		16,000		
				4,435		8,346		8,818				
(7) 地域支え合い推進事業												
目的		各地域に「集落支援員」を配置し、暮らしを支えるための課題解決や地域コミュニティの再生に取り組む。				担当課		地域福祉課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・専任支援員（1人）と民生児童委員の方面地区協議会（5方面）に支援員を各地区4人（方面地区会長、副会長、主任児童委員2名）を配置し、見守りや生活支援体制の強化・充実と地域の課題解決等に取り組む ・支援員は、関係機関等と連携し、地域の状況把握、課題整理・解決等につなげることで、地域コミュニティの再構築を図る。		事業費		6,599		9,677		9,990				
		特定財源		0		0		0				
		一般財源		6,599		9,677		9,990				
		指標名		地域支援員配置数						単位	人	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		21人				21		21		21		
				19		19		19				
(8) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援支給事業【R3補正】												
目的		新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対して、新たな就労等へ移行する間の支援金を給付するもの。				担当課		地域福祉課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
1 生活福祉資金の特例貸付を利用できない世帯（総合支援資金の再貸付を終了した世帯など） 2 生活保護受給世帯に近い水準の収入で、預貯金額が100万円以下等の世帯 3 公共職業安定所に求職申込をし求職活動を行う世帯もしくは自立支援機関の支援利用による活動報告を行う世帯 以上の要件をすべて満たす世帯（ただし、生活保護受給世帯は対象外）に対して以下の支援金を給付 単身世帯：60千円、2人世帯：80千円、3人以上世帯：100千円		事業費		1,879		2,189						
		特定財源		1,879		1,229						
		一般財源		0		960						
		指標名		支援世帯数						単位	世帯	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		0				10		5				
				9		6						

(9) 新型コロナウイルス感染症対策事業 (住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業) 【R3補正】 【R4補正】						
目的	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、その影響を受けている住民税均等割非課税等の世帯を支援するもの。			担当課	臨時特別給付金推進室	
事業の内容	単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算
1 令和3年12月10日時点において世帯全員の令和3年度の住民税均等割が非課税である世帯 2 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、①と同様の事情にあると認められる世帯 上記の1、2の対象世帯に対し、1世帯当たり10万円を支給する。	事業費	387,427		59,853		
	特定財源	358,127		59,853		
	一般財源	29,300		0		
	指標名	支給世帯数			単位	世帯数
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値	R5 目標値 実績値
0	4,820		68			
	3,793		563			

(10) 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 (住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業) 【R4補正】						
目的	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金として臨時特別給付金を支給するもの。			担当課	地域福祉課	
事業の内容	単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算
電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けた低所得世帯に対し、1世帯当たり5万円を現金支給する。 【対象世帯】 1 世帯全員の令和4年度住民税均等割が非課税である世帯 2 1のほか、予期せず家計が急変し、直近の収入減少により1の世帯と同様の事情にあると認められる世帯	事業費			210,913		
	特定財源			210,913		
	一般財源			0		
	指標名	支給世帯数			単位	世帯数
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値	R5 目標値 実績値
—			4,516			
			4,036			

(11) 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金事業 (住民税均等割のみ課税世帯へのくらし応援金支給事業) 【R4補正】						
目的	電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けた低所得中間世帯に対し、国による「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、1世帯当たり2万円を現金支給することにより、冬季間の生活の安定を図り、生活負担の軽減を図ることを目的とする。			担当課	地域福祉課	
事業の内容	単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算
電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けた低所得中間世帯に対し、1世帯当たり2万円を現金支給する。 【対象世帯】 令和4年度分住民税が「均等割課税者のみの世帯」又は「均等割のみ課税者と非課税者の世帯」	事業費			12,785		
	特定財源			12,785		
	一般財源			0		
	指標名	支給世帯数			単位	世帯数
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値	R5 目標値 実績値
—			670			
			600			

(12) 地域つながりサポート事業【R5新規】						
目的	地域のつながりが希薄化する中、町内会等の地縁組織は地域コミュニティを再生する上で重要な役割をもっており、地域住民自らが積極的に取り組む活動を支援し、地域住民の助け合いとささえあいの輪を広げ、いつまでも、安心して暮しやすい生活と地域共生社会の実現を目指す。			担当課	地域福祉課	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
美唄市福祉のまちづくり条例に基づき、地域づくりに関する地域住民の自主的な活動に要する経費の1/2（上限5万円）を補助する。 なお、集会所（市の所有財産は除く）の修繕、備品購入においては、経費の1/2（上限30万円）を補助する。		事業費			1,133	
		特定財源			1,133	
		一般財源			0	
		指標名	申請件数（ソフト事業・ハード事業）			単位 件
		現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
		—			24・6 7・6	

(13) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業【R5補正】						
目的	エネルギー・食料品価格等の物価高騰に直面している方々について、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、住民税非課税世帯等に対し、臨時特別給付金を支給するもの。			担当課	臨時特別給付金推進室	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり3万円の給付金を追加支給する。 【対象世帯】 1 基準日（令和5年6月1日）において、世帯全員の令和5年度の住民税均等割が非課税である世帯 2 1のほか、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けて家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯		事業費			134,341	
		特定財源			134,291	
		一般財源			50	
		指標名	支給世帯数			単位 世帯数
		現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
		—			4,530 4,351	

(14) 美唄市物価高騰対策臨時特別給付金事業【R5補正】						
目的	物価高騰による影響が市民全体に及んでいることを受け、迅速かつ的確に家計への支援を行うため、住民1人につき1万円の給付金を支給する。			担当課	特別定額給付金推進室	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
物価高騰による影響が市民全体に及んでいることを受け、迅速かつ的確に家計への支援を行うため、住民1人につき1万円の給付金を支給する。 【対象世帯】 11,000世帯		事業費			197,861	
		特定財源			97,044	
		一般財源			100,817	
		指標名	給付金世帯数			単位 世帯
		現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
		—			11,000 10,747	

(15) 【重点支援地方交付金事業】 （住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業）【R5補正】					
目的	国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」において、物価高に最も切実に苦しんでいる低所得者を迅速に支援するため、物価高対策のための「重点支援地方交付金」の低所得世帯支援枠が拡大されたことに伴い、本年6月以降に実施した1世帯当たり3万円の給付に引き続き、住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり7万円の給付金を追加支給するもの。			担当課	臨時特別給付金推進室
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算
住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり7万円の給付金を追加支給する。 【対象世帯】 1 世帯全員の令和4年度住民税均等割が非課税である世帯 2 1のほか、予期せず家計が急変し、直近の収入減少により1の世帯と同様の事情にあると認められる世帯		事業費			359,500
		特定財源			358,055
		一般財源			1,445
		指標名	支給世帯数		単位 世帯数
		現状値	R3	目標値	R5 目標値
				実績値	実績値
		—			4,240
					4,035

【1 地域コミュニティ】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
16	社会福祉一般管理事務	地域福祉課	457	599	728
17	生活保護事務	地域福祉課	11,556	12,555	19,948
18	生活保護扶助事業	地域福祉課	821,214	683,925	732,088
19	生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	11,622	11,717	14,520
20	地域福祉会館整備事業	地域福祉課	12,332		3,302
21	総合福祉センター整備事業	地域福祉課			

(2) 障がい者福祉

目指す姿

◆障がいや障がい者(児)への理解が深まり、障がい者が安心して暮らせる地域共生社会になっています

成果指標

◆地域で生活ができている障がい者の割合

基準値 (R1)	97.5%
目標値 (R7)	98.0%

障がい者の自立に向けた取組の成果を地域で生活できている障がい者の割合で見る指標で、障がい者の総数に対する施設入所していない障がい者の割合で測ります。

実績値		
R3	R4	R5
94.4%	94.5%	94.7%

目指す姿に向けた施策の方向

1 在宅支援の強化・充実

障がい者(児)一人ひとりの多様なニーズや思いを尊重しながら、住み慣れた地域で暮らすためのサービスの利用が開始、継続できるよう、相談支援体制づくりを進めていきます。

サービス利用計画の策定やモニタリングなどにおいて、障がい者(児)の声を丁寧に聞きとり、ニーズにマッチし充実したサービス提供が継続されるよう、支援を行う事業者との連携を図ります。

また、入所施設から地域のグループホーム等への移行がスムーズに行えるよう、環境整備に努めます。

2 地域生活支援事業の利用促進

障がい者(児)が住み慣れた地域で安心して暮らす上において、不測の事態への対応も想定した備えが必要であり、そのような場合にも地域全体で支える体制づくりをさらに進めていきます。

障がい者(児)への相談や支援体制の拡充を図るため、各関係機関・団体との連携をより一層強化していきます。

3 社会参加の推進

ノーマライゼーションの理念の下、障がい者(児)をサポートできるよう、支え合う思いと実践の行動が必要です。障がいの有無によって分け隔てられることなく、人格と個性に目を向け、お互いに尊重しながら共に生きる共生社会を築き、誰もが参加しやすい地域社会の創出を目指します。

また、社会参加を促す上で自己決定権を十分に尊重した意思決定のサポートを行い、地域で暮らしやすい支援の仕組みを構築します。

さらに、障がい者の社会参加と持続には経済的な自立と安定が欠かすことのできない必要条件であり、誰もがいきいきと働き暮らすことができるよう雇用の場の確保に努めます。

令和2年に施行した美唄市手話言語条例の周知・浸透や手話の普及を図るとともに、障がいや障がい者(児)への理解促進が図られる取組を推進していきます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 障がい者居宅介護等事業

目的	在宅の障がい者が不便なく日常生活を送ることができる。				担当課	地域福祉課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
・在宅の障がい者がサービスの利用を希望する場合、市に申請を行い、訪問調査、審査会での障害程度区分の決定後、区分に応じて支給量を決定。		事業費	28,912		24,474		22,877	
		特定財源	20,942		20,313		19,291	
		一般財源	7,970		4,161		3,586	
・サービス内容として、ヘルパーが家庭等に訪問し、身体介護（入浴・排泄・食事・通院介助等）、家事援助（調理・洗濯・掃除・買い物・その他家事）、施設への短期入所などがある。		指標名	サービス利用者数				単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
		87人	67		70		74	
			85		84		76	

(2) 障がい者グループホーム支援事業

目的	障がい者がグループホームに入居することで地域社会で生活できる。			担当課	地域福祉課			
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
グループホームでの生活を望む障がい者に対し、次の事務を行う。 ・共同生活援助の相談 ・申請の受付及び決定		事業費	154,403	166,744		180,145		
		特定財源	110,753	120,399		132,456		
		一般財源	43,650	46,345		47,689		
		指標名	グループホーム入所者数				単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
		100人	108		108		108	
98			107		105			

(3) 補装具給付事業

目的	身体の不自由な部分や自由に動かすことができない障がいの部分を補う、必要な用具を給付補助することで、日常生活や職業生活がしやすくなる。				担当課	地域福祉課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
・身体障害者手帳等の交付を受けた方で、障がいによって補装具（車いす、補聴器、義肢等）を必要とする方に対して、身体の不自由な部分や、自由に動かすことができないような障がい部分を補う用具を給付、修理する。 ・給付、修理の可否について判定が必要な補装具については、道立心身障害者総合相談所に判定を依頼する。 ※補装具の種目：車いす、義手・義足、装具、補聴器等		事業費	8,557		11,308		4,826	
		特定財源	8,246		7,314		3,619	
		一般財源	311		3,994		1,207	
		指標名	給付・修理件数				単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
実績値	実績値			実績値				
75件		75		75		75		
		67		76		43		

(4) 日常生活用具等給付事業

目的	自立した生活を支援する日常生活用具を障がい者へ給付等することにより、日常生活の不便を解消する。				担当課		地域福祉課		
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算	
日常生活がより円滑に行うことができる用具を給付する。 ・介護、訓練支援用具：8品目 ・自立生活支援用具：12品目 ・在宅療養等支援用具：7品目 ・情報、意思相通支援用具：18品目 ・排泄管理支援用具：4品目 ・住宅改修費：居宅生活動作補助用具		事業費		9,468		8,105		8,063	
		特定財源		4,437		4,014		4,211	
		一般財源		5,031		4,091		3,852	
		指標名		日常生活用具給付人数				単位	人
		現状値		R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
					実績値		実績値		実績値
		100人		100		100		100	
105				92		87			

(5) 障がい者相談支援事業

目的	障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、サービス等利用計画作成、障がい福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、新たに基幹相談支援センター開設による相談支援体制の強化・充実や、障がい者の尊厳保持のため成年後見制度の利用促進を図る。				担当課	地域福祉課			
事業の内容		単位：千円		R3決算	R4決算	R5決算			
・障がい者又は障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、その他の障がい福祉サービスの利用支援等 ・虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整、その他の障がい者等の権利擁護のための支援 ・中核機関（成年後見支援センター）を設置・運営するほか、後見、補佐、補助の審判申立てに対する支援や申立てに要する費用に対する支援、成年後見人、保佐人及び補助人の業務の報酬等に対する支援を行う。		事業費		32,913	38,754	34,690			
		特定財源		18,114	21,719	23,635			
		一般財源		14,799	17,035	11,055			
		指標名				相談者数	単位	人	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値	
					実績値			実績値	
		898人				920	940	960	
						1,008	829	637	

(6) 障がい者在宅福祉一般管理事務(要支援者台帳整備事業含)

目的	本市に居住する要配慮者のうち、自ら避難することが困難な者であつて、特に支援を要する者の把握に努めることで、避難の支援、安否の確認その他の避難行動要支援者の生命を災害から守ることができる。				担当課	地域福祉課	
事業の内容	単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
1 近年頻発している大規模災害に備えて、避難行動要支援者の避難の実効性及び具体的な避難支援体制を構築するため、災害時要支援者台帳・地図等を整備する。 ・維持管理を委託する。 ・個別支援計画を作成する。 2 障がい者在宅福祉に関する一般管理事務	事業費	2,678		2,177		1,852	
	特定財源	1,716		396		396	
	一般財源	962		1,781		1,456	
	指標名	災害時要支援者数（障がい者・高齢者等）				単位	人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
	1,100人	1,100		1,100		1,100	
		0		0		0	

(7) 手話通訳者設置・派遣事業

目的	聴覚障がい者の日常生活を支援することで、社会参加の機会が増えるとともに、障がい者に対する理解が広がる。				担当課	地域福祉課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・講演等に通訳をつけることにより聴覚障がい者の文化的社会参加を促進する。 また、病院受診等に通訳をつけることにより聴覚障がい者の自立生活を促進する。 ・小中学校で手話指導することにより、手話や障がい者への理解の普及を図る。 ・手話または要約筆記奉仕員の派遣。		事業費	4,298		4,272		175		
		特定財源	1,963		2,109		58		
		一般財源	2,335		2,163		117		
		指標名	派遣通訳件数					単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値			
		44件	40		40		40		
			33		16		16		

(8) 障がい者移動支援等事業

目的	屋外での移動に著しい制限のある障がい者が、地域における自立生活及び社会参加を促す。				担当課	地域福祉課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
外出の際の移動支援を行う ・付き添いが必要な場合のヘルパーによる支援 ～障がい者の状況に応じた支給量を市が決定し、障がい者が事業所と直接契約をして、サービスを利用 ・市内の営業用タクシーを利用する場合の料金の一部を助成する。		事業費	1,356		1,052		1,295	
		特定財源	816		684		780	
		一般財源	540		368		515	
		指標名	利用者数				単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		
		27人	40		40		42	
			20		12		19	

【2 障がい者福祉】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
9	障がい者在宅支援事業	地域福祉課	1,331	1,392	1,362
10	施設利用支援事業	地域福祉課	763,351	737,390	757,436
11	精神障がい者地域生活支援事業	地域福祉課	540	618	644
12	障がい者スポーツ大会参加補助事業	地域福祉課	0	209	243
13	障がい者福祉一般管理事務	地域福祉課	512	2,638	7,706
14	特別障がい者手当等支給事業	地域福祉課	7,104	7,319	7,941
15	更生医療給付事業	地域福祉課	53,730	54,813	46,052
16	恵愛団地集会所管理運営事業	地域福祉課	198	198	165
17	特定疾患患者等支援事業	地域福祉課	160	195	190

(3) 高齢者福祉

目指す姿

◆高齢期に健やかで心豊かに住み慣れた地域の中で安心して生活しています

成果指標

◆要介護認定率【年齢補正值】

基準値 (R1)	17.6%
目標値 (R7)	現状維持(17.6%)

要介護認定率が増加しないことが健康長寿な高齢者が多いとする指標

実績値		
R3	R4	R5
19.9%	20.4%	20.8%

目指す姿に向けた施策の方向

1 高齢者の総合的な生活支援

高齢者が元気なうちから貯筋体操を始めとする介護予防に取り組み、自立した生活が続けられるよう支援するほか、認知症高齢者の増加にも対応できる取組を進め、支援や介護を必要とする状態になっても住み慣れた自宅や地域の中で暮らし続けられるよう、介護、保健、医療、福祉関係者が連携して各種サービスの提供を図ります。

また、高齢者の生活の質を高め、できるだけ健康長寿が保たれるよう、地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアの取組を医療、福祉関係者が連携して推進し、在宅医療サービスやQOD（quality of death、終末期においても穏やかに迎える最期）の向上を図ります。

さらに、超高齢社会にあっても元気な高齢者が多数暮らしており、こうした方々が成熟社会での活躍の場を得て社会参加や社会的役割を担うことで、生きがいを持つことや介護予防につながっていきます。これまで職業人として仕事や社会活動で培ってきた知識や技術、経験を地域で活かし、さらに次世代へ継承することができるよう、老人クラブの活動促進やシルバー人材センターの雇用機会確保に向けた取組などを支援していきます。

2 住民主体の支え合いの仕組みづくり

ひとり暮らしや高齢世帯夫婦も住み慣れた地域において、社会から孤立することなく、安心した生活を営み続けることができるよう生活支援体制を推進します。そのために、支援を必要とする高齢者の地域生活を支える、住民が主体となった仕組みづくりが地域の中で進むよう取り組んでいきます。

3 介護保険制度の運用

地域包括ケアを推進するため、医療、介護、住まい、予防、生活支援の連携と本人の意思の尊重、家族の理解のもとで体制づくりを進めていきます。

また、地域の状況や特性に応じた介護サービスの提供体制を構築するとともに、専門職を含めた介護人材の確保や介護現場における技術利用（ロボット、ICTなど）の検討も行っていきます。保険者である市としては、これまでと同様に介護保険制度の市民への周知を図るため、出前講座や各種資料の普及を行っていきます。また、介護事業者や従事する専門職等から市民に向けた情報発信が促進されるよう、多職種ネットワークを通じて関係者へ情報発信の促進を働きかけていきます。

さらに、介護サービス事業者に対する実地調査を適切に実施し、介護保険制度が適正に運営されるよう取り組むほか、地域の人口が減って高齢化が進み、その中で認知症になったとしても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるまちづくりの実現を目指した条例の制定に取り組めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 老人クラブ運営補助事業

目的	美唄市シルバークラブ連合会及び単位老人クラブの活動の推進に向けて支援を行う。			担当課	地域包括ケア推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 老人クラブ連合会団体補助 1,455,000円 - 単位老人クラブ団体補助 10人～29人 15,000円 30人～49人 29,000円 50人～99人 33,500円 100人～149人 40,500円 150人以上 47,500円	事業費	2,590	2,441	2,252	
	特定財源	2,506	2,441	2,252	
	一般財源	84	0	0	
	指標名	活動老人クラブ数			単位 団体
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	41団体		41		41
			40		33

(2) 認知症施策の推進事業

目的	認知症施策推進大綱に基づき、認知症高齢者等にやさしい地域づくりや住み慣れた地域で安心して過ごせる生活を支援する。			担当課	地域包括ケア推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 認知症カフェの運営 - 認知症サポーター養成講座 - 認知症ケアパスの作成 - 認知症の早期発見、早期対応のための体制整備 - 認知症初期集中支援チーム	事業費	13,376	10,056	15,015	
	特定財源	10,886	8,110	12,907	
	一般財源	2,490	1,946	2,108	
	指標名	サポーター養成講座養成者数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	79人		100		100
			85		91

(3) シルバー人材センター補助事業

目的	能力及び経験を生かした就労を通じて高齢者の社会参加が図られるよう美唄市シルバー人材センターが行う事業に対して、その経費の一部の補助を行う。			担当課	地域包括ケア推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
シルバー人材センターが行う事業に対する補助金の申請受付、実績報告に係る事務を行う。	事業費	9,040	9,040	9,620	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	9,040	9,040	9,620	
	指標名	登録会員数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	240人		240		240
			219		203

(4) 介護予防マネジメント事業

目的	高齢者に対し、介護予防ケアマネジメントや総合相談支援・権利擁護、長期的なケアマネジメントなどの支援をすることで、高齢者やその家族が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができる。			担当課	地域包括ケア推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 介護予防ケアマネジメント～保健師が中心となり、ケアマネジメントを行う。 - 総合相談支援・権利擁護事業～社会福祉士が中心となり、各種の相談を幅広く受け、予防的な視点も取り入れながら支援を行うとともに、高齢者に対する虐待の防止や権利擁護のための事業を行う。 - 包括的・継続的マネジメント～主任ケアマネを中心に、高齢者一人ひとりの状態に応じた長期的なケアマネジメントを後方支援し、医療との連携を進める。	事業費	32,889	33,068	32,453	
	特定財源	26,636	26,955	26,075	
	一般財源	6,253	6,113	6,378	
	指標名	総合相談件数			単位 件
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	100件		120		120
			84		93

(5) 生活支援体制整備事業									
目的		介護保険制度では提供できない生活支援サービスや介護認定を受ける前の段階の高齢者に対する生活支援の充実を図るとともに、介護予防・日常生活総合事業の担い手を確保するなど、地域で支え合う体制づくりを推進する。				担当課		地域包括ケア推進課	
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
委託により下記の事業を行う。 ・生活支援ニーズ及び社会資源の把握に関すること ・生活支援サービス等の担い手の養成やサービス開発に関すること ・生活支援サービス等の担い手が活動する場の確保に関すること ・地域支援ニーズとサービスのマッチングに関すること		事業費	3,844		3,860		3,900		
		特定財源	3,104		3,117		3,149		
		一般財源	740		743		751		
		指標名	支え合いの仕組みができていない地域					単位	地域
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
7地域		7		7		7			
		3		3		3			

(6) 介護保険事業									
目的		介護を社会全体で支えていくこととし、社会保険方式による給付と負担の関係を明確にし、保険医療サービス、福祉サービスを総合的に受けられるようにする。				担当課		地域包括ケア推進課	
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・介護を要する状態やその状態となる恐れがある被保険者の申請に基づき、要介護認定（要支援）を行う。 ・認定者が介護サービスの提供を受けた場合の費用について保険給付を行う。 ・制度の啓発、円滑な運営を行っていくための事務を行う。		事業費	2,724,806		2,658,060		2,667,051		
		特定財源	2,278,303		2,231,421		2,224,322		
		一般財源	446,503		426,639		442,729		
		指標名	第1号被保険者					単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
8,430人		8,570		8,441		8,278			
		8,629		8,523		8,384			

(7) 一般介護予防事業									
目的		介護予防のための個々人の取り組みを日々の生活として定着させるとともに、介護予防に資する自主的な活動が広く実施され、高齢者が積極的に活動に参加し、介護予防に向けた取組を実施する地域社会の構築を目指し、出前講座、介護予防リーダーの育成、自主グループ活動の支援を行う。				担当課		地域包括ケア推進課	
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・介護予防研修会 ・予防出前講座 ・地域介護予防支援（転倒予防自主グループ支援、貯筋体操体験会） ・リーダー育成事業（転倒予防自主グループのリーダー懇談会）		事業費	8,457		5,908		4,474		
		特定財源	7,400		5,170		3,915		
		一般財源	1,057		738		559		
		指標名	貯筋体操活動自主グループ数					単位	グループ
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
29グループ		25		26		27			
		25		24		22			

(8) 高齢者世帯等生活支援事業【R4補正】									
目的		原油価格や物価の高騰の影響が特に大きいと考えられる低所得の高齢者世帯及び障がい者世帯に対し、北海道の「市町村高齢者世帯等生活支援事業費補助金」を活用し、1世帯当たり7千円を現金支給することにより、冬期間の生活の安定を図ることを目的とする。				担当課		地域包括ケア推進課	
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
原油価格や物価の高騰の影響が特に大きいと考えられる低所得の高齢者世帯及び障がい者世帯に対し、1世帯当たり7千円を現金支給する。		事業費			29,914				
		特定財源			29,914				
		一般財源			0				
		指標名	支給件数（高齢世帯・障がい世帯）					単位	世帯
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
—				高齢3,422・障がい250					
				高齢3,299・障がい380					

【3 高齢者福祉】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
9	地域包括支援センター運営事業	地域包括ケア推進課	10,478	10,867	14,711
10	緊急通報システム管理運営事業	地域包括ケア推進課	3,423	3,603	3,106
11	介護予防把握事業	地域包括ケア推進課	22,583	21,721	23,692
12	間口除雪事業	地域包括ケア推進課	9,471	10,880	9,791
13	福祉スポーツ大会事業	地域包括ケア推進課	0	0	418
14	食事サービス事業	地域包括ケア推進課	18,618	17,917	19,294
15	認知症高齢者やすらぎ支援訪問員派遣事業	地域包括ケア推進課	240	240	340
16	高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	地域包括ケア推進課	5,317	5,376	5,810
17	生活支援短期宿泊事業	地域包括ケア推進課	312	552	537
18	家族介護用品支給事業	地域包括ケア推進課	696	545	617
19	家族介護者交流事業	地域包括ケア推進課	82	155	55
20	介護給付適正化事業	地域包括ケア推進課	95	98	97
21	老人福祉施設入所措置事業	地域包括ケア推進課	78,033	69,231	60,210
22	恵風園生活事務	恵風園	35,757	42,089	37,352
23	恵風園管理事務	恵風園	46,697	51,902	46,877
24	恵風園整備事業	恵風園	13,292	11,693	0
25	介護サービス事業	恵祥園	205,317	226,804	222,145
26	社会福祉法人等利用者負担軽減事業	地域包括ケア推進課	1,145	930	704
27	移送サービス事業	地域包括ケア推進課	752	805	712
28	福祉除雪事業	地域包括ケア推進課	254	391	234
29	福祉灯油事業	地域包括ケア推進課	1,219	0	1,325
30	老人福祉一般管理事務	地域包括ケア推進課	90	78	199
31	東地区生活支援センター整備事業	地域包括ケア推進課	64	6,765	620
32	在宅医療・介護連携推進事業	地域包括ケア推進課	2,488	9,858	7,949
33	成年後見制度利用支援事業	地域包括ケア推進課	535	270	290
34	介護予防支援事業	地域包括ケア推進課	10,528	16,282	14,353
35	高額介護相当サービス費等事業	地域包括ケア推進課	97	49	86
36	通所型サービス事業	地域包括ケア推進課	37,534	35,158	35,612
37	訪問型サービス事業	地域包括ケア推進課	19,645	19,592	19,222
38	後期高齢者医療事業	市民課	759,282	774,847	816,039

〔２〕健康で安心して暮らせる保健・医療環境の充実

（４）保健

目指す姿

◆誰もが住み慣れた地域で安心して健康に暮らしています

成果指標

◆自分が健康だと思っている市民の割合

基準値（R1） 69.8%

目標値（R7） 75.0%

健康づくりの取組により、自分が健康だと思う市民がどの程度いるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で健康であると思うと回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5
53.3%	63.7%	67.8%

目指す姿に向けた施策の方向

１ ライフステージと６つの領域に応じた健康づくり

妊娠期、乳幼児期のうちから生活習慣病予防に視点を置いた、６つの領域の健康づくりを推進します。また、子育て支援を出産から切れ目なく行うため、保健センターに「子育て世代包括支援センター」の機能を加えて、妊婦の支援プランを作成し、適切な支援をいち早く実施していきます。

健康診査やがん検診などの推進により、疾病の早期発見、治療に結びつけて合併症や重症化を予防するほか、加齢に伴う体調の変化に応じた介護予防について家庭訪問・健康相談を総合的に行うなど、きめ細やかな支援を継続します。自殺対策は、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、関係機関・団体等と連携し、メンタルヘルスに関する啓発を図るとともに、一人ひとりの生活を守るための包括的な支援を推進します。

２ 地域主体の健康づくり

子どもから高齢者まで生涯を通した健康づくりやこころの健康づくりの意識が高まるよう、啓発の機会を増やすとともに、健康づくり組織や市民組織（主任児童委員、すきやき隊等）と協働で、小学校区単位で実施している世代間交流事業や高齢者の集いなど地域主体の健康づくりを引き続き支援します。

３ 市民の健康を守る受動喫煙防止の取組

受動喫煙防止の意識がより高まるよう、たばこに関する子どもメッセージなどの啓発事業を行うほか、禁煙の相談・支援事業を引き続き実施し、人もまちも元気なまちづくりを進めていきます。

４ 感染症予防とウィズコロナの時代の取組

感染症対策としてオンライン通信機器を利用した非対面型の相談にも対応していきます。

また、新型コロナウイルス感染症については、流行の状況や国・北海道の取組動向を把握し、市として必要な対策を速やかに講ずるとともに、市民に対して迅速、適切に情報提供等を行っていきます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 妊産婦健康増進事業

目的	妊産婦への家庭訪問や保健指導を行うことで、妊娠期・産褥期・新生児期の異常の予防や妊娠をきっかけに妊婦と夫の健康づくりに対する意識が向上し、生活習慣病予防につながる。また、妊婦・家族が安心して妊娠・出産・子育てに向かうことができる。				担当課	健康推進課	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算		
・母子健康手帳の交付（妊娠届出をもとに保健師が母子健康手帳を交付） ・妊産婦一般健康診査受診票の交付 ・ペア教室の実施（年4回の実施） ・保健師や管理栄養士による家庭訪問・保健指導 ・低体重児届出業務・未熟児訪問指導業務	事業費	4,646		4,386		3,765	
	特定財源	150		157		128	
	一般財源	4,496		4,229		3,637	
	指標名	妊産婦一般健康診査受診件数				単位	件
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
	1,057	1,060		1,020		1,020	
		1,015		917		815	

(2) 中高年健康づくり事業

目的	市民が、自分にあった健康づくりを進めていくために必要な情報を知り、実践に向けた具体的な方法を知ることができる。				担当課	健康推進課									
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算							
対象は、概ね40～64歳の市民 ・健康手帳の交付：成人・高齢者・女性・20歳版の4種を各対象に合わせて健診や健康教育の場等で配布 ・健康教育：住民組織や職域等の集まりの場を活用し、生活習慣病、歯周疾患、骨粗しょう症等病気の予防、健康づくりについての健康講話や実践を実施 ・健康相談：心身の健康に関することや生活・介護などについて健康相談を実施		事業費		523		431		333							
		特定財源		311		235		174							
		一般財源		212		196		159							
		指標名		健康相談利用者数				単位		人					
		現状値		R3		目標値		R4		目標値		R5		目標値	
				実績値		実績値		実績値		実績値					
		419		500		500		500		500		500		500	
				1,193		671		597		597					

(3) 子育て世代包括支援センター事業

目的	妊娠、出産、子育てに関するサービス・事業などの情報をすべての妊産婦に支援プランとして提供し、日々の生活や親子の育ちを中心に気軽に相談できる場を設け、親身に身近で支えることで、切れ目ない支援を行う。				担当課	健康推進課						
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・すべての妊産婦に対し妊娠届出時に保健師が支援プランを作成。個々の妊婦の状況に応じ、子育て支援サービスや相談窓口を周知し必要な支援につなげる。 ・要支援妊婦について、地区担当保健師が早期から支援を開始し、必要に応じて福祉や医療等関係機関と連携調整を図り、産後ケア事業や母子保健事業を組み合わせ、妊娠～出産～子育ての切れ目のない支援につなげる。 ・保健センター内に相談窓口を設け、さらにICTを活用することで気軽に相談できる環境を整える。		事業費		16,265		13,425		11,779				
		特定財源		12,220		8,372		8,517				
		一般財源		4,045		5,053		3,262				
		指標名		相談件数				単位	件			
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
500件		500		500		500						
		410		785		467						

(4) 健康づくり啓発事業										
目的	健康づくりに対する意識を高めるため、各世代に応じた食や健康づくりの情報発信を行う。 受動喫煙防止については、妊産婦や子どもたちの健康が守られる環境づくりをさらに進めていくとともに、禁煙支援相談事業を継続し、禁煙への動機づけや禁煙を推進する。 このほか、美唄市自殺対策計画に基づき、研修会等を開催し周知啓発を図る。					担当課	健康推進課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
・食の健康づくりの啓発 ・び〜助健康体操体験会：体育協会・運動推進員と協働制作の健康体操体験会を運動推進員の運営により毎週実施 ・自殺防止対策事業：精神保健に携わる関係機関を対象に「こころの研修会」1回実施、美唄市自殺対策計画進捗管理 ・喫煙・受動喫煙防止対策：条例、法に基づく対策の周知、講演会、禁煙支援事業、喫煙防止教育、市民意識調査・事業所実態調査、たばこに関するこどもメッセージ募集・メッセージ展 R7よりヘルシーメニュー推進事業		事業費	268		783		1,395			
		特定財源	152		754		1,171			
		一般財源	116		29		224			
		指標名	喫煙習慣のある成人市民の割合（喫煙率）					単位	%	
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		17.6%	16		15		14			
			18.8		16.0		21.8			

(5) 健康づくり組織活動推進事業										
目的	保健推進員、食生活改善推進員、運動推進員により、健康づくり活動の支援を行う。					担当課	健康推進課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
・保健推進員：健診の周知啓発、研修会の企画実施、健康相談や介護予防教室への協力、協議会運営 ・食生活改善推進員：幼児への食育活動、成人期や高齢者への食生活習慣へのアプローチ、食の健康づくりの啓発等、協議会運営 ・運動推進員：びー助体操等の企画運営等		事業費	744		786		631			
		特定財源	0		0		0			
		一般財源	744		786		631			
		指標名	3組織活動回数					単位	回	
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		53回	55		55		55			
			55		116		180			

(6) 感染症予防対策事業										
目的	エキノコックス症の早期発見・早期治療のため検診を実施するほか、ピロリ菌感染の早期発見・除菌治療のため、中学生を対象にピロリ菌検査・除菌治療費の助成を実施する。 また、新型コロナウイルス感染症に罹り、保健所や医療機関から健康観察の指示された方やその同居人等が自主的に隔離を希望する場合、一時的に滞在できる「自主隔離安心施設」を提供する。					担当課	健康推進課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
1 エキノコックス症対策 ・小学6年生以降の市民、5年間隔で検診受診 ・キツネの疫学調査のため捕獲（委託） 2 ピロリ菌検査・除菌治療 ・中学2年生対象：ピロリ菌検査・除菌治療を実施 3 新型コロナウイルス感染症対策：市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置。健康相談、新型コロナウイルス感染症対策自主隔離安心支援事業（R3の実施。R4、R5については感染症の状況により対応） 4 「新型インフルエンザ等対策特別措置法」による緊急事態宣言が行われた場合「美唄市新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づく感染まん延防止、予防接種などの業務を実施		事業費	384		663		258			
		特定財源	258		563		161			
		一般財源	126		100		97			
		指標名	エキノコックス症検査受診者数					単位	人	
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		29人	50		50		50			
			31		37		34			

(7) 定期予防接種事業							
目的	予防接種の実施により感染症に対する免疫を維持し、感染症の予防ができるとともに、集団感染を予防することができる。			担当課	健康推進課		
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
・A類 B型肝炎、ロタウイルス、ヒブ、小児の肺炎球菌、4種混合、麻しん・風しん（MR）、水痘、日本脳炎、HPV、以上、市立美唄病院 BCG：保健センター ・B類 インフルエンザ、高齢者肺炎球菌：市内医療機関、市外医療機関 ※各対象年齢・回数が定められている範囲で予防接種を実施する。	事業費	29,542	29,660		29,167		
	特定財源	5,103	4,336		2,850		
	一般財源	24,439	25,324		26,317		
	指標名	A類・B類予防接種延べ人数				単位	人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
	A類：2,030人 B類：4,811人	A類：2,050・B類：4,800		A類：2,050・B類：4,800		A類：2,050・B類：4,800	
	A類：1,558・B類：4,025		A類：1,558・B類：4,196		A類：1,432・B類：4,095		

(8) 出産・子育て応援交付金事業【R4補正】												
目的		全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない相談支援の充実を図るとともに、出産・子育て応援給付金の支給体制を確保し、実施する。				担当課		健康推進課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
出産・子育て応援給付金の支給 妊娠届出時(50千円)と出生届出後(50千円)の2回に分け、アンケートと面談を実施した方に支給する。		事業費				7,845		4,514				
		特定財源				6,702		3,859				
		一般財源				1,143		655				
		指標名		出産応援・子育て応援給付金支給数				単位	件			
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		—				88・55		60・55				
				85・57		44・46						

【4 保健】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費(千円)		
			R3決算	R4決算	R5決算
9	保育所フッ化物洗口推進事業	こども未来課	87	115	30
10	幼小フッ化物洗口推進事業	学務課	91	88	71
11	中高年疾病予防事業	健康推進課	12,613	12,266	11,528
12	乳幼児健康増進事業	健康推進課	1,419	2,815	990
13	親子の健康づくり事業	健康推進課	8	23	22
14	高齢者健康づくり事業	健康推進課	700	695	739
15	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康推進課	202,405	151,527	93,764
16	保健衛生管理事務	健康推進課	3,239	3,249	3,219
17	保健センター管理運営事務	健康推進課	4,504	4,752	5,445
18	保健センター整備事業	健康推進課	7,414	2,959	715
19	ひとり親家庭等医療費助成事業	市民課	6,239	6,454	6,542
20	重度心身障がい者医療費助成事業	市民課	65,903	60,119	58,441
21	国民健康保険事業	市民課	2,693,994	2,415,009	2,763,037
22	医療従事者等PCR検査費助成事業	健康推進課	6,226		

(5) 地域医療

目指す姿

◆「超高齢社会のフロンランナー美唄」として、「治し支える医療」である地域完結型医療を推進した地域包括ケアシステムが構築されています

成果指標

◆地域医療に関する満足度

市民の観点から、どの程度地域医療に対する満足度があるのかを見る指標です。

基準値 (R1)	－	
目標値 (R7)	60.0%	
実 績 値		
R3	R4	R5
49.8%	53.1%	55.4%

目指す姿に向けた施策の方向

1 地域医療

「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年に向け、医療のあり方も、これまでの「治す医療」としての病院完結型医療から、治すだけでなく、生活の質や終末期ケアまでも重視しながら、市民の皆さんが住みなれた地域で暮らしていく「治し支える医療」としての地域完結型医療に転換する必要があります。

このような医療のあり方や人口構造の変化に対応し、今後必要となるリハビリテーションや在宅医療の確保など、バランスの取れた医療提供体制を構築することを目指し、市民が安心して生活できる安定的な地域医療体制を確立して、保健・医療・福祉との包括的な連携システムの構築に向けた取組を進めます。

また、救急医療については、医師会や近隣中核病院とより一層の連携を図り、救急搬送や救急医療体制を確保していきます。全ての市民が必要なときに、必要な医療が受けられるよう、市民の健康を守るまちづくりを進めます。

2 市立美唄病院

市立美唄病院が地域での役割を果たすため、他の医療機関との役割分担を図るとともに、広域的な医療資源を活用するほか、医師を始めとする医療従事者の確保に努め、市民が安心して医療を受けることができる体制づくりを進めます。

また、新病院の病床機能や規模については、段階的な見直しを行い、目標として2040年には回復期を中心とした規模に再編するとともに、感染症に必要な対策も講じていきます。「超高齢社会のフロンランナー美唄」として、「治す医療」としての病院完結型医療から、「治し支える医療」である地域完結型医療への転換を図るため、プライマリ・ケアの充実を図り、在宅医療の拡充や多職種連携の推進、人材の育成など、美唄らしい地域包括ケアシステムの確立に努めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 救急医療啓発普及事業

目的	救急医療体制の確保と適切な利用の周知を図ることで、市民が夜間や休日等に救急医療を受診できる。			担当課	健康推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算		R4決算	R5決算
・美唄市医師会に、救急診療に携わる医師の派遣調整と救急医療の普及啓発を行う事業を委託 ・美唄歯科医師会に、休日（ゴールデンウィーク、年末年始）における診療を行う在宅当番医の調整と普及啓発を行う事業を委託	事業費	4,531		4,531	4,650
	特定財源	4,500		4,500	4,500
	一般財源	31		31	150
	指標名	年間診療日数			単位 日
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
365日	365		365		365
	365		365		366

(2) 市立美唄病院事業

目的	「超高齢社会のフロンランナー美唄」を基本理念として、地域医療構想に沿った美唄らしい地域医療として、治す医療から「治し支える医療」、「地域完結型医療」へ転換し、市民が安心して医療を受けられる体制づくりを進めます。			担当課	病院事務局
事業の内容	単位：千円	R3決算		R4決算	R5決算
市立美唄病院建替計画を推進するため設計等に取り組めます。 また、治し支える医療に向け、回復期や在宅医療への取り組みを拡充するとともに、美唄市医師会との連携による救急医療体制の確保、市内で唯一透析治療が行える医療機関として、透析治療の維持継続を図るほか、近隣中核病院との医療連携を行い地域医療の確保に努めます。	事業費	1,666,445		1,894,528	5,842,760
	特定財源	1,129,073		1,377,854	4,061,939
	一般財源	537,372		516,674	1,780,821
	指標名	患者数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
入院：24,169 外来：47,184	入院:22,559・外来:44,977		入院:22,526・外来:44,094		入院:22,493・外来:43,213
	入院:15,032・外来:37,747		入院:13,780・外来:39,110		入院:13,744・外来:37,135

2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり

〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり

（6）商工業振興

目指す姿

- ◆市内企業の事業継続力が強化されるとともに、市内で買い物をする人が増えています
- ◆食関連産業や環境にやさしい雪冷熱エネルギーを活用した事業等が展開されています

成果指標

◆製造品出荷額	基準値（R1）	159億円		
	目標値（R7）	現状維持（159億円）		
工業振興の成果を製造品出荷額の総額により見る指標で、工業統計調査による市内の製造品出荷額の総額で測ります。	実 績 値			
	R3	R4	R5	
	147億円	129.2億円	146.9億円	

目指す姿に向けた施策の方向

1 商業の振興

市内企業の経営基盤の強化と成長を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、本市の地域資源や特性を活かした新事業創出や付加価値の高い製品・サービスの創出、販路開拓、人材育成などに向けた取組を支援します。

中心市街地の活性化を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づく商店街の環境整備や中心市街地への交通アクセスの確保を図るほか、地域おこし協力隊による賑わい創出のためのイベントの開催や本市を訪れる関係人口・交流人口の中心市街地や郷土史料館への回遊を促進します。

また、商工会議所や関係機関などと連携を図りながら、中心市街地の活性化に向けた方策の検討を進めるとともに、若者等の発想を活かした創業の促進や事業継承・空き店舗対策等に取り組み、魅力ある商店街づくりや安定した経営ができる商業環境づくりに努めます。

美唄球団に地域おこし協力隊を配置して、その事業運営を確かなものとし、若者の本市への移住、市内企業の労働力不足の解消など、スポーツを契機とする新たなビジネスの創出に努めます。

2 工業の振興

「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、市内企業の経営基盤の強化を図るため、工場等の新設・増設に対する助成及び課税の免除や融資制度等の支援のほか、AIやIoT、ロボット等の先端技術の導入等により、新事業の創出や新製品・サービス・新技術の創出に向けた取組に対する支援を実施します。

また、本市で生産された農産物等を活用した新たな商品開発や販路開拓の取組への支援など食関連産業やホワイトデータセンター構想に関連するエネルギー事業等への支援を実施していきます。

美唄地域人材開発センターで行われる人材育成事業の支援を行うとともに、商工会議所や関係機関などと連携して、企業訪問や様々な媒体による情報提供を行うなど、市内企業の事業継続力の強化に向けてサポートしていきます。

3 企業立地の推進

空知団地への企業立地を促進するため、政府の2050年カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーション等の施策、北海道強靱化計画と連携し、ホワイトデータセンターの集積につなげるとともに、AIやIoTの関連事業や再生可能エネルギー事業などの誘致と起業化の支援を一体的に進めます。

美唄自然エネルギー研究会と連携し、雪冷熱エネルギーを活用した食料備蓄拠点構想の実現や食関連産業の集積に向けて取り組みます。

美唄ハイテクセンターを拠点として、そのテレワーク環境の整備拡充を図るとともに、本社機能やワーケーション、サテライトオフィス等の誘致促進に取り組みます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 中心市街地元気創出事業

目的	中心市街地の活性化を図るため、イベント企画や商店街PR冊子の作成などを行うとともに、中心市街地に誘客するための賑わいの場を創出する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・地域おこし協力隊を配置し、中心市街地をフィールドに各種団体と連携したイベントの実施により賑わいの創出を図る。 ・賑わい創出スペースの開設・運営	事業費	15,744	22,932	14,054	
	特定財源	2,692	1,693	0	
	一般財源	13,052	21,239	14,054	
	指標名	中心市街地でのイベント開催にかかる参加者数			単位 人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	5,100人		5,100 1,385		5,100 983

(2) まちなか交流広場管理運営事業

目的	「まちなか交流広場」をイベント会場としての利用や商店街等を利用する買い物客等への駐車スペースとしてサービスを提供し、まちなかに賑わいを創出することにより商店街の活性化を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・「まちなか交流広場」について、民間活力の誘因による商店街の活性化を図るため、指定管理者に委託する。 ・指定管理者は、中心市街地を活性化させるため、交流広場を各種のイベントなどで有効に活用し、賑わいを創出させる。	事業費	354	357	366	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	354	357	366	
	指標名	中心市街地でのイベント開催にかかる参加者数			単位 人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	5,100人		5,100 1,385		5,100 983

(3) スポーツビジネス起業化支援事業

目的	北海道フロンティアリーグに参画する美唄ブラックダイヤモンドへの支援を通じて、市内企業の人材確保や美唄の知名度向上、新たな事業創出など、スポーツを契機とするビジネスの起業化や地域活性化に取り組む。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
美唄ブラックダイヤモンドの活動基盤の強化につながるよう、地域おこし協力隊・地域活性化企業人を配置し、選手の就労等に係る連絡調整や新たな事業創出、地域貢献活動などの取組を支援するとともに、積極的に市内外への情報発信等を行うことで、ベースボールを契機とするビジネスの起業化と地域活性化を促進する。	事業費	38,985	17,470	25,582	
	特定財源	8,421	6,000	0	
	一般財源	30,564	11,470	25,582	
	指標名	リーグ戦来場者数			単位 人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	2,318人 (47試合)		1,500 (30試合) 4,200人		1,650 (30試合) 1,019人

(4) 中小企業指導対策事務

目的	地域経済を支える中小企業の相談所を設置して、経営改善や事業拡大などのきめ細かな相談を行うことにより、中小企業の経営基盤の安定を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・商工会議所に中小企業相談所を設置し、経営指導員・記帳専任職員による、中小・小規模企業を対象に経営を取り巻く様々な諸問題について無料相談、経営診断、経営指導等を行う。	事業費	9,597	8,736	9,319	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	9,597	8,736	9,319	
	指標名	経営指導実施件数			単位 件
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	1,019件		1,000 1,167		1,000 1,141

(5) 中小企業等振興補助事業

目的	新分野進出、新産業創出、販路開拓、商店街の賑わい創出、空き店舗等活用促進、人材育成など、中小企業等の意欲的な取組に対して必要な助成を行い、市内中小企業等の事業継続力の強化を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・美唄市中小企業等振興条例に基づき、新商品・新サービス・新技術の開発、新分野進出、販路開拓、人材育成などの必要な助成を行う。	事業費	15,390	18,533	18,164	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	15,390	18,533	18,164	
	指標名	製造品販売額			単位 億円
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	159億円		159 147		159 146.98

(6) WDCプロモーション事業

目的	雪冷熱エネルギー技術を生かしたホワイトデータセンターの更なる誘致を始め、食関連産業やAI・IoT等を活用するスマート農業に関連する企業、再生可能エネルギー事業等の誘致促進を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・地域活性化企業人を活用したデータセンターや食関連産業、AI・IoT等を活用するスマート農業に関連する企業、再生可能エネルギー事業等の誘致促進を図る。 ・データセンター展覧会（東京開催） ・北海道データセンターセミナー出展	事業費	7,248	12,112	9,981	
	特定財源	200	200	300	
	一般財源	7,048	11,912	9,681	
	指標名	データセンター誘致件数			単位 社
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	0社		1 0		1 0

(7) サテライトオフィス誘致推進事業

目的	新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴い、「ワーケーション」や「テレワーク」といった場所を限定しない新しい働き方や地方への移住へのニーズの高まりから、美唄市の立地環境などをPRし、企業誘致へとつなげる。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・お試しサテライトオフィスの設置 ・美唄ハイテクセンターのオフィスを市が借上げ、お試し入居を希望する企業に無償貸与 ・サテライトオフィス利用者の移動手段の支援 ・美唄市ハイテクセンターの情報発信	事業費	4,275	4,269	4,453	
	特定財源	2,106	2,134	0	
	一般財源	2,169	2,135	4,453	
	指標名	サテライトオフィス利用企業社数			単位 社
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	1社		5 18		10 1

(8) 美唄市食料備蓄推進協議会補助事業

目的	雪冷熱エネルギーを活用した「美唄市食料備蓄拠点構想」の実現を目指すし、各種情報の収集や調査研究、国等への各種要望活動を行う美唄市食料備蓄推進協議会を支援する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・美唄市食料備蓄推進協議会が行う活動経費に対して補助金を交付する。	事業費	60	0	0	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	60	0	0	
	指標名	国等への要望			単位 件
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	随時		随時 0		随時 0

(9) がんばろう！びばい応援券発行事業【R3補正】【R4補正】

目的	コロナ禍の影響を受けている事業者を支援するため、プレミアム付商品券を発行し、地域消費の喚起を促し、地域内循環による経済活性化を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・市が市内登録店舗で13,000円分を使用できる商品券を10,000円（プレミアム率30%）で販売	事業費	68,418	133,154	68,770	
	特定財源	68,418	133,154	45,379	
	一般財源	0	0	23,391	
	指標名	消費効果			単位 千円
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	260,000千円	260,000	260,000	260,000	
		259,224	518,600	259,174	

(10) 新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業（びばい新事業チャレンジ支援金）【R3補正】

目的	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売上の回復が期待し難い中、ポストコロナ・ウィズコロナに対応するため、中小企業等の事業再構築を支援することで、地域経済の活性化を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
コロナに対応した、新商品の開発や新サービス提供又は、新たな市場に進出する事業に要する経費やそれに伴う雇用に対して補助金を支出する。 【補助事業の内容】 ① 新分野展開、業種・事業・業態転換に取り組む事業 ② ①の事業にともない、新たに雇用した経費 【補助金額】 ①1,000千円（上限1,000千円） 補助率 3/4 ②200千円（上限 200千円）※2カ月間までの支給額	事業費	7,609	6,000		
	特定財源	7,410	6,000		
	一般財源	199	0		
	指標名	事業採択数・新たに雇用した人数			単位 事業・人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	-	5事業・5人	5事業・5人		
		7事業・3人	6事業・0人		

(11) びばい経営支援金事業【R3補正】

目的	新型コロナウイルス感染症の長期化により、中小企業者等の事業を下支えするため、市独自の経営支援金を追加支給することで、売上が減少している事業者への支援を行う。令和3年4月以降のまん延防止等重点措置や緊急事態措置などにより、影響が及んでいる幅広い事業者へ支援する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・支給対象 法人・個人事業者 ・支給要件 国の月次支援金または道特別支援金を受給した、市内の法人及び個人事業者（市内に店舗を有する市外事業者も対象） ・支給額【法人】200千円、【個人】100千円	事業費	19,900			
	特定財源	19,900			
	一般財源	0			
	指標名	支給件数			単位 件
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	-	195			
		141			

(12) びばい事業継続緊急支援金支給事業【R4補正】

目的	新型コロナウイルス感染症及び世界情勢の影響によるエネルギー価格の高騰で、事業継続に支障が生じている中小企業者、エネルギー価格の高騰を価格に転嫁することが難しい運送事業者等を支援する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
北海道の「道内事業者等事業継続緊急支援金(エネルギー価格高騰分)」が交付決定された事業者に対して支援を行う。 ①中小事業者等 法人10万円、個人5万円 ②運送事業者等 令和4年4月から12月までの9か月間に対象車両の運行のために購入した燃料数量に10円を乗じた額(1台当たり上限3万円、1事業所当たり上限80万円)	事業費		10,076	14,092	
	特定財源		0	0	
	一般財源		10,076	14,092	
	指標名	支給件数(法人・個人)			単位 件
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	—			144・250	144・250
				45・63	58・102

(13) 情報化人材育成事業【R5新規】

目的	産業全体で情報化が進むにつれ、プログラミング技術を持つIT人材が不足すると言われていることから、このような人材を育成することにより企業誘致を促進するとともに人口流出を防ぎ市内経済の振興に寄与する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
市民がIT技術を学べる拠点づくりを進め、オンライン講習や対面勉強会、協力企業案件の実践を通じてスキルアップを図る。	事業費			9,501	
	特定財源			0	
	一般財源			9,501	
	指標名	受講者数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	—				10
					17

【6 商工業振興】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費(千円)		
			R3決算	R4決算	R5決算
14	企業立地活動事業	経済観光課	1,897	2,274	6,993
15	企業立地等振興対策補助事業	経済観光課	6,518	2,009	0
16	利雪の聖地びばいプロジェクト事業	経済観光課	1,016		
17	空知団地管理事業	経済観光課	2,551	2,220	2,798
18	商工振興対策事務	経済観光課	253	345	338
19	中小企業等振興資金貸付事業	経済観光課	239,681	204,575	185,723
20	美唄ハイテクセンター貸付事業	経済観光課	165,400	164,400	166,400
21	地域人材育成事業	経済観光課	1,645	1,429	2,989
22	新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業(中小企業等振興資金貸付金利子補給)	経済観光課	1,949	1,428	883

(7) 雇用対策

目指す姿

◆多様な働き手が将来に希望を持って、誰もが安心していきいきと働ける職場になっています

成果指標

◆職業紹介者の就職率	基準値 (R1)	53.3%		
	目標値 (R7)	現状維持 (53.3%)		
求人情報提供や職業紹介の成果を、美唄市ふるさとハローワークで職業紹介を受けた人のうち、実際に就職に結びついた人の割合で見る指標です。	実 績 値			
	R3	R4	R5	
	61.6%	60.9%	63.8%	

目指す姿に向けた施策の方向

1 人材の育成・確保

教育機関との連携を強化し、地元高校生を対象とする地元就職応援合同企業説明会や社会体験学習会、技能習得等に対する支援を実施するとともに、南空知地域雇用対策協議会（岩見沢市・美唄市・三笠市・月形町）が行う各種就職セミナー等を通じて、新規高校卒業者を始めとする若年者の地元企業への就業支援や職場定着の促進を図ります。

また、テレワーク、ワーケーション等も含めた企業立地と産業振興施策の展開や、国や道の支援制度を積極的に活用して、女性や若年層、高齢者、障がい者を含む雇用機会の創出を図るとともに、美唄市ふるさとハローワーク「ジョブガイドびばい」と連携した就労促進に努めます。

さらに、美唄地域人材開発センター運営協会などへの支援を通じた就職希望者の技能・知識習得及び地元企業の人材育成に対する支援を実施するとともに、高齢者雇用に係る機運の醸成、美唄市シルバー人材センターによる就業機会確保対策のほか、ハローワーク・企業との連携による体験就労も含めた障がい者雇用のサポートに努めます。

そのほか、国の移住支援金等を活用し、U・I・Jターンによる市内就職の促進やワーケーション等のプロモーションを行い、関係人口の創出や定住促進につなげるほか、国際交流を始めとした外国人との共生に向けた取組と連携しながら、外国人などの雇用に対する制度の周知や採用事例等の受入れ環境の検討・支援に努めます。

2 就業環境の整備

商工会議所やハローワーク等の関係機関と連携し、労働相談事業や労働基本調査等を通じて、就労環境等の実態把握に努めるとともに、企業に対して、長時間労働の是正や年次有給休暇の円滑な取得を始め、安全で健康に働ける職場環境の整備など「働き方改革」を促進するとともに、最低賃金制度や労働関係法令の遵守等の働きかけや相談対応を実施します。また、美唄市季節労働者通年雇用促進協議会と連携し、季節労働者の通年雇用化を促進します。勤労者にとって働きやすい環境を整えるため、美唄市勤労者共済会などへの支援を通じ、勤労者の福利厚生増進に対する支援に努めます。

■ 令和3年度～令和7年度に取り組む主な事業

(1) ふるさとハローワーク就労促進支援事業

目的	求職者のハローワーク機能として、美唄市ふるさとハローワーク（ジョブガイドびばい）を設置し、求職者に対する情報提供を行う。				担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
「美唄市ふるさとハローワーク（ジョブガイドびばい）」を国と市が連携して運営 〔ふるさとハローワークの業務内容〕 ・求職者に対する職業相談、求職票受理及び職業紹介 ・配置職員（国：職員2名常駐。市の業務委託：受付案内要員を1名常駐） ・運営費 国：職員2名の人件費、維持管理費負担。 市：受付業務委託及び施設借上料、電気代負担		事業費	4,684		4,757		4,858		
		特定財源	0		0		0		
		一般財源	4,684		4,757		4,858		
		指標名	職業紹介者の就職率					単位	%
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値			
		53.3%	53.3		53.3		53.3		
			59.1		60.9		63.8		

(2) 地域人材開発センター運営事業

目的	地域の人材育成の拠点である「美唄地域人材開発センター」の運営費（一部）を負担し、技能・技術（資格）の習得など、事業所や市内中小企業の従業員、失業者（求職者）のスキル・レベルアップを図る。				担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算	
・ 地域人材開発センターの運営経費 北海道 補助対象経費の2分の1以内を補助 市と運営協会 運営経費全体の中から道の補助相当分を除いた額を基に、それぞれ2分の1を負担 ・ 人材開発センターの取組 職業講習、在職者セミナー、住民講座等		事業費		13,825		15,329		14,323	
		特定財源		13,000		13,000		13,000	
		一般財源		825		2,329		1,323	
		指標名		美唄地域人材開発センター運営協会受講者数				単位	人
		現状値		R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
					実績値		実績値		実績値
		789人		789		789		789	
				834		949		694	

(3) 地元就職等応援事業

目的	市内企業における人材確保や雇用ミスマッチの解消を図るため、地元高校生等に対し、市内企業の冊子の作成・配布や市内企業で働く若者との交流会等を通じ、市内企業の魅力を発信することにより地元就職を促進する。	担当課	経済観光課						
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・市内企業のPR冊子の作成・配布 ・市内企業との説明会や体験実習を開催（市内高校生の社会体験実習、合同企業説明会、お仕事説明会） ・市内高校生に対する技能講習補助金 ・南空知地域雇用対策協議会が行う就職セミナー等に係る負担金		事業費	6,445		4,472		7,357		
		特定財源	100		4,400		4,500		
		一般財源	6,345		72		2,857		
		指標名	市内高校の地元就職者数					単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値			
		9人	9		9		9		
			5		11		5		

(4) 季節労働者通年雇用促進支援事業

目的	市、道、商工会議所、関係団体が連携して、季節労働者や事業主に対する様々な事業を行う「美唄市季節労働者通年雇用促進協議会」の活動費の一部を負担し、季節労働者の通年雇用化を促進する。				担当課	経済観光課						
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
市、道、商工会議所、関係団体が連携し、季節労働者を雇用する建設業等を中心に、季節労働者の通年雇用化を促進する。 ・各種助成金等の情報提供 ・労働安全教育を主体としたセミナー、事業主セミナーの開催 ・季節労働者を対象とした技能講習会、パソコン講習会などを実施		事業費		103		103		91				
		特定財源		0		0		0				
		一般財源		103		103		91				
		指標名		職場技能養成講座等受講者数						単位	人	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		38人		38		38		38				
				30		24		24				

(5) 勤労者共済会補助事業

目的	市内企業に働く勤労者の福利厚生増進、従業員の定着と企業の振興発展を目的とする事業を実施する勤労者共済会に事業費を支援する。				担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
市内中小企業の会費収入と市からの補助金をもって、会員企業・勤労者の福利厚生事業等を支援する。 ・給付事業（慶弔の給付等） ・厚生事業（健康診断助成、スキー場リフト券割引） ・事業所、会員の新規加入促進		事業費	1,940		1,940		1,940		
		特定財源	0		0		0		
		一般財源	1,940		1,940		1,940		
		指標名	会員企業数					単位	事業所
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		110事業所	110		110		110		
103			96		92				

(6) 労働相談補助事業

目的	労使関係の不安定化への対応や個別労使紛争解決支援など、美唄地区労働組合連合が行う労働相談業務に対する支援を行い、労働者が安心して働ける環境づくりに寄与する。				担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・美唄地区労働組合連合が行う労働相談業務にかかる経費の2分の1に相当する額を予算の範囲内で補助する。		事業費	75		75		75		
		特定財源	0		0		0		
		一般財源	75		75		75		
		指標名	相談件数					単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		6件	12		12		12		
3			4		5				

(7) 日本語学校調査事業【R5新規】

目的	労働力不足の解消について外国人労働者の雇用に着目し、今後の市内事業者の安定した労働力確保の施策を推進するため、商工会議所等と連携しながら調査を行う。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
市内事業者の労働環境の改善策として日本語学校による外国人雇用の可能性について調査検討を商工会議所等と連携し実施する。	事業費			946	
	特定財源			0	
	一般財源			946	
	指標名	検討委員会の開催			単位 回
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	—			6	
				1	

(8) 観光・交流

目指す姿

◆国内外からたくさんの人が美唄に滞在し、関係人口・交流人口が増えています

成果指標

◆観光入込客数	基準値 (R1)		39.6万人	
	目標値 (R7)		60万人	
観光振興・交流推進の成果を観光入込客数で見る指標です。	実 績 値			
	R3		R4	R5
	25.2万人		29.8万人	34.9万人

目指す姿に向けた施策の方向

1 情報発信とPR活動の充実

安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」などの地域資源のほか、農泊（農村滞在旅行）、サイクリングなどのアウトドア観光、さらには、美唄焼き鳥やとりめしなどの郷土料理や農産物・特産品について、旅行博やホームページ・SNS、「ふるさと美唄応援団」を通じたPRなど、国内外におけるシティプロモーションにより、本市の魅力を広く情報発信していきます。

また、道や関係機関と連携し、農協を始めとした市内事業者、国内外での商談会などへの参加を促すとともに、美唄産農産物や特産品のPR活動を積極的に実施し、ふるさと納税寄附者への返礼品としての活用に向けた取組を強化します。

2 交流拡大のしくみづくり

美唄とのつながりや関係する人口・企業を創出・拡大するため、美唄の魅力や優位性を知っていただき、美唄に所縁のある人や思い入れのある人や団体等と呼び込むとともに、関係人口に魅力的な体験・滞在型のコンテンツづくりや推進主体の組織化など、受入れ体制の整備を図ります。

関係人口・交流人口が美唄での滞在時間を堪能するため、美唄の地域資源である安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」のほか、美唄ならではの食、農泊（農村滞在旅行）、サイクリング等を通じて自然を楽しむ体験メニュー・観光商品を創出します。

併せて、交流拠点施設を中心とした広域的な回遊ルートの開発や、Wi-Fiや外国語表示の充実等による中心市街地や郷土史料館への回遊など、「住んで良し、訪ねて良し」の滞在環境の充実を図ります。

「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、宿泊施設や観光施設の新設・増設等に対する助成及び課税の免除のほか、新たな観光関連のサービス提供に対する支援を実施します。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 観光振興事業

目的	本市の観光・イベント情報発信、特産品のPRを積極的に行うことにより、特産品の販路拡大や関係人口・交流人口の拡大を図る。				担当課	経済観光課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
・各種観光プロモーション・イベントへ出展し、情報発信、特産品のPRを行う。 ・観光パンフレットの充実 ・東京美展会、札幌美展会との交流		事業費	9,180		10,989		9,296	
		特定財源	8,050		8,850		6,800	
		一般財源	1,130		2,139		2,496	
		指標名	市内外で観光PR実施回数				単位	回
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
20回		20		20		20		
		2		2		4		

(2) 美唄観光物産協会補助事業

目的	美唄観光物産協会が実施する事業及び運営に対して補助することで、イベントの実施や特産品のPR等により観光・交流人口の拡大を図る。				担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・美唄観光物産協会の運営及び実施事業 に対し補助するもの。 (実施事業) びばいさくら びばい歌舞裸まつり 野遊びキャンプ 美唄雪んこまつり その他観光と物産振興に関する取組		事業費	7,500		7,500		7,500		
		特定財源	7,500		7,500		7,500		
		一般財源	0		0		0		
		指標名	イベント開催回数				単位	回	
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		3回	3		3		4		
			4		4		4		

(3) 国内外観光客誘致対策事業

目的	関係組織と連携して、観光コンテンツや特産品などにおけるシティプロモーションを実施するほか、来訪者への情報発信体制の充実を図ること で、効果的な関係人口の創出や拡大を図る。		担当課	経済観光課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算	R5決算	
観光コンテンツや特産品などの発信 ・ 国外プロモーションの実施 ・ 国内旅行博への出展 ・ 観光デジタルサイネージの整備 ・ 北海道国際流通機構を通じた販路拡 大	事業費	3,430					
	特定財源	1,658					
	一般財源	1,772					
	指標名	観光入込客数				単位	万人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
39.6万人	39						
	25.2						

(4) 特産品情報発信促進事業【R4補正】

目的	ふるさと納税をされた方に対して、美唄産農産物や特産品等を返礼品として贈呈するほか、ふるさと納税のインターネットサイト等を活用して、農産物・特産品等のPR及び販路拡大を図る。				担当課	参事（農商工連携担当）	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算	
ふるさと納税に係る次の経費 ・返信、返礼品の贈呈、配送 ・ふるさと納税サイトの業務委託	事業費	935,087		1,040,697		1,326,528	
	特定財源	0		0		0	
	一般財源	935,087		1,040,697		1,326,528	
	指標名	ふるさと納税寄附額				単位	億円
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
	0.9億円	6		8		10	
15.7		17.2		23.6			

(5) 地域資源を活用した観光地づくり推進事業

目的	「地域おこし協力隊」を活用しインバウンド観光の推進や地域資源を生かした観光地づくりを促進し、関係人口・交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・地域おこし協力隊の配置による観光の地域力向上 ・日本遺産に認定された「炭鉄港」等の地域資源を活用した観光地づくり・情報発信 ・インバウンド観光の段階的復活	事業費	22,161	22,181	42,383	
	特定財源	2,485	504	18,700	
	一般財源	19,676	21,677	23,683	
	指標名	観光入込客数			単位 万人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	39.6万人	39	25.2	39	34.9

(6) ツーリズムマネジメント組織づくり推進事業

目的	美唄ならではの地域資源を活用した体験・滞在型のコンテンツづくりや推進主体の組織化に関する検討を進める。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・地域資源を活用して、新たな体験メニュー、滞在型観光商品の開発支援 ・地域おこし協力隊等の配置 ・食と農による観光まちづくり推進主体（仮称）の組織化に関する検討 等	事業費	16,446			
	特定財源	12,237			
	一般財源	4,209			
	指標名	観光入込客数			単位 万人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	39.6万人	39	25.2		

(7) 交流拠点施設管理事業【R4補正】

目的	ビバの湯ゆ～りん館を観光の交流拠点施設として活用し、関係人口・交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
美唄交流拠点施設（ビバの湯ゆ～りん館温泉棟）の利用者が安全で快適な利用ができるよう、施設や機器等の必要な整備を行う。 （施設管理運営費を指定管理者が入館料により賄う委託方式を採用しているため、市が支出する事業費は、上下水道及び温泉ポンプ場に係る管理費となっている。）	事業費	27,623	2,973	3,624	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	27,623	2,973	3,624	
	指標名	施設利用者数			単位 万人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	16.1万人	16	13.8	16	16.3

(8) 美唄国設スキー場管理運営事業

目的	スポーツ・レクリエーション施設や市民の健康づくりの拠点として利用促進を図るとともに、交流拠点施設ゆ～りん館との連携を図りながらPRを行い、関係人口・交流人口の拡大を図る。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
指定管理者に委託料を支払い、指定管理者は次の運営業務を行う。 ・ペアリフト運行、発券、ゲレンデ整備、圧雪車整備、その他施設の保守及び維持管理 ・駐車場除雪委託、ゲレンデ雑草木伐採委託、その他施設保守点検委託 ・土地使用料支払い、索道技術管理者研修受講 ・施設PR	事業費	13,713	23,866	15,418	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	13,713	23,866	15,418	
	指標名	リフト輸送人数			単位 万人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	14万人	15	17	15	18.6

(9) 美唄応援団宿泊助成事業 (R3まで美唄応援団づくり事業) 【R3補正】 【R4補正】

目的	市内宿泊施設の一部助成をすることで、滞在人口を増加させ、美唄の魅力や優位性・利便性を知り、再来訪を導くほか、関係人口交流人口の増加を図る。 併せて、新型コロナウイルスの影響により停滞している宿泊事業者等を支援する。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
宿泊者に対し宿泊プラン1泊につき50%（上限5千円）を助成する。	事業費	18,428	64,068	32,143	
	特定財源	18,428	64,068	0	
	一般財源	0	0	32,143	
	指標名	宿泊助成数			単位 泊
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	3,000泊	3,000	6,000	6,600	
		2,970	9,365	7,208	

(10) スティビバイ交流推進事業 【R4新規】

目的	「関係人口」の創出・拡大させることを目的に、市や団体、企業、事業者で構成する組織により地域資源を最大限に活用できる事業を創出・マネジメント活動を展開し、効果的かつ発展的な活動を持続可能な経済活動を発展させる。			担当課	経済観光課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
組織を運営する人件費、事務費、業務委託及び事業補助等の管理を行い、滞在型コンテンツの開発、造成事業等を実施	事業費		37,698	22,051	
	特定財源		11,191	0	
	一般財源		26,507	22,051	
	指標名	滞在型コンテンツ造成			単位 コンテンツ
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	1事業		1	3	
			1	1	

(11) 都市と農村の交流共生推進事業 【R4新規】

目的	農業体験をテーマに交流を推進するため、美唄グリーンツーリズム研究会と地域おこし協力隊が連携し、修学旅行生等の農業体験受入れ体制の構築、移動・食事のサポート等を行い、若者（修学旅行生）との交流機会の創出により関係人口を拡大し、都市と農村の交流を促進する。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
地域おこし協力隊の特別交付税を財源に活動を実施 ・「農」を活用した交流事業 ・「食」を活用した交流事業 ・「田園都市創造」をテーマにした交流事業	事業費		8,376	11,120	
	特定財源		0	0	
	一般財源		8,376	11,120	
	指標名	農業体験参加者数・「食」交流者数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	-		農業体験参加者数100人 「食」交流者数100人	農業体験参加者数100人 「食」交流者数100人	
			農業体験参加者数58人 「食」交流者数130人	農業体験参加者数129人 「食」交流者数84人	

(12) 観光推進補助事業【R5新規】						
目的	「関係人口」の創出・拡大させることを目的に、地域資源を最大限に活用できる事業を実施する際、経済活動を発展させるため観光事業を推進する団体等へ事業補助を行う。			担当課	経済観光課	
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算	
国補助等の交付金（交付決定）を活用した事業に対し財源補助とする。（ただし、中小企業振興補助金を受けた場合は対象外） ・新たな交流市場の創出事業 ・広域周遊観光促進のための観光地域支援事業 ・ポストコロナ絵を見据えた受け入れ体制整備事業 ・観光産業の付加価値向上支援 ・関係人口、交流人口拡大プロジェクト事業 など		事業費			4,800	
		特定財源			0	
		一般財源			4,800	
		指標名	補助交付数			単位 事業
		現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
—						5
						4

【8 観光・交流】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
13	パークゴルフ場管理事業	経済観光課	11,547	12,247	13,342
14	美唄国設スキー場整備事業	経済観光課	7,053	52,136	25,311
15	交流拠点施設整備事業	経済観光課	13,113	11,113	11,660
16	体験交流施設管理事業	経済観光課	5,514	5,877	4,598
17	ピパオイの里プラザ管理運営事業	経済観光課	5,364	5,921	6,593
18	南空知ふるさと市町村圏組合事務	企画財政課	804	792	792

(9) 地域情報化

目指す姿

◆必要な時に必要なまちの情報を、多様な媒体により容易に入手することができます

成果指標

◆市が提供するデジタル情報を閲覧しています

基準値 (R1)	21.3%
目標値 (R7)	30.0%

市が提供しているデジタル情報を市民がどの程度閲覧しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で、デジタル情報を閲覧していると回答した割合で測ります。

実績値		
R3	R4	R5
24.3%	25.1%	32.9%

目指す姿に向けた施策の方向

1 行政情報サービス

少子高齢化により多様化・複雑化する市民ニーズに対応するため、誰もが必要なときに必要な情報を入手できるよう、市広報紙や市ホームページ、SNSなどを積極的に活用するとともに、市民サービスの向上に向けた住民票や印鑑登録証明書をコンビニエンスストア等で交付できるコンビニ交付や市税のキャッシュレス決済を導入するなど、利用者の利便性の向上を図ります。

また、まちの魅力を効果的に発信することにより、交流人口や移住・定住人口の増加、美唄らしい関係人口の創出・拡大を目指します。

2 情報通信基盤の整備

「新たな日常」の構築の原動力となるデジタル化への定着・加速に向けて、IoT（自動認識や自動制御）やAI（人工知能）などのデジタル技術の導入を図ることで人々の生活をより良いものへと変革させるデジタル・トランスフォーメーション（DX）*を推進します。

また、地域の課題解決に向けて、光回線のサービスエリアの市内全域への拡大や次世代通信技術5G*の活用など、高度なICT基盤の確立を図り、デジタル情報の格差解消により、スマート農業やGIGAスクール構想等の一層の推進を図ります。

さらに、マイナンバーカードの普及などにより、個人情報保護に対する関心が高まっていることから、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 行政情報化運用事業

目的	I Tを活用した住民サービスの向上や行政運営の効率化を図る。				担当課	広報情報推進課		
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
・住民情報システムの運用 ・財務会計システムの運用 ・人事給与システムの運用 ・住民基本台帳ネットワーク及びマイナンバーの運用 ・電子自治体共同システムの運用		事業費	199,386	178,027		194,158		
		特定財源	46,244	41,483		32,984		
		一般財源	153,142	136,544		161,174		
		指標名	デジタル技術を活用した事務改善数（累計）				単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
		—	2		3		4	
2			5		7			

(2) デジタル田園都市構想調査事業【R4新規】

目的	地域の魅力そのままに、都市に負けない利便性の実現に向け、本市における社会、生活、経済をデジタル基盤の力で変革するための調査を行う。				担当課	広報情報推進課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
国が進める「デジタル田園都市国家構想」を踏まえ、本市における暮らしや社会、教育、産業経済をデジタル基盤の力により変革し、地域の魅力そのままに、都市に負けない利便性の実現に向け、専門家等の招聘や先進地への視察を通じ、調査研究を行う。		事業費			947			
		特定財源			0			
		一般財源			947			
		指標名	先進地視察件数				単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
—				5				
				6				

【9 地域情報化】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
3	地域情報化運用事業	広報情報推進課	126,479	5,916	4,071
4	情報公開・個人情報保護制度運営事務	広報情報推進課	0	10	4

〔２〕いのちを育む食と農の振興

（１０）農業振興

目指す姿

◆いのちを育む力強い農業が営まれ、安全・安心な農産物を作るとともに、多様な機能を有する活力ある農業・農村が形成されています

成果指標

◆農業産出額	基準値（R1）	58億円	
	目標値（R7）	65億円	
農業振興の成果を農産物の総額から見る指標で、農林水産統計による市内の農業産出額（生産量×農家庭先価格）の総額で測ります。	実 績 値		
	R3	R4	R5
	62.8億円	58.2億円	59.4億円

目指す姿に向けた施策の方向

１ 強い農業経営基盤づくり

水稻や畑作物の生産振興については、農産物の品質向上や生産収量の確保を図るため、新たな輪作作物の試験栽培を行い、美唄型輪作体系の確立と普及を推進するほか、直播等の栽培技術や新たな高収益作物の導入支援、良品質米の食味選考会等による農産物のブランド化・販路拡大や6次産業化を図る取組を支援するなどにより、消費者や実需者ニーズに対応した生産体制の強化を図ります。

農業生産基盤の整備については、国営・道営の事業を計画的に進めるとともに、担い手への集積・集約化を進め、優良農地の確保を図ります。農業用排水路施設の長寿命化や必要な改修等が整備されるよう国や道に働きかけるとともに、市においても更新期を迎える農業用排水路施設や農地の保全に必要な施設等の計画的な維持・改修・更新等の整備を進め、農業生産を支える基盤づくりを進めます。

また、農業生産基盤整備事業により大区画化されているほ場を有効活用し、農業生産基盤整備事業の効果を高めるためにも、5G等の次世代通信技術の開発動向に対応しながら、スマート農業をはじめ農業分野におけるデジタル技術の活用に向けた取組を進めます。

担い手農家の育成・確保については、農業後継者はもとより、高校生・大学生等の若者や女性など多様な人材が就農できるよう、定着に向けた取組に対して支援を行うほか、経営体質の強化や農業法人の育成等の取組を推進します。また、他産業や異業種、他地域から、例えば、スポーツ分野や福祉分野との連携など、農外からの多様な人材の確保を図ります。

２ 消費者に信頼され活力ある農業・農村づくり

安全・安心で良質な農産物を求める消費者や食品関連事業者のニーズに対応するため、クリーン農業や有機農業など、環境に配慮した持続可能な農業生産を継続して支援します。

また、農業・農村地域は、文化・歴史の継承、癒しや安らぎを与えてくれる農村景観の形成や農業体験の提供など多面的な機能を有していることから、市民の理解増進や地域の共同保全活動を継続的に支援し、活力ある農村づくりを推進するほか、野生鳥獣による農作物への被害軽減のため、地域における駆除やICTを活用した技術の導入など、被害防止対策の強化を図るとともに、ジビエの利活用の促進を図ります。

食農教育や地産地消、農泊等について、市民に加えて関係人口も含めた幅広い主体の参画の下で、美唄産農産物・食品の生産に込められた思いや創意工夫等の理解を深めつつ、触れる機会の拡大を図り、活力ある農村として持続的な発展を目指します。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 水稲生産振興事業

目的	本市に適應する水稲の優良品種系統の比較栽培・展示、新技術・新資材等の試験を行う。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・農業試験ほ場において、水稲の品種比較や肥料効果、新品種の試験栽培、栽培技術の普及・定着に向けた実証試験	事業費	643	597	698	
	特定財源	303	299	349	
	一般財源	340	298	349	
	指標名	試験成績配布			単位 回
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	1回	1	1	1	
		1	1	1	

(2) 畑作生産振興事業

目的	水田の転作作物の栽培試験等を実施するほか、クリーン農業の推進や畑作物及び新たな高収益作物の導入を支援し、その産地化を促進するとともに農業所得の向上を図る。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・水田転作作物や畑作物の試験展示栽培を行う。 ・作付面積の維持・拡大のためハスカップ及びアスパラガス又は新たな高収益作物の導入経費の一部を支援し、作付面積の維持、拡大を図る。 ・クリーン農業を推進する協議会や各関係機関と技術普及や実践を行う。	事業費	1,537	1,363	1,317	
	特定財源	671	680	46	
	一般財源	866	683	1,271	
	指標名	アスパラガス苗木導入支援株数			単位 株
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	40,000株	40,000	40,000	40,000	
		17,040	22,628	18,954	

(3) 農業振興事業

目的	農業振興基金を活用し、農業後継者等の育成に必要な研修に対して支援するほか、創意工夫を凝らした農業・農村づくりの取組を表彰するなど、次代の担い手としての資質の向上を図る。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・農業者等の育成に必要な調査研修、技術研修、経営能力向上研修にかかる経費の一部を支援 ・効果的・効率的な研修を集中的に行う研修生とその研修を受入する農家を支援 ・「美唄市はつつ農業大賞」：農業・農村づくりのために創意と工夫をこらした取組を展開し、特に顕著であった者等を表彰	事業費	14,622	1,359	5,283	
	特定財源	14,582	1,326	5,249	
	一般財源	40	33	34	
	指標名	無人ヘリ・ドローン資格取得者			単位 人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	10人	10	10	10	
		41	7	10	

(4) 経営所得安定対策等推進事業

目的	農業経営の安定と持続可能な生産力を確保するため、経営所得安定対策を地域農業再生協議会と連携して推進するほか、青年就農者の意欲喚起と就農者の定着を図る。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・事業実施主体である地域農業再生協議会が国に認定を受けた地域推進活動計画に基づき行う推進活動に対して助成する。 ・集落ごとに中心となる経営体の決定や農地の集積など、今後の地域農業のあり方をまとめた「人・農地プラン」を更新する。 ・新たに農業経営を開始する新規就農者へ農業次世代人材投資事業補助金を交付する。	事業費	17,804	19,304	22,150	
	特定財源	17,804	19,304	22,150	
	一般財源	0	0	0	
	指標名	補助金交付対象協議会			単位 団体
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	2団体	2	2	2	
		2	2	2	

(5) 農産物ブランド化促進事業

目的	意欲ある農業者やJAなどが農産物のブランド化や販路拡大を図る取組に対して補助するとともに、「地域おこし協力隊」が農業者等と連携して、市内外へ農産物をPRすることで、その効果を高める。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・意欲ある農業者やJA等が取り組む物販・商談会等の出展費用のほか、オンライン販売や輸出、新たな農業支援サービス事業など、農産物のブランド化や販路拡大に資する経費の2/3を補助する。 ・地域おこし協力隊が、上記の取組と連携して、WEBサイト等を活用した情報発信を行うなど、ブランド化に向けた取組の効果を高める。	事業費	674	4,854	4,151	
	特定財源	674	362	299	
	一般財源	0	4,492	3,852	
	指標名	WEBサイト閲覧数			単位 回
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
				R5	目標値 実績値
	-	2,500	2,500	2,500	
		0	0	1,782	

(6) 国営美唄茶志内土地改良事業（債務負担行為）

目的	国営農地再編整備事業（美唄茶志内地区）の事業完了時に事業費の市負担分を支払う。			担当課	農地整備課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
国営農地再編事業（美唄茶志内地区）における、事業費地元負担割合のうち市負担分4%を支払うもの。	事業費	令和7年度完了予定 令和8年度支払予定			
	特定財源				
	一般財源				0
	指標名				単位
	現状値	R3	目標値 実績値		目標値 実績値

(7) 国営美唄土地改良事業（債務負担行為）

目的	国営緊急農地再編整備事業（美唄地区）の事業完了時に事業費の市負担分を支払う。			担当課	農地整備課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
国営緊急農地再編事業（美唄地区）における、事業費地元負担割合のうち市負担分4%を支払うもの。	事業費	令和8年度完了予定 令和9年度支払予定			
	特定財源				
	一般財源				0
	指標名				単位
	現状値	R3	目標値 実績値		目標値 実績値

(8) 中心経営体農地集積促進事業

目的	夏期施工に伴う、作物の収穫ができない農家の所得損失に対し、施工実施面積に応じて、促進費を交付し、円滑なほ場整備事業を進める。 農家負担を軽減することで、ほ場整備事業に取り組みやすくし、ほ場整備率・集団化・遊休農地の発生防止を図る。			担当課	農地整備課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
■促進費 ・促進費単価 国営茶志内地区 51千円/10a 国営美唄地区 54千円/10a 道営地区 65千円/10a （国費55%、受益者負担45%） ・対象地区：国営地区（2地区） 道営地区（4地区） ■負担軽減 ・補助率：事業費×5%に対し国費55%、道・市費45%（1/2） ・対象地区：道営地区（13地区）	事業費	167,831	165,110	120,625	
	特定財源	167,688	164,934	120,576	
	一般財源	143	176	49	
	指標名	対象地区数			単位 地区
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
				R5	目標値 実績値
	15地区	15	15	13	
		13	13	11	

(9) 次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業（R3まで農業競争力基盤強化特別対策事業【R3補正】）

目的	道営農業農村整備事業の実施に伴い、対象工種の整備に係る農家負担を軽減し、生産性の高いほ場の整備を早急に進めることにより、国際化に耐える体質の強い農業経営を確立する。			担当課	農地整備課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
■道営水利施設等保全高度化事業 ・揚水機場：大富地区、沼乙地区、中美地区、二幹川第2地区 ・用水路工：親和地区、大富20号地区 ■道営農村地域防災減災事業 ・ため池堤体工：峰延1地区、峰延2地区 ※道と市が連携して地元負担額のうち、3.5%～9.0%を道が1/2、市が1/2の割合で負担する。	事業費	69,359	15,179	11,391	
	特定財源	69,174	15,089	11,294	
	一般財源	185	90	97	
	指標名	対象地区数			単位 地区
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
5地区		6	7	5	
		8	6	5	

(10) 環境保全型農業直接支援対策事業

目的	化学肥料、化学合成農薬の低減とあわせて、「地球温暖化防止」や「生物多様性保全」などの環境保全効果の高い営農活動を国の制度に基づき支援し、安全・安心な農作物の生産を促進する。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
環境保全型農業の取組を推進するため、「地球温暖化防止」や「生物多様性保全」などの環境保全効果の高い営農活動を市及び国・道と支援し（負担割合：国50%、道25%、市25%）、安心・安全な農作物生産を行う。	事業費	24,465	21,562	14,950	
	特定財源	18,385	16,208	11,250	
	一般財源	6,080	5,354	3,700	
	指標名	環境保全に貢献した農地面積			単位 ha
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
520ha		520	520	520	
		406	359	257	

(11) 多面的機能支払交付金事業

目的	農業・農村が有する多面的機能を守り、質を高める地域活動を支援するとともに、農地周辺の水路・農道等の維持補修をすることで、施設の長寿命化を図る。			担当課	農林整備課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
地域において編成された活動組織（地元農業者）が行う農村環境を守る活動（草刈、水路の泥上げ等）と、農地周辺の水路・農道等の維持修繕に対して、国・道とともに次の支援を行う。 ・地域資源質的向上共同活動（農地維持支払交付金、資源向上支払交付金） ・施設長寿命化活動（資源向上支払交付金）	事業費	335,598	336,349	336,908	
	特定財源	251,322	252,706	253,144	
	一般財源	84,276	83,643	83,764	
	指標名	支援対象農地（共同・向上）			単位 ha
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
8,506ha		8,506	8,506	8,506	
		8,506	8,506	8,521	

(12) 高校活力「食のブランド化」促進事業

目的	市内高校の農業クラブが、美唄産農産物を活用して、新たな商品開発・販路拡大等の付加価値向上を図る取組に対して支援を行い、「食のブランド化」を促進する。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
市内高校生の発想を基に、市内高校の農業クラブが美唄産農産物を活用した新たな商品開発や販路拡大など、食のブランド化に向けて取り組む実証活動に対して支援する。	事業費	1,000	1,500	1,500	
	特定財源	0	1,500	1,500	
	一般財源	1,000	0	0	
	指標名	新たな商品開発			単位 件
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
3年間で1件		0	0	1	
		0	0	2	

(13) 強い農業・担い手づくり総合支援事業【R3補正】

目的	実質化された人・農地プランが作成されている地域等が抱える担い手の育成・確保に関する課題を明確にして、これを解決するために必要な経営体が行う、農業用機械等の導入に対し支援する			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
地域の中心となる経営体が、付加価値額の拡大と併せて、1つ以上の事業に関連する取組目標を経営面積の拡大、農産物の価値向上、単位面積当たりの収量の増加、経営コストの縮減、農業経営の複合化、農業経営の法人化から選択し、それぞれ具体的な数値目標を設定した上で、融資を受けて必要な農業用機械等を導入する取組のほか、同様の要件にて、大雪による被災を受けた農業用機械等に対し支援する ・補助率 事業費の3/10以内	事業費	34,347			
	特定財源	34,347			
	一般財源	0			
	指標名	導入される機械数			単位 台
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	-	8			
		7			

(14) 「美味しい！びばい」農産物PR推進事業【R4新規】

目的	新型コロナウイルスによる影響で農産物の需要が落ち込んでおり、多くの消費者に市の農産物を広くPRする仕組みを作ること、農産物の販路拡大や新たなふるさと納税の返礼品に繋がることを目的とする。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
販売される農産物やふるさと納税の返礼品などと一緒にQRコードがついているパンフレットやシールを配ることで、WEBサイトへ誘導できる環境を委託した民間事業者が整備し、消費者に農産物やそれに係わる取組から市の農産物に関心を持ってもらうほか、QRコードのシールをつけたPR用の米を市外からの来客や市外への出張などで配布することをきっかけに新たな関係人口の獲得を目指す。	事業費		8,827	10,050	
	特定財源		4,277	1,520	
	一般財源		4,550	8,530	
	指標名	新たな関係人口の獲得			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	-		1,000	1,000	
			-	943	

(15) 美唄スマート農業推進事業【R4新規】【R4補正】

目的	農業生産現場の課題を解決する新たな生産方式を確立するための取組を支援し、農業技術のデジタル化を図るため、スマート農業機械の導入及び技術検証や普及活動などの理解を深める活動を支援するもの。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
農業生産現場の課題を解決する新たな生産方式を確立するための取組を支援し、農業技術のデジタル化を図るため、スマート農業機械の導入に対し補助を行うほか、地域活性化起業人による費用対効果の高いスマート農業の進展を目指す。 また、美唄市ICT農業推進協議会においてスマート農業推進活動を支援することで、多くの農業者がスマート農業機械への理解を深めるための知る・触れる機会や会員が先進地研修で学んだ技術などを伝える機会をつくる。	事業費		27,519	21,508	
	特定財源		20,912	14,886	
	一般財源		6,607	6,622	
	指標名	導入するスマート農業機械数			単位 台
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	65台		30	30	
			41	30	

(16) 美唄産農産物輸出促進事業【R4新規】

目的	コロナ禍における、米価下落対策として農家所得の確保および世界的にも品質の良い美唄産米を輸出するための道をひらくための、複数国のマーケットリサーチ及び輸出事業者との輸出契約を結ぶことを目的とする。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
新型コロナウイルス感染症の影響により、外食産業への米の供給が大幅に減少するなど、国のコメ政策や地域農業再生協議会が設定する米の生産の目安により大きく主食用米の作付けを減らしたものの、未だに余剰米が多く、米価が大きく下落している。この中で、美唄産農産物の販路拡大のため、農産物の輸出先を確保するため、現地でのニーズ調査や輸出業者との折衝、輸出事務について調査し、令和5年産米からの米の輸出及び美唄産農産物、農産加工品の輸出を目指す。	事業費		3,503	3,955	
	特定財源		3,503	3,955	
	一般財源		0	0	
	指標名	輸出契約数量			単位 トン
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	-		30 0		50 0

(17) 美唄市水田麦・大豆産地生産性向上事業【R4補正】

目的	実質化された人・農地プランが作成されている地域等が抱える担い手の育成・確保に関する課題を明確にして、これを解決するために必要な経営体が行う、農業用機械等の導入に対し支援する。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
「麦・大豆産地生産性向上計画」に基づく麦・大豆の収益性・生産性向上を推進する取組として、先進的な営農技術の導入や生産性向上に向けた機械・施設の導入等に対し、総合的に支援する。	事業費		12,816		
	特定財源		12,816		
	一般財源		0		
	指標名	導入される機械数			単位 台
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	-		2 2		

(18) 美唄市施設園芸エネルギー転換促進事業【R4補正】

目的	コロナ禍からの経済回復等による燃油価格の高騰を踏まえ、施設園芸において、価格が大きく変動する燃油への依存度を下げるため、無加温ハウスの整備や省エネ機器・設備等の導入を支援することによりエネルギー転換を促進し、燃油価格高騰の影響を受けにくい生産体制を確立する。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
施設園芸のエネルギー転換に資する以下の取組に対して事業費の1/2以内を補助する。 ・省エネ機器の導入 ・省エネ効果のある内部設備・資材等の導入 ・パイプハウスの被覆資材及び補強資材の導入	事業費		697		
	特定財源		697		
	一般財源		0		
	指標名	導入される設備			単位 棟
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	-		1 1		

**(19) 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金事業
(農業経営緊急支援事業) 【R4補正】**

目的	海外情勢や円安の影響を受け、農業分野における肥料や燃油、農業資材が高騰し、農業経営に甚大な影響が出ている農業者に対し、支援金を交付することで、農業経営の安定化を図る。				担当課		農政課								
事業の内容 ・経営面積が1ヘクタール以上の農業者又は農業収入が100万円以上の農業経営体に対して1ヘクタール当たり5千円を支援する。 ・100万円以上の施設園芸作物の販売収入を有する農業経営体に対して施設園芸作物の販売収入に応じた支援を行う。 100万円以上300万円未満 30,000円 300万円以上500万円未満 50,000円 500万円以上700万円未満 100,000円 700万円以上1,000万円未満 150,000円 1,000万円以上 200,000円		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算							
		事業費				44,806									
		特定財源				44,806									
		一般財源				0									
		指標名		支援対象農業者数・施設園芸作物支援対象農業者数						単位		件			
		現状値		R3		目標値		R4		目標値		R5		目標値	
						実績値				実績値					
		－						484・75							
								402・51							

(20) 農地利用効率化支援事業【R4補正】

目的	国の「農地利用効率化等支援交付金事業」を活用し、地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて、生産の効率化のために必要な農業機械等の導入を支援することで経営体質の強化を図る。				担当課	農政課	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算		
1 事業内容 地域の中心となる経営体が、付加価値額の10%以上の拡大、経営面積の拡大、農業経営の法人化等の経営体質の強化を図るため、融資を受けて必要な農業機械等を導入する取組に対し支援する。 2 補助率 事業費の3/10以内 1経営体当たり 上限額 3,000千円 3 事業概要 助成対象者：2経営体 農業機械等：トラクター、アタッチメント	事業費			1,801	24,983		
	特定財源			1,801	24,983		
	一般財源			0	0		
	指標名	導入される機械数				単位	台
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
				2	13		
				2	13		

(21) 担い手確保支援事業【R4補正】

目的	国の「担い手確保・経営強化支援事業」を活用し、持続可能な生産構造を実現するため、人・農地プランに位置付けられた経営体が行う農業機械等の導入を支援することで担い手確保の一助とするもの。				担当課	農政課				
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
1 事業内容 地域の中心となる経営体が、付加価値額の拡大などの経営発展を図るため、融資を受けて必要な農業機械等を導入する取組に対し支援する。 2 補助率（事業費の1/2以内） 1経営体当たり上限額 個人 15,000千円、法人 30,000千円 3 事業概要 助成対象者：5経営体 農業機械等：汎用コンバイン、トラクター、乾燥機、アタッチメント	事業費		34,347		24,397		21,182			
	特定財源		34,347		24,397		21,182			
	一般財源		0		0		0			
	指標名	助成経営体数					単位	経営体		
	現状値	R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
			実績値			実績値				
	-			7		6				
	-			5		4				

(22) 農道整備費負担事業【R5新規】

目的	市が農道整備特別対策事業を活用し市道を整備することで、農業生産基盤と農村生活環境基盤を一体的に機能向上させ、地域農業の維持・発展を図る。					担当課	農林整備課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
市道西17号線を農道整備特別対策事業を活用し整備する。 R5道路実施設計 R6改良工事 L=1,660m R7舗装工事 L= 560m R8舗装工事 L= 560m R9舗装工事 L= 550m 道路延長 L=1,660m		事業費					8,133		
		特定財源					7,900		
		一般財源					233		
		指標名	整備延長					単位	m
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		-					550		
							0		

(23) 産地生産基盤パワーアップ事業(麦・大豆機械導入対策)【R5補正】

目的	国の「産地生産基盤パワーアップ事業」を活用し、地域における麦・大豆の生産性向上のため、農業用機械の導入を支援するもの。					担当課	農政課					
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
1 事業内容 麦・大豆の生産拡大に必要な機械の導入を支援する。 2 補助率 事業費（税抜）の1/2以内 5,000万円未満の機械の導入が支援対象 3 事業概要 農業用機械の導入（薬剤散布用ドローン1台）		事業費						1,526				
		特定財源						1,526				
		一般財源						0				
		指標名		導入される機械				単位	台			
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
-								1				
								1				

(24) 麦・大豆生産技術向上事業【R5補正】

目的	国の「麦・大豆生産技術向上事業」を活用し、地域における麦・大豆の生産性向上のため、新たな営農技術の導入を支援する。				担当課	農政課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
1 事業内容 麦・大豆の生産技術の向上に新たな営農技術を導入する取組に対して支援する。 2 補助率 5,000円/10a（定額） 3 事業概要 新たな営農技術の導入（スマート農業技術を活用した生産の高度化・省力化）		事業費					2,530		
		特定財源					2,530		
		一般財源					0		
		指標名	支援対象農地面積					単位	a
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
－						5,060			
						5,060			

(25) 重点支援地方交付金事業（農業経営緊急支援事業）【R5補正】

目的	肥料や燃油、農業資材等の高騰により農業経営に影響を受ける農業者 に対し経費の一部について支援金を交付する。			担当課	農政課			
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
・ 経営面積が1ヘクタール以上の農業者 又は農業収入が100万円以上の農業経営 体に対して1ヘクタール当たり2千5百円 を支援する。 ・ 100万円以上の施設園芸作物の販売収 入を有する農業経営体に対して施設園 芸作物の販売収入に応じた支援を行 う。 100万円以上300万円未満 15,000円 300万円以上500万円未満 25,000円 500万円以上700万円未満 50,000円 700万円以上1,000万円未満 75,000円 1,000万円以上 100,000円		事業費		44,806		23,005		
		特定財源		44,806		23,005		
		一般財源		0		0		
		指標名	支援対象農業者数・対象面積(R5のみ)・施 設園芸作物支援対象農業者数				単位	件・ha・件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		
－			484・75		478・8,805・70			
			402・51		403・8,490・51			

【10 農業振興】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
26	鳥獣捕獲等事業	農政課	5,212	6,997	10,408
27	農業経営改善推進事業	農政課	280	278	288
28	農業経営資金利子助成事業	農政課	2,370	1,871	1,341
29	中山間地域等直接支払事業	農政課	2,011	1,377	1,365
30	小麦食害対策事業	農政課	957	4	852
31	農業一般管理事務	農政課	225	238	228
32	畜産一般振興事務	農政課	166	164	164
33	農地中間管理事業受託等事業	農政課	28	21	3
34	「がんばろう！学生」美唄産お米応援プロジェクト	農政課	343	183	
35	21世紀高生産基盤整備促進対策事業（債務負担分）	農地整備課	3,006	1,526	579
36	食料・環境基盤緊急確立対策事業口債務負担分）	農地整備課	195	194	195
37	持続的農業・農村づくり促進特別対策事業（債務負担分）	農地整備課	749	749	749
38	ほ場整備事業	農地整備課	4,861	14,986	19,938
39	道営換地計画受託事業	農地整備課	20,922	10,709	16,126
40	国営換地計画受託事業	農地整備課	4,730	10,980	14,726
41	耕地利用高度化推進事業	農地整備課	36,568	33,180	27,232
42	土地改良センター運営事務	農地整備課	570	574	557
43	国営区画整理推進調査等受託事業	農地整備課	5,440	5,088	5,296
44	国営北海土地改良事業口R7完了予定（R8支払予定）	農林整備課			
45	水利施設管理強化事業 （旧称：国営造成施設管理体制整備促進事業）	農林整備課	38,216	38,216	46,346
46	農業用明渠排水及び支派線維持管理事業	農林整備課	21,742	26,643	28,950
47	農業用排水路整備事業	農林整備課	19,943	24,816	18,535
48	農業用水路等整備費負担事業	農林整備課	492	5,231	8,955
49	排水機場管理運営事業	農林整備課	27,197	28,788	24,780
50	排水機場整備事業	農林整備課	48,158	40,767	87,397
51	農業排水管理等事業	農林整備課	8,714	9,638	8,360
52	農道維持管理事業	農林整備課	1,523	1,308	2,250
53	農道離着陸場管理運営事業	農林整備課	4,466	3,626	4,081
54	農道離着陸場整備事業	農林整備課			
55	農業用施設災害復旧事業	農林整備課	0	0	0
56	農業委員会事務	農業委員会	10,960	11,468	13,934
57	利用権設定等促進事業	農業委員会	692	761	1,072
58	農業者年金基金受託事務	農業委員会	1,256	1,230	1,195

(11) 農商工連携

目指す姿

◆「食」と「農」の魅力を活かした美唄ブランドが確立しています

成果指標

◆新たに商品化された特産品数	基準値 (R1)		9商品			
	目標値 (R7)		20商品(累計)			
農商工連携の取組の成果を、新たに商品化された特産品累計数で測ります。	実 績 値(累計)					
	R3		R4		R5	
	3商品		12商品		13商品	

目指す姿に向けた施策の方向

1 産業間連携の取組

市内農協と連携しながら、米をはじめとする農産物のブランド化を図るための取組を支援するとともに、生産振興するアスパラガス・ハスカップの他、にんにくやしょうが等の高収益作物の導入に対し支援に努めます。

また、市内で生産される農産物などに付加価値を付けた新たな商品開発、加工、販売等について、国・道の農商工連携・6次産業化に関する支援制度や農商工連携等推進補助金を活用しながら、食関連事業者やホワイトデータセンター構想に関連する事業者等に対する支援を実施します。

さらに、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、農商工連携セミナーを開催し、農業者及び食品製造事業者などに対する制度の周知や商品開発の啓発など、農業者と地元企業との連携に努めます。

2 販路拡大への取組

新商品の美唄ブランド化に向けて、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、ふるさと納税返礼品としての活用や市内外のアンテナショップによる販売、さらには展示会や物産展などでのPRにより、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした商品の販路拡大や魅力発信に努めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 農商工連携推進助成事業

目的	市内の農業者・中小企業者等が、農商工等の連携や6次産業化により、美唄産の農産物を活用した新たな特産品開発や販路開拓の取組を行う事業の掘り起しや、こうした事業に対する助成等の支援を行う。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
美唄産の農産物を活用した新しい商品開発のための試験研究や商品化までの調査研究及び販路開拓等の取組みに対して助成する。 （国や道の助成対象となる事業については、その補助残について助成）	事業費	4,644	2,366	644	
	特定財源	2,322	1,183	0	
	一般財源	2,322	1,183	644	
	指標名	新たに商品化された特産品数			単位 商品
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
9商品		6	5	6	
		6	9	1	

(2) 農産物ブランド化促進事業（再掲）

目的	意欲ある農業者やJAなどが農産物のブランド化や販路拡大を図る取組に対して補助するとともに、「地域おこし協力隊」が農業者等と連携して、市内外へ農産物をPRすることで、その効果を高める。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・意欲ある農業者やJA等が取り組む物販・商談会等の出展費用のほか、オンライン販売や輸出、新たな農業支援サービス事業など、農産物のブランド化や販路拡大に資する経費の2/3を補助する。 ・地域おこし協力隊が、上記の取組と連携して、WEBサイト等を活用した情報発信を行うなど、ブランド化に向けた取組の効果を高める。	事業費	674	4,854	4,151	
	特定財源	674	362	299	
	一般財源	0	4,492	3,852	
	指標名	WEBサイト閲覧数			単位 回
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
-		2,500	2,500	2,500	
		0	0	1,782	

(3) 畑作生産振興事業（高収益作物導入支援部分の再掲）

目的	水田の転作作物の栽培試験等を実施するほか、クリーン農業の推進や畑作物及び新たな高収益作物の導入を支援し、その産地化を促進するとともに農業所得の向上を図る。			担当課	農政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・水田転作作物や畑作物の試験展示栽培を行う。 ・作付面積の維持・拡大のためハスカップ及びアスパラガス又は新たな高収益作物の導入経費の一部を支援し、作付面積の維持、拡大を図る。 ・クリーン農業を推進する協議会や各関係機関と技術普及や実践を行う。	事業費	1,537	1,363	1,317	
	特定財源	671	680	46	
	一般財源	866	683	1,271	
	指標名	アスパラガス苗木導入支援株数			単位 株
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
40,000株		40,000	40,000	40,000	
		17,040	22,628	18,954	

(4) 高校活力「食のブランド化」促進事業（再掲）										
目的		市内高校の農業クラブが、美唄産農産物を活用して、新たな商品開発・販路拡大等の付加価値向上を図る取組に対して支援を行い、「食のブランド化」を促進する。				担当課		参事（農商工連携担当）		
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算		
市内高校生の発想を基に、市内高校の農業クラブが美唄産農産物を活用した新たな商品開発や販路拡大など、食のブランド化に向けて取り組む実証活動に対して支援する。		事業費		1,000		1,500		1,500		
		特定財源		1,000		1,500		1,500		
		一般財源		0		0		0		
		指標名		新たな商品開発				単位		件
		現状値		R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
					実績値		実績値		実績値	
		3年間で1件		0		0		1		
		0		0		2				

(5) 特産品情報発信促進事業（再掲）									
目的	ふるさと納税をされた方に対して、美唄産農産物や特産品等を返礼品として贈呈するほか、ふるさと納税のインターネットサイト等を活用して、農産物・特産品等のPR及び販路拡大を図る。						担当課	参事（農商工連携担当）	
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算	
ふるさと納税に係る次の経費 ・ 返信、返礼品の贈呈、配送 ・ ふるさと納税サイトの業務委託		事業費		935,087		1,040,697		1,326,528	
		特定財源		0		0		0	
		一般財源		935,087		1,040,697		1,326,528	
		指標名		ふるさと納税寄附額				単位	億円
		現状値		R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
					実績値		実績値		実績値
		0.9億円		6		10		10	
15.7				17.2		23.6			

〔 3 〕 移住・定住の促進

（ 1 2 ） 移住・定住

目
指
す
姿

◆子育て、教育、福祉など様々な施策を含めた移住・定住の取組により、道内外の若者や子育て世代などの移住・定住が進み、まちに活力があふれています

成果指標

◆人口の社会増数（転入）	基準値（R1）			483人
	目標値（R7）			600人
移住・定住推進の取組成果を移住・定住情報を活用して実際に美唄市に移住した人数で測る指標です。	実 績 値			
	R3	R4	R5	
	488人	559人	526人	

目指す姿に向けた施策の方向

1 関係人口の拡大

移住・定住の促進に向けて、社会減を減少させるために、本市の様々な施策を効率的かつ効果的に展開し、まちの魅力を高めるとともに、U I J ターンなどの促進や外国人材の受入れ環境の整備、美唄独自の歴史・文化の発信など、人の呼び込み、呼び戻しの取組を行います。

また、未来のまちづくりを担う子どもたちの学力向上を図るとともに、小中高連携や地域の企業等の交流を通じ郷土愛を育むことにより、若者の地元定着を促進するほか、進学や就職で転出してもふるさとを想い、将来、美唄に戻ってくる、又は関係人口として応援してもらえるよう「美唄に暮らす喜びと誇り」（シビックプライド）を育む取組を進めます。

さらに、地域との関りを求める首都圏の都市住民への情報発信や「ふるさと美唄応援団」を活用し、美唄の魅力や暮らしなどの情報について積極的に発信を行い、新たな関係人口の創出・拡大を図り、首都圏等と継続的なつながりを持ち、本市への新しい人の流れをつくりま

2 P R 活動の推進

都市部の人口集中・過密に伴う、感染症のリスク回避の動きが広まっている首都圏在住者に対し、本市の自然豊かな立地環境をインターネットなどを活用し、P R 活動をさらに強化するとともに移住支援策の一層の充実を図ります。

また、地域おこし協力隊の積極的な活用や美唄市移住・定住推進協議会と連携し、移住相談窓口や移住希望者への空き家・空き地の情報提供を行う空き家バンクの充実など、移住者の拡大に向けた取組を進め、移住・定住につなげます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 地方創生推進事業

目的	人口減少対策と地域の活性化のため、第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取組を行い、関係人口の創出拡大を図る。			担当課	企画財政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理 - 空知地域創生協議会が行う空知地域の魅力発信 - 企業版ふるさと納税の推進 - 関係人口の創出拡大 - ふるさと美唄応援団の拡充	事業費	2,582	2,138	3,385	
	特定財源	375	722	2,566	
	一般財源	2,207	1,416	819	
	指標名	ふるさと美唄応援団の登録者数(累計)			単位 人・団体
	現状値	R3	R4	R5	目標値 実績値
	—	個人450人・団体企業20件 個人1,030人・団体企業40件			個人480人・団体企業30件 個人1,118人・団体企業45件 個人510人・団体企業40件 個人1,505人・団体企業42件

(2) 多目的宿泊施設管理運営事業

目的	多目的宿泊施設を適正に管理運営し、スポーツ・文化活動等の受入れにより各施策の推進につなげる。			担当課	参事（農商工連携担当）
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
多目的宿泊施設の一般的な管理事務（光熱水費管理、清掃管理、除雪管理等）のほか、利用者からの予約・受付や受入対応に関する運営事務を行う。	事業費	926	828	2,067	
	特定財源	0	0	295	
	一般財源	926	828	1,772	
	指標名	利用者数			単位 人
	現状値	R3	R4	R5	目標値 実績値
	400人	430 0			460 0 500 222

(3) 移住・定住促進事業

目的	定住を促進するとともに北海道や美唄暮らしを希望する方の移住を促進することにより社会減少を低減し、持続可能な地域社会を維持を図る。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 移住相談窓口の設置及び移住制度情報の発信 - 移住・定住推進助成金の交付 新築及び中古住宅助成 若者定着移住促進助成 UIJターン新規就業支援事業 - 移住相談会への出展	事業費	27,834	39,714	18,763	
	特定財源	24,202	36,416	0	
	一般財源	3,632	3,298	18,763	
	指標名	人口の社会増数(転入)			単位 人
	現状値	R3	R4	R5	目標値 実績値
	483人	500 488			525 559 550 526

(4) 地域おこし協力隊起業支援補助金交付事業【R3補正】

目的	美唄市地域おこし協力隊設置要綱に基づき、市長が任用又は委託した美唄市地域おこし協力隊の定住促進及び地域の活性化を図るため、市内で起業又は事業継承を行おうとする隊員を支援する。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
退任（退任を予定）する地域おこし協力隊の起業の事業計画に基づき、対象経費の10分の10（限度額1,000千円）を補助する。	事業費	2,000			
	特定財源	0			
	一般財源	2,000			
	指標名	市内での開業支援			単位 件
	現状値	R3	R4	R5	目標値 実績値
	0	2 2			

【12 移住・定住】のその他の事業

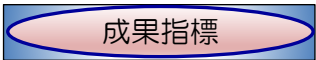
No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
5	結婚新生活支援事業	広報情報推進課	900	600	300

3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり

〔1〕安心して子育てできる環境の充実

(13) 子育て支援

目指す姿	◆多世代の人たちがふれあい、子どもたちが健やかに成長し、安心して子育てができるまちになっています
------	--



◆子育てしやすいまちだと思える市民の割合	基準値 (R1)		22.0%		
	目標値 (R7)		40.0%		
市民の視点から、どの程度子育てしやすい環境かを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で子育てしやすいと回答した市民の割合で測ります。	実績値				
	R3		R4		R5
	23.7%		47.2%		40.7%

目指す姿に向けた施策の方向

- 1 子育て支援環境
- 「新びばいっこすくすくプラン」に基づき、関係機関と連携し、次世代を担う地域の宝である全ての子どもたちの健やかな成長を見守り、支え合う社会の実現を図ります。また、障がいの有無や生まれ育った環境により、子どもの将来が左右されることのないよう、支援を必要とする方々の様々なニーズの把握に努め、児童虐待、子どもの貧困をはじめ、子どもたちを取り巻く課題の解決や、各種支援の充実を図ります。
- 2 保育環境の整備
- 保育ニーズを十分踏まえつつ、保育施設の今後の方向性、あり方を検討します。また、女性の就労機会の増大や就業形態の多様化など女性の社会進出に対応できるよう、病児保育室の運営、保育所等における延長保育、一時預かり事業等の充実や、必要な保育人材の確保策の具体化等に取り組み、多様な保育ニーズへの対応を図ります。
- 3 幼児教育
- 保育所・認定こども園・幼稚園等で特別支援教育に取り組む体制の構築や、園内研修の充実を図ります。
- また、「個別的教育支援計画」等の作成・活用の推進を図るとともに、関係機関との情報共有や連携強化等に努めます。
- 旧栄幼稚園については、子どもたちが集い、交流の場として活用できる施設づくりに努めます。
- 4 青少年の健全な育成
- コミュニティ・スクールや学校支援地域本部、美唄市子ども会育成連絡協議会等、学校教育と社会教育の連携を図り、関係団体の育成等を進め、子どもたちが未来社会に力強く生きていく力を育んでいきます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 子育て支援センター管理運営事業

目的	子育ての広場やこども療育広場を利用することで、子どもの心と身体の健やかな育ちを支援するとともに、安心して子育てや生活ができるよう、子育て支援環境の向上を図る。			担当課	こども未来課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・子育て支援センターの管理業務 ・子育ての広場における、乳幼児とその保護者が交流や子育てに関する相談、情報交換等により子育ての孤立感や不安感の緩和を図る。 ・子育てサークル等の活動支援 ・ひがしふくし広場の開設（東福祉会館） ・療育広場において、就学前児童の発達相談、個別指導を行うほか、幼稚園や保育所訪問を実施し関係機関と連携を図る。 ・関係機関の研修、地域住民への啓発、療育講演会の開催等	事業費	15,893	13,713	18,371	
	特定財源	7,548	7,224	7,330	
	一般財源	8,345	6,489	11,041	
	指標名	子育て支援センター1日の平均利用人数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
21人			22	23	24
			22	17	17

(2) 子育て地域ささえあい事業

目的	子どもや子育て、世代間交流に関するイベントの開催又は協力・支援、子育て支援団体の育成、活動サポートなどを行い、地域住民みんなで子育てを支える支援体制の充実を図る。			担当課	こども未来課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・「子どものいる風景フォトコンテスト」の開催 ・「ビバ！おはなしフェスティバル」、世代間交流イベントへの協力 ・子育てサポータースキルアップ講習会への支援 ・びばいせわずき・せわやき隊の活動支援 ・ファミリーサポート「ゆりかご」の会員育成、活動支援（ファミリーサポート講習会への支援など）	事業費	5	37	26	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	5	37	26	
	指標名	ファミリーサポート講習会修了者数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
1人			毎年度2	毎年度2	毎年度2
			0	0	0

(3) 市立保育所管理運営事業

目的	市立保育所を円滑に運営することで、保護者が働きながらでも安心して子育てができ、子どもを健やかに育むとともに、保育所を快適で安全に利用することができる。			担当課	こども未来課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・市立認可保育所～ピパの子保育園において、7:30～18:30を基本に保育を行う。 ・児童の年齢と保護者の課税状況により保育料を設定（国の基準を基に市が設定） ・国の最低基準により保育士を配置する。	事業費	35,552	41,172	41,796	
	特定財源	8,561	10,953	8,518	
	一般財源	26,991	30,219	33,278	
	指標名	月平均児童数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
150人			135	135	135
			133	139	126

(4) へき地保育所管理運営事業

目的	へき地保育所を円滑に運営することで、保護者が働きながらでも安心して子育てができ、子どもを健やかに育むとともに、保育所を快適で安全に利用することができる。			担当課	こども未来課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・へき地保育所～茶志内双葉保育園、進徳保育園 ・平成18年度から地域を中心として組織された運営委員会を指定管理者として委託 ・児童の年齢と保護者の課税状況により保育料を設定	事業費	47,881	44,526	50,687	
	特定財源	29,301	32,017	28,294	
	一般財源	18,580	12,509	22,393	
	指標名	1日平均保育児童数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
20人			26	26	26
			26.9	27.1	23.9

(5) 認定こども園管理運営事業												
目的		認定こども園を円滑に運営することで、保護者が働きながらでも安心して子育てができ、子どもを健やかに育むとともに、認定こども園を快適で安全に利用することができる。				担当課		こども未来課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・保育時間…保育を必要とする児童（長時間保育11時間）7:30～18:30 保育を必要としない児童（短時間保育4時間）8:30～12:30 ・保育料…児童の年齢と保護者の課税状況により保育料を設定する（国の保育基準額に準ずる）。ただし、短時間保育料は長時間保育料の4/11で設定。 ・保育士の配置…国の最低配置基準に準じて保育士を配置（いずれも幼稚園教諭及び保育士免許を有する職員を配置） ・こども園を解放し、地域住民や入園の親子等を交えて開放事業を行う（月1回程度）。		事業費		14,820		19,050		17,323				
		特定財源		1,280		2,032		1,726				
		一般財源		13,540		17,018		15,597				
		指標名		月平均児童数						単位	人	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
35人		27		27		27						
		25		25		18						

(6) 一時保育事業												
目的		保護者の就労の多様化に伴う非定型的保育や疾病等による緊急保育に対応することで、母親の育児の負担を軽減することができる。				担当課		こども未来課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・ビバの子保育園において、7:30～18:30を基本に一時保育を行う。18:30以降は延長保育を行う。 ・1歳から就学前の保育対象児童の年齢と保護者の市民税の課税状況により保育料を決定する。 ・保育の種類（非定型的保育、緊急保育、私的理由保育）		事業費		3,066		3,506		3,530				
		特定財源		2,260		2,897		2,906				
		一般財源		806		609		624				
		指標名		ニーズ補充率						単位	%	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
100%		100		100		100						
		100		100		100						

(7) 病児保育室管理運営事業												
目的		病気やけがにより通常の保育施設での集団保育が困難な幼児の一時保育を実施し、安心して子育てができる保育環境を整備する。				担当課		こども未来課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
保育士及び看護師を配置する病児保育室において、病気やけがにより集団保育が困難で、かつ、保護者の勤務等の都合により一時的に家庭での保育が困難な幼児の保育・看護を行う。		事業費		11,324		11,666		12,100				
		特定財源		5,073		4,770		5,719				
		一般財源		6,251		6,896		6,381				
		指標名		開設日数						単位	日	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
242		月～金曜日		月～金曜日		月～金曜日						
		241		245		243						

(8) 幼児保育無償化実施事業												
目的		対象児童の保育料を無償化することで、対象世帯の経済的負担を軽減し子育て支援及び少子化対策を図る。				担当課		こども未来課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
美唄市に住所を有し保育を必要とする認定を受けた3歳以上児及び保育を必要とする認定を受けた市町村民税非課税世帯の3歳未満児を対象に、次の取組を行う。 ・保育所・認定こども園の保育料を無償化 ・認可外保育施設等の保育料を国が定める上限額まで保育料を無償化 ・事業内容実施に係る事務		事業費		2,742		1,202		1,325				
		特定財源		2,278		1,065		1,218				
		一般財源		464		137		107				
		指標名		対象児童数						単位	人	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
18人		15		15		15						
		11		2		4						

(9) 私立幼稚園施設型給付費負担金給付事業

目的	保護者の経済的負担軽減並びに幼稚園経営の安定及び教職員の資質の向上を行うことにより、幼児教育の振興を図る。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・市内の子どもが、施設型給付へ移行した幼稚園の利用を希望する場合、教育・保育給付認定を行う。 ・教育認定子ども（1号認定）が在園している、施設型給付へ移行した幼稚園に入園している市内の園児に係る給付費を給付する。 （給付額） 国が定める基準（公定価格）と各種加算（処遇改善Ⅰ・Ⅱ、副園長配置、外部監査など）を加えて各幼稚園へ給付	事業費	105,838	107,480	100,993	
	特定財源	72,903	75,287	68,052	
	一般財源	32,935	32,193	32,941	
	指標名	給付対象幼稚園数			単位 園
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
4園		4	4	4	
		5	5	6	

(10) 幼児教育無償化実施事業

目的	保育の必要性を認定した児童が、在籍する幼稚園の一時預かり保育を利用する場合、利用料を無償化することで子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、安心して子どもを産み育てることができる環境をつくる。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・「保育の必要性」の申請があった児童の審査、認定 ・認定をした児童の預かり保育利用料を幼稚園に負担金として支出	事業費	1,203	1,099	1,275	
	特定財源	924	833	938	
	一般財源	279	266	337	
	指標名	施設等利用給付認定率			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
55%		60	60	60	
		36	44	37	

(11) 私立幼稚園一時預かり事業

目的	保護者の就労や急用などで、一時的に家庭での保育が困難となった園児の保育を幼稚園に委託して実施することにより、安心して子育てができる環境を整え、児童の福祉の向上を図る。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・私立幼稚園と一時預かり事業の委託契約を締結 ・私立幼稚園が行った一時預かり事業に委託料を支出	事業費	3,274	3,049	3,234	
	特定財源	2,256	1,988	2,322	
	一般財源	1,018	1,061	912	
	指標名	一時預かり事業利用率			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
58%		60	60	60	
		84	87	88	

(12) 青少年健全育成事業

目的	市内の児童・生徒が参加できる事業を実施することで、子ども会活動の活性化や地域との交流を図るとともに、体力の向上や学習機会を提供する。			担当課	生涯学習課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・キッズチャレンジスクール（漢字検定、アートスクール、市内小中学校絵画書道展、ダンス教室）、コオーディネーショントレーニング事業 ・民俗芸能子ども伝承 ・青少年健全育成関連表彰 ・児童館管理運営 ・青少年センター運営 ・青少年問題協議会運営	事業費	1,195	2,555	3,658	
	特定財源	1,195	2,139	3,658	
	一般財源	0	416	0	
	指標名	参加者（児童・生徒など）の満足度			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
90%以上		90%以上	90%以上	90%以上	
		97.3%	97.3%	100%	

(13) 美唄市子ども会育成連絡協議会支援事業

目的	美明市子ども会育成連絡協議会の事業に対して交付金を交付することで、各地区青少年育成協議会の活動を支援し、地域こども会の発展と向上を目的とする。				担当課	生涯学習課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
・市と連携した青少年育成事業の共催 ・市内３地区の活動に対する支援交付金を支出		事業費	616		648		293	
		特定財源	616		648		293	
		一般財源	0		0		0	
※指標の説明 市内の３団体が、それぞれの地域内の子ども達に対し、支援事業を継続的に実施した場合100%となり、その継続を支援するため、100%が継続されるよう事業を実施していく。		指標名	地域の子どもに対する支援活動をする団体の割合				単位	%
現状値		R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
			実績値		実績値		実績値	
100%		100		100		100		
		100		100		100		

(14) 子育て支援センター整備事業【R4新規】

目的	子育て支援センターで利用者が安全で快適に利用できるよう施設整備を行う。 ※令和4年度整備内容：外部非常用階段改修				担当課		こども未来課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
老朽化により崩落する恐れのある外部非常用階段を、安全に使用できるよう改修する。		事業費			3,696				
		特定財源			0				
		一般財源			3,696				
		指標名	改修工事件数					単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		0件			1				
			1						

(15) 安全安心保育推進事業【R5新規】

目的	保育施設にＩＣＴシステムを導入することで保育士の負担軽減や業務の効率化が図られるほか、当該入所児童の保護者がスマートフォンにアプリをダウンロードすることにより、園と保護者の円滑な連絡・連携を図る。				担当課	こども未来課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
ＩＣＴシステム及びアプリを活用し、欠席、遅刻連絡、お知らせ配信、緊急連絡、登園管理、帳票作成等を行う。		事業費					4,708	
		特定財源					1,621	
		一般財源					3,087	
		指標名	導入施設数				単位	施設
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
—						2		
						2		

【13 子育て支援】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
16	不妊治療費助成事業	健康推進課	629	0	113
17	家庭児童相談事業	こども未来課	106	581	555
18	障がい児居宅生活支援費給付事業	こども未来課	116,354	110,376	121,609
19	育成医療給付事業	こども未来課	277	368	2
20	障がい児等保育事業	こども未来課	4,859	3,978	5,533
21	母子・父子家庭等支援事業	こども未来課	118	118	1,730
22	助産施設事業	こども未来課	670	0	0
23	児童手当支給事業	こども未来課	180,298	164,386	153,849
24	児童扶養手当等支給事業	こども未来課	76,626	69,320	64,643
25	子育て支援対策事業	こども未来課	962		1,407
26	保育環境改善等事業	こども未来課	2,000		
27	認可外保育施設多子世帯保育料補助事業	こども未来課	396	85	370
28	認定こども園整備事業	こども未来課	3,905		
29	美唄市子育て支援給付金事業	こども未来課	217		
30	子ども医療費助成事業（R3まで乳幼児等医療費助成事業）	市民課	26,863	29,012	42,549
31	地域青少年指導対策補助事業	生涯学習課	168	174	179
32	美唄市青少年野外教育活動補助事業	生涯学習課	130	0	0
33	放課後児童対策事業	生涯学習課	40,889	39,301	40,044
34	学校支援地域本部事業	生涯学習課	436	812	1,513
35	スポーツ少年団育成補助事業	生涯学習課	1,000	1,000	1,000
36	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	こども未来課	13,827	31,726	23,460
37	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 （その他低所得の子育て世帯分）	こども未来課	7,086		
38	子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）支給事業	こども未来課	100,708		
39	子育て世帯への臨時特別給付（追加給付金）支給事業	こども未来課	100,349		

〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成

（14）平和施策

目指す姿

◆平和を願い、考える機会を持ち続けます

成果指標

◆平和祈念行事（平和図書コーナー、平和祈念ポスター展、平和ミニコンサート）に参加した市民の数

基準値（R1） 820人

目標値（R7） 870人

平和祈念行事に参加した市民の数から、平和施策の継続性を測ります。

実績値

R3	R4	R5
333人	701人	364人

目指す姿に向けた施策の方向

1 啓発活動と協働による取組

戦争経験のない子どもたちに、戦争の悲惨さや平和の大切さについて理解を深めてもらうとともに、「核兵器廃絶平和都市宣言」に込めた世界平和の願いが、子どもから高齢者まで広い世代にわたり浸透していくよう、平和映画会の開催や市民文集の活用を図りながら、啓発活動を継続していきます。

また、多くの市民や団体との協働による平和祈念行事を開催して、平和について考える機会を確保しながら、世界平和と核兵器の廃絶を願う市民の輪をさらに広げていきます。

2 他都市との連携

本市が加盟している平和首長会議では、「核兵器のない世界の実現」と「安全で活力のある都市の実現」のため、加盟団体と連携して様々な活動を展開しており、今後も「核兵器禁止条約」を実効性のあるものとするため、平和を願う世界各国の加盟都市と連携し署名活動を行うなど、核兵器のない平和な世界の実現に向けて、取り組んでいきます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

（1）平和祈念事業

目的	核兵器廃絶と世界平和の実現に向けた意識を高め、平和都市を目指す。		担当課	総務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算
核兵器廃絶と世界平和の実現に向け、啓発活動や市民参加による平和祈念行事を実施し、平和について考える機会を作る。	事業費	8	8	113
	特定財源	0	0	0
	一般財源	8	8	113
①平和図書コーナーの設置 ②平和祈念ポスター展の開催 ③平和ミニコンサートの開催 ④平和映画会の開催 ⑤広報紙などでの啓発活動	指標名	平和祈念行事に参加した市民の数		単位 人
	現状値	R3	目標値	R4
			目標値	R5
	820人		実績値	実績値
			実績値	実績値
		870	870	870
		333	701	364

(15) 学校教育

目指す姿

◆健やかに育ち、郷土愛を育みながら、基礎的・基本的な学力を身に付けた子どもが育っています

成果指標

◆夢や希望を持つ子どもの割合	基準値（R1）		小学校78.0% 中学校69.3%	
	目標値（R7）		基準値より高めます	
全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙から、将来の夢や目標を持っている子どもの割合を見る指標です。	実 績 値			
		R3	R4	R5
	小学校	77.2%	83.8%	77.0%
	中学校	64.7%	70.0%	59.8%

目指す姿に向けた施策の方向

1 学校教育

学力の向上については、振り返る時間を充実させ「分かる授業づくり」に向けた授業改善の徹底に努めるほか、全校的な学習規律の周知・徹底を図るとともに、子どもが楽しく通える学校づくりに取り組みます。また、授業の充実や放課後学習の一層の充実を図るため、地域ボランティア等の積極的な活用を推進します。さらに、安全・安心な学校給食の提供やふるさと給食、教室での食育の取組のほか、地域力の活用を図りながら農業体験学習を通し、幼保・小中・高校へとつなげる「学びの連携」を図るなど、本市の特色ある教育の推進に努めます。

いじめ・不登校等については、家庭と学校や適応指導教室、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を図りながら子どもたちの心のケアや生活のリズムを整え、支援体制の充実を図ります。

体力の向上については、社会教育と連携し、各学校で行っている「一校一実践」を全学年で取り組むとともに、個々の成長を継続的に記録し、客観的に到達度を分析するなど、実効性のある取組を推進します。

今日的な教育課題への取組については、「美唄市教職員サマーセミナー」や「ふるさと美唄研修」など、教員の研修機会の充実を図り、より質の高い学習が展開できるよう努めます。また、市内高等学校施設を活用した中学校との授業交流をさらに深めるほか、小中高が連携した学習会、市内中学生の1日体験入学や部活動の交流など、キャリア教育活動の充実にも努めます。

学校給食については、ふるさと給食事業の拡充による学校給食の質の向上や子育て世代の経済的な負担の軽減を図る取組を推進するほか、学校給食の公会計化に取り組みます。

2 教育環境の整備

校舎等の計画的な整備・改修を実施するとともに、デジタル教科書の導入などICT教育環境の充実を図ることで、児童生徒に向き合う時間を十分確保し、教職員の人間性を高めながら、児童生徒に必要な総合的な指導を持続的に取り組むほか、生涯学習センターを併設する小中一貫校や義務教育学校の導入に向けた協議・検討を進めます。

また、学校安全マップの活用のほか、地域の人たちとともに登下校時の安全を見守り、児童生徒の安全の確保に取り組めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 学力向上プロジェクト推進事業

目的	児童・生徒が、学ぶことの楽しさや喜びを感じ、学習することへの意欲を高めるため、児童・生徒の学習実態を把握し、わかる授業づくりに向けた授業改善や自ら学習を進めるための資料として活用を図る。			担当課	指導室
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 標準学力検査の実施（小1～中2） - 知能検査の実施（小2、小5、中1） - Hyper-QUの実施（小1～中3） - 教職員研修 - 確かな学力育成プランの作成 - I C T教育の推進 - 放課後学習の取組強化	事業費	9,680	10,542	11,171	
	特定財源	9,600	0	0	
	一般財源	80	10,542	11,171	
	指標名	全国学力・学習状況調査（児童：国・算、生徒：国・数）の全国比（全国平均を100%とする）			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
				R5	目標値 実績値
	国88.1・算94.0 国97.5・数89.2	100（国・算、国・数） 88.1・94.0、97.5・89.2	100（国・算、国・数） 94.5・101.3・91.3・79.8	100（国・算、国・数） 89.3・89.6・93.1・76.5	

(2) グリーン・ルネサンス推進事業

目的	基幹産業である農業の教育的効果を生かし、農業の実体験活動を重視した「食農教育」を通して、児童生徒等の「豊かな心」「社会性」「主体性」を育み、子どもたちの将来にわたる生きる力につなげる。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 小学校農業体験活動 田植え・生育観察・稲刈り・脱穀 - 学校菜園での畑作及び農業体験 - 幼稚園・保育園農業体験 - 収穫祭 - グリーン・ルネサンス推進事業 シンポジウムの開催 - 小学校農業体験学習副読本の改訂	事業費	414	3,442	609	
	特定財源	414	3,200	609	
	一般財源	0	242	0	
	指標名	農業体験実施校（園）			単位 校（園）
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
				R5	目標値 実績値
	2校・2園	2校・2園 2校・2園	2校・2園 2校・6園	2校・2園 2校・6園	

(3) 特別支援教育振興事業

目的	障がいのある児童生徒の自立と社会参加を促進するため、学校の実態に応じて特別支援教育支援員を配置し、困り感を持つ児童生徒への支援を行う。			担当課	指導室
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 自立研修として小中合同の交流会や社会見学の実施 - 特別支援学級新設時の改修及び教材の購入 - 特別支援教育研究会に対する負担金の支出 - 特別支援教育支援員の配置	事業費	34,320	33,966	39,223	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	34,320	33,966	39,223	
	指標名	特別支援学級在籍人数			単位 人
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
				R5	目標値 実績値
	59人	60 58	60 53	60 53	

(4) 不登校児童生徒指導対策事業

目的	適応指導教室を設置し、不登校児童生徒を対象に通級指導や学習支援を行いながら、在籍校に復帰できるよう指導・助言を行う。また、スクールソーシャルワーカーを配置し、学校、家庭、関係機関との連携を深め、抱えている課題の解決に努める。			担当課	指導室
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 美唄市に、奈井江町、浦臼町との1市2町で、不登校児童生徒の解消に向け、適応指導教室の設置と通級指導員の配置 - スクールソーシャルワーカー（常勤）の配置	事業費	5,535	5,558	4,754	
	特定財源	1,540	1,484	1,507	
	一般財源	3,995	4,074	3,247	
	指標名	学校復帰生徒率			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
				R5	目標値 実績値
	11%	70 21	70 18	70 26	

(5) 小学校コンピュータ教育事業

目的	児童が気軽にコンピュータやタブレット端末、電子黒板などのＩＣＴ機器に触れることができる環境を整備することにより、高度情報化社会に適応できる人間の形成を図る。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
児童及び教職員が使用するコンピュータ機器及び周辺設備等の維持管理を行う。	事業費	14,250	14,298	15,363	
	特定財源	0	198	0	
	一般財源	14,250	14,100	15,363	
	指標名	ICT機器を操作できる教職員の割合			単位 %
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	100%	100	100	100	
		100	100	100	

(6) 中学校コンピュータ教育事業

目的	生徒が気軽にコンピュータやタブレット端末、電子黒板などのＩＣＴ機器に触れることができる環境を整備することにより、高度情報化社会に適応できる人間の形成を図る。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
生徒及び教職員が使用するコンピュータ機器及び周辺設備等の維持管理を行う。	事業費	8,919	9,040	13,906	
	特定財源	0	139	0	
	一般財源	8,919	8,901	13,906	
	指標名	ICT機器を操作できる教職員の割合			単位 %
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	100%	100	100	100	
		100	100	100	

(7) 教職員住宅維持修繕事業【R4新規】

目的	居住を希望する教職員が居住できるよう教職員住宅の維持修繕を行う。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・教職員住宅の維持修繕 ・給排水設備・サッシ修繕等	事業費		730	83	
	特定財源		627	83	
	一般財源		103	0	
	指標名	入居可能住宅の入居率			単位 %
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	100%		100	100	
			100	66	

(8) 美唄市高校等奨学金給付事業【R4新規】

目的	経済的理由で修学が困難な高校等に在籍する生徒に対し、修学に必要な経費の一部を奨学金として給付することで、生徒が希望する教育を受けるための環境を確保する。また、市内の高校については、市民以外も対象とした高校の給付枠を設け、市内の高校に入学する魅力の一つとし、高校の入学者の確保を図る。			担当課	学務課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
学校等に在籍する生徒に対し、修学に必要な経費の一部を奨学金として給付する。 《対象高等学校等》 ・美唄尚栄高等学校 ・美唄聖華高等学校 ・その他の高等学校等	事業費		1,680	2,208	
	特定財源		1,680	2,208	
	一般財源		0	0	
	指標名	奨学金給付生徒数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	40人		40	40	
			20	23	

(9) びばい・おいしい給食事業【R4新規】

目的	美唄産食材をより多く使用した「ふるさと給食の日」や学校行事と連携した「行事食」を実施するほか、学校給食を「食農教育」のための生きた教材として活用することで、先人が培った農の営みや食の大切さを学び、地域の食文化、自然の恵みや生命の大切さに対する児童生徒の理解を深める。また、子育て世帯への経済的支援を強化するために、本年度より学校給食費の無償化に取り組む。			担当課	学校給食センター		
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算	
・ 賄材料費 ・ ふるさと給食の実施 ・ 行事食の充実 ・ バイキング給食の充実 ・ 卒業記念お祝い献立の充実	事業費			73,772		79,560	
	特定財源			23,835		26,207	
	一般財源			49,937		53,353	
	指標名	学校給食無償化実施小中学校数・ふるさと給食に使用した食材（米・生鮮野菜）に占める美唄産の割合				単位	校・％
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
	4校・100％			4校・100％		4校・100％	
			4校・100％		4校・100％		

【15 学校教育】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
10	教育委員会運営事務	学務課	3,677	4,112	4,036
11	教師用教科書・指導書購入事業	学務課	3,238	68	188
12	外国人講師小中学校派遣事業	指導室	10,721	14,161	14,054
13	小学校社会科副読本編成事業	指導室			2,155
14	小中学校文化行事開催事業	学務課			
15	就学援助事業	学務課	20,523	19,853	18,737
16	学校保健管理事業	学務課	7,399	7,449	7,306
17	学校事故・災害対策事務	学務課	1,045	1,001	961
18	中体連南空知大会補助事業	学務課	187	186	172
19	美唄市文化・体育大会派遣補助事業	学務課	2,538	3,010	4,904
20	スクールバス運行維持管理事業	学務課	66,083	71,216	73,829
21	スクールバス更新事業	学務課		25,326	10,238
22	言語治療教室事業	指導室	148	112	169
23	空知教育センター組合事業	学務課	847	797	805
24	教職員健康診断事務	学務課	931	864	860
25	通級指導教室交通費助成事業	指導室	19	12	6
26	学校施設・設置整理配置事業	学務課	6,140	456	
27	小学校管理運営事業	学務課	36,761	38,377	39,381
28	小学校教材購入事業	学務課	1,547	1,522	2,312
29	小学校維持修繕事業	学務課	2,525	2,649	7,367
30	小学校教職員住宅維持修繕事業 (No7へ事業統合)	学務課	107		

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
31	小学校大規模改修事業	学務課	11,000	212,217	207,815
32	中学校管理運営事業	学務課	29,982	30,630	30,333
33	中学校教材購入事業	学務課	1,135	954	1,383
34	中学校維持修繕事業	学務課	2,542	2,530	3,560
35	中学校教職員住宅維持修繕事業 (No7へ事業統合)	学務課	50		
36	中学校大規模改修事業	学務課		3,014	73,788
37	学校給食センター管理運営事業	学校給食センター	44,755	51,861	59,562
38	学校給食費管理補助事業 (No9へ事業統合)	学校給食センター	809		
39	ふるさと給食事業 (No9へ事業統合)	学校給食センター	1,874		
40	学校給食センター整備事業	学校給食センター		22,055	27,132
41	学校給食費負担軽減事業 (No9へ事業統合)	学校給食センター	4,808		
42	美唄市内高校支援事業	学務課	750	2,000	1,962
43	学生応援支援金給付事業	学務課	8,990		

〔3〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興

（16）生涯学習・スポーツ

目指す姿

- ◆誰もがいつでも、どこでも自らの意志によって学び、学ぶことによる自己の充実を図ることができる環境が整備されています
- ◆日常的に運動を取り入れ、心身ともに健康な市民が増えています

成果指標

◆生涯学習に取り組んでいる市民の割合	基準値 (R1)			40.3%
	目標値 (R7)			50.0%
生涯学習施設の利用や情報を提供することにより活動の機会が得られているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で取り組んでいると回答した市民の割合で測ります。	実 績 値			
	R3	R4	R5	
	50.1%	37.1%	35.8%	

目指す姿に向けた施策の方向

1 生涯学習活動の活性化

市民ニーズに沿った、生涯学習活動の情報を市ホームページ等で情報発信するとともに、地域の人材等と地域資源を活用した市民カレッジなどの講座を実施します。

図書館については、資料や情報を求めている人と適切な情報源を職員が手助けをして結びつけるレファレンスサービスの充実を図るとともに、企画展示や宅配サービスなど利用しやすい環境の整備に努めます。

また、小中学校一体となった生涯学習センター構想の策定を進め、生涯学習環境の向上を目指します。

文化活動団体等との連携を図り、市民文化祭を始めとする市民行事を開催するほか、文化活動団体等の情報を収集・提供することで横断的な交流を促すとともに、市民の皆さんに文化・芸術に参加する機会と触れる機会の充実に努めます。

公民館・市民会館については、市民の相互の交流や文化活動の充実につながるよう利用促進に取り組みます。また、市内文化団体の育成に努め、市民の文化活動の推進に取り組みます。

市民会館については、老朽化が進んでいることから、市民が安心して利用できるよう改修、修繕に努めます。

2 スポーツ・運動による健康・活力増進、施設整備

子どもから高齢者、性別、障がいの有無を問わず、市民の多様なスポーツやレクリエーションへの参加機会を得られるよう、スポーツ推進委員等と連携しながら、スポーツ大会や教室の開催など、スポーツに親しむ機会の充実に努めます。また、指導者の育成を含めた団体の強化に取り組みます。

各スポーツ施設については、市民が安心して利用できるよう安全対策に取り組むとともに、競技者の目線に立ちながら計画的に改修、修繕に努めます。

また、選手の生活・練習拠点として、廃校施設の有効活用や室内運動施設などの整備を進めるほか、各種合宿・大会誘致に取り組みます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 生涯学習事業

目的	市が生涯学習事業を実施することで、市民誰もが、いつでも、どこでも、気軽に学べる生涯学習社会の形成を図る。 生涯学習をする個人や団体の活動状況を発信し、活性化を支援する。			担当課	生涯学習課						
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算				
・社会教育委員の活動 ・二十歳を祝う会の開催 ・市民カレッジの開催 ・地域学、美唄学、市民会議の開催 ・生涯学習セミナー等の開催 ・東明駅舎等の維持管理 ・市民などの生涯学習活動支援 ※市民カレッジ参加者の満足度 参加者に対する「来年の市民カレッジを知人等に宣伝していただけるか」の割合		事業費	4,217		4,581		4,857				
		特定財源	0		0		0				
		一般財源	4,217		4,581		4,857				
		指標名	市民カレッジ参加者の満足度					単位	%		
		現状値	R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
				実績値			実績値				
		76%	80		80		80				
			－		87		100				

(2) 公民館・市民会館管理運営事業【R3補正】

目的	市民の集会等の用に供し、社会福祉の増進、生活文化の向上に寄与することを目的とし、あわせて社会教育法の規定に基づき設置している公民館・市民会館を管理運営する。			担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
公民館・市民会館の利用者が、安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。(指定管理委託)		事業費	38,545	42,122		57,940		
		特定財源	1,307	750		15,998		
		一般財源	37,238	41,372		41,942		
		指標名	公民館・市民会館の総利用者数				単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		
		36,229人	17,000		17,000		17,000	
			20,071		26,611		32,181	

(3) 図書館管理運営事業

目的	施設の適正な管理運営を行うことで、生涯学習施設として、市民が快適に図書館を利用できる。				担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
図書館の利用者が、安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。 (指定管理委託)		事業費	45,315		44,144		47,130		
		特定財源	143		30		30		
		一般財源	45,172		44,114		47,100		
		指標名	図書貸出冊数					単位	冊
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		69,138冊	70,000		70,000		70,000		
			56,510		61,074		54,036		

(4) スポーツ大会・教室開設事業

目的	市民の健康・体力づくり及びスポーツの振興並びに競技技術の習得を図る。			担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
・市主催 美唄市民スポーツ祭、びばいクライミングフェスタ、ファミリーサイクリングin美唄 ・実行委員会主催 ピパオイヘルシーロードレース兼美唄市ハーフマラソン大会、 美唄アルペンスキー大会、 美唄クロスカントリースキー大会 ・体力づくり教室 ・学校施設開放事業		事業費	997	20,888		24,583		
		特定財源	997	1,410		1,236		
		一般財源	0	19,478		23,347		
		指標名	大会・教室参加者数				単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値	
大会:11,565人 教室： 522人		大会12,000人・教室600人	大会12,000人・教室600人		大会12,000人・教室600人		大会12,000人・教室600人	
		大会532人・教室568人	大会1,376人・教室264人		大会871人・教室220人			

(5) 総合体育館管理運営事業【R3補正】												
目的	施設利用者が安全で快適に施設を利用できるよう管理運営を行う。					担当課	生涯学習課					
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
総合体育館の利用者が安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。 (指定管理委託)		事業費		33,013		35,567		62,666				
		特定財源		387		213		13,977				
		一般財源		32,626		35,354		48,689				
		指標名		年間延利用者数				単位	人			
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		45,323人		45,000		45,000		45,000				
				22,956		39,946		47,164				

(6) 温水プール管理運営事業									
目的	美唄市営温水プールの利用者が、安全で快適に施設を利用できるよう、法令等に基づき管理運営を行う。				担当課	生涯学習課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
温水プールの利用者が安全で快適な利用ができるよう、施設の管理運営を行う。(指定管理委託)		事業費	48,179		54,744		66,096		
		特定財源	90		60		60		
		一般財源	48,089		54,684		66,036		
		指標名	年間延利用者数					単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		19,291人	19,000		19,000		19,000		
			13,506		14,096		14,728		

(7) サン・スポーツランド美唄テニスコート整備事業【R4新規】												
目的	テニスコートの利用者が、安全で快適に施設を利用できるよう老朽化したテニスコートの整備を行う。					担当課		生涯学習課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
老朽化したテニスコートの改修し、全面人工芝コート(10面)する。 ・クレーコート(4面) ・人工芝コート(6面)		事業費				174,592						
		特定財源				174,500						
		一般財源				92						
		指標名		テニスコート改修				単位	面			
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		10面				10						
						10						

【16 生涯学習・スポーツ】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
8	南美唄コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習課	2,448	1,327	1,628
9	保健体育管理事務	生涯学習課	277	407	2,619
10	体育施設管理運営事業	生涯学習課	12,711	12,879	18,298
11	体育センター管理運営事業	生涯学習課	9,895	12,897	13,385
12	体育施設整備事業	生涯学習課	2,585	9,305	14,960
13	温水プール整備事業	生涯学習課	3,201		
14	体育センター整備事業	生涯学習課		9,734	60,049
15	総合体育館整備事業	生涯学習課	38,692		
16	図書館整備事業	生涯学習課	16,713		

(17) 文化・芸術

目指す姿

- ◆個人の趣向や場所、時間に合わせ、文化・芸術に親しめる環境が整っています
- ◆郷土の歴史を大人から子どもへ伝え、将来の市民につながっています

成果指標

◆市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	基準値 (R1)		18.4%	
	目標値 (R7)		40.0%	
身近に芸術・文化に触れる機会があるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で、鑑賞したと回答した市民の割合で測ります。	実 績 値			
	R3	R4	R5	
	13.6%	20.3%	19.8%	

目指す姿に向けた施策の方向

1 文化・芸術の振興

文化芸術イベントの企画・開催については、関係団体と連携して取り組み、多くの人々が楽しめる時間と空間を創造していきます。

安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄については、施設や周辺環境、ソフト事業を含めその文化芸術性を深めていけるよう、指定管理者と連携を図りながら文化芸術交流の促進に努めます。

2 歴史遺産の保存・活用と伝承

郷土史料館については、令和2年度の沼貝村130年、美唄市制施行70年の歴史を節目として、展示中心の施設から展示以外の地域人材の記憶や貴重な経験など「地域学・美唄学」の拠点施設としての取組を進めます。また、学芸員を配置し、本市の歴史的資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他これらと関連する事業の充実に努めます。美唄の子どもたちに、住んでいるまち「美唄」に誇りと愛着を育むことや、本市の歴史や良さの再発見につながる活動を進めます。

道・市指定文化財等については、適正な維持・保全と活用を進めるとともに、木造建築物については、計画的な維持・修繕により保存に努めます。また、市指定無形文化財については、後継者の育成に努め、次世代につなげていく取組を進めます。

日本遺産については、炭鉄港推進協議会と連携を図りながら、情報発信などの取組を進めるとともに保全・活用に努めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄管理運営事業【R3補正】

目的	美瑛市における芸術文化の振興及び市内での交流の場、市外からの観覧者などを受け入れるため、全国的にも稀有な価値を持つ美術館として、適切な維持管理をする。				担当課	生涯学習課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
・施設、敷地内の維持管理 （指定管理委託） ・彫刻作品の補修 ・施設の情報発信 ・全国組織との連携		事業費	30,070		43,369		46,605	
		特定財源	4,876		913		10,176	
		一般財源	25,194		42,456		36,429	
		指標名	来館者の満足度				単位	%
		現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値	R5	目標値 実績値
※来館者のアンケート調査による、施設全体としての満足度で、90%以上を保つことを目標とする。		93.5%	90		90		90	
			93.8		100		100	

(2) 安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄整備事業

目的	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄条例に基づき、美唄市における芸術文化の振興及び市内での交流の場、市外からの観覧者などを受け入れるため、全国的にも稀有な価値を持つ美術館として、適切な整備をする。	担当課	生涯学習課						
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・水の広場の改修 (ろ過機器及び石舞台大理石) ・矢印看板の更新 ・市民ギャラリー、アートスペース屋根改修 ・市民ギャラリー外壁、内部改修 ※来館者アンケートの施設全体としての満足度（とても満足、満足の割合）の調査により、90%以上を保つことを目標とする。		事業費	7,122		65,340		167,045		
		特定財源	6,836		64,600		167,000		
		一般財源	286		740		45		
		指標名	来館者の満足度					単位	%
		現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値	R5	目標値 実績値	
		93.5%	90		90		90		
			93.8		100		100		

(3) 郷土史料館管理運営事業【R4補正】

目的	本市の歴史や文化、自然を学び、郷土に対する理解と関心を深め、「地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり」の拠点として、学芸員による調査研究と並行して、施設の維持管理、郷土史に係る周知事業、体験講座などを行う。			担当課	生涯学習課		
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算	
・施設の維持管理 ・郷土史に係る調査研究（史料のデジタル化） ・特別展などの開催 ・史料館や郷土史にかかる周知事業 ・体験講座の開催	事業費		12,623	6,454		6,115	
	特定財源		3,716	1,112		947	
	一般財源		8,907	5,342		5,168	
	指標名	郷土史料館の利用者数				単位	人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		実績値
	3,600人	3,600		3,700		3,700	
		7,541		7,827		7,241	

(4) 文化財保護事業【R3補正】					
目的	文化財の保全及び活用のために必要な措置を講じ、もって市民文化の向上に資する。			担当課	生涯学習課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 文化財保護委員会の開催 - 文化財の保全 - 文化財の周知事業 ○市指定文化財～屯田兵屋（道指定）、4110形式10輪連結タンク機関車2号、騎兵隊火薬庫、峰延獅子舞、光珠内隕石、旧桜井家住宅、峰延東傘踊り保存会、友情人形、楠木正成絵馬、大山祇神絵馬、旧栄小学校校舎、旧栄小学校体育館、人民裁判事件記録画 ○埋蔵文化財包蔵地～3号溜池遺跡、茶志内1遺跡、茶志内2遺跡、東明遺跡、共練遺跡、東明2遺跡	事業費	9,913	5,460	3,581	
	特定財源	9,360	3,003	2,146	
	一般財源	553	2,457	1,435	
	指標名	保存した文化財			単位 件
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	8件	10	10	10	
		8	12	13	

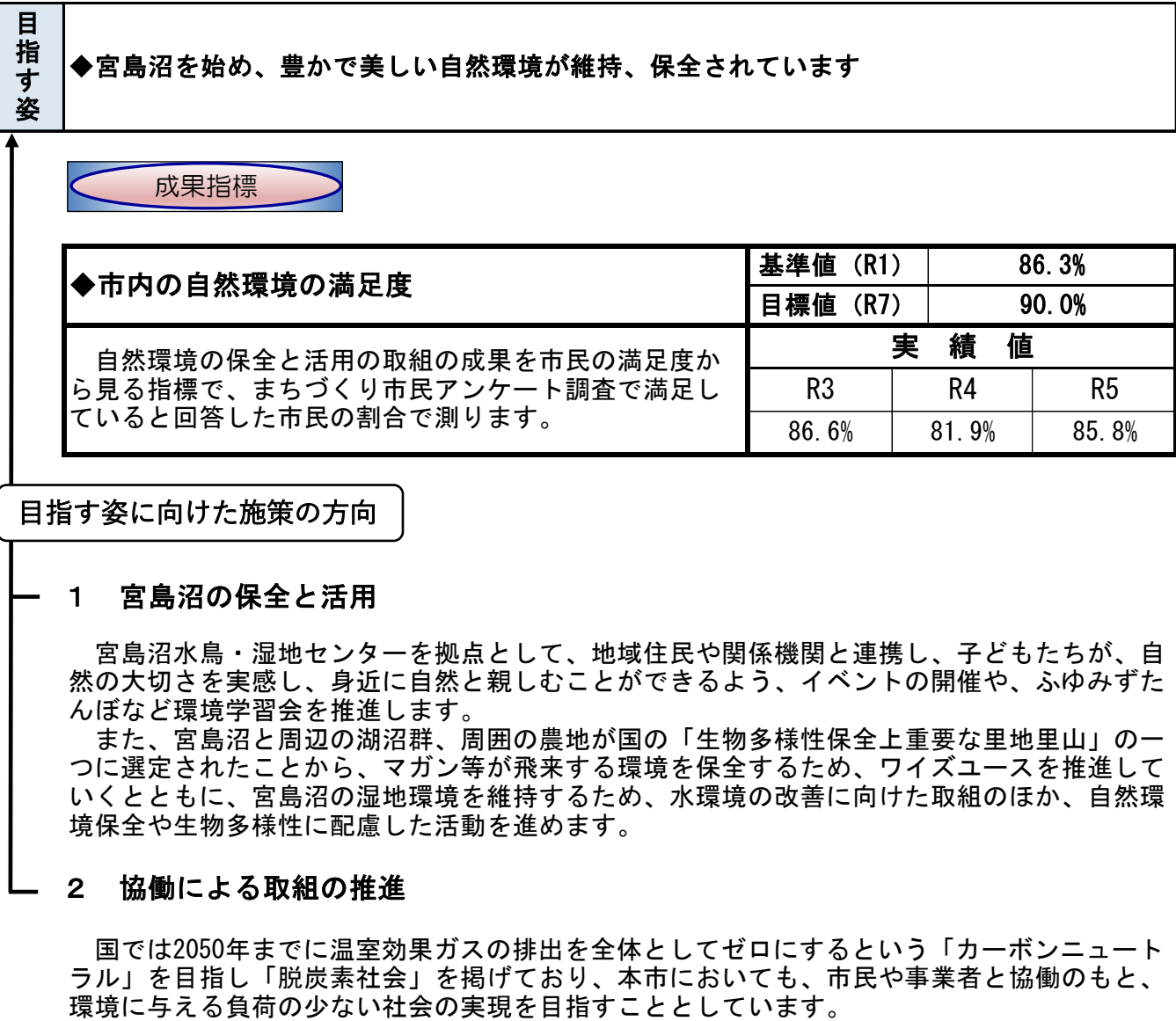
(5) 文化遺産保全事業					
目的	日本遺産に認定された構成文化財を保全するため、必要な調査を行い、保全していく。また、本市の文化遺産に係る周知を行い、市内外への認識度を向上させる。			担当課	生涯学習課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 市内の文化遺産の調査・設計 - 市内文化遺産の保全活動 - 関連周知事業の実施	事業費	27,060			
	特定財源	27,000			
	一般財源	60			
	指標名	文化財等見学者数（東明駅、S L等）			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	400人	800			
		448			

(6) 郷土史料館整備事業【R4新規】					
目的	郷土史料館の利用者、入館者が安全で快適に施設を利用できるよう、整備を行う。			担当課	生涯学習課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 郷土史料館の玄関前通路の舗装整備 - 非常用照明設備改修	事業費		12,397		
	特定財源		0		
	一般財源		12,397		
	指標名	舗装整備・非常用照明改修			単位 力所
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	舗装1力所		1・26		
	照明26力所		1・26		

4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり

〔1〕豊かな自然環境の保全と共生

(18) 自然保護



■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 宮島沼水鳥・湿地センター管理運営事業

目的	宮島沼及び飛来する水鳥等についての情報提供や環境学習の拠点施設として施設を運営し、宮島沼のワイズユース（賢明な利用）を推進する。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 施設の管理運営（案内看板等修繕含む） - 環境学習会や野鳥観察会など保全活動の普及啓発活動 - 動植物のモニタリングやワイズユース活動 - 湿地の状況把握や食害対策等の調査研究 - ホームページ等を活用した沼のPR活動	事業費	2,076	544	758	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	2,076	544	758	
	指標名	水鳥・湿地センター利用者数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	16,999人	16,000人	16,000人	16,000人	
		11,136人	12,745人	12,021人	

(2) 宮島沼自然環境保全基礎調査事業

目的	宮島沼及び周辺の自然環境について調査することにより、現況を把握し保全及び再生に向けた取組における基礎的なデータとする。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
- 湿地鳥類等調査研究業務（各団体や学会誌等からの情報収集や関連するシンポジウムやワークショップへの参加） - 鳥類モニタリング調査 - 自然環境調査（周辺の農地における外来生物のカエル調査） - データベースの作成管理（傷病鳥と水質に関するデータベースの作成）	事業費	4,223	5,378	5,969	
	特定財源	0	3	0	
	一般財源	4,223	5,375	5,969	
	指標名	宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数			単位 人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	580	580	580	580	
		158	377	456	

(19) 循環型社会

目指す姿

◆資源のリサイクルを進めることにより、環境に与える負荷を軽減する資源循環型社会が形成されています

成果指標

◆ごみの適正分別率	基準値 (R1)			81.2%
	目標値 (R7)			90.0%
ごみの適正な排出に関する意識の向上と実践度を見る指標で、ごみの合計量に占める適切に分別されたごみの量の割合で測ります。	実 績 値			
	R3	R4	R5	
	74.0%	79.3%	81.9%	

目指す姿に向けた施策の方向

1 環境行動の実践

市民や事業者、団体の自主的な環境保全活動や環境美化活動を促進するとともに、必要な支援を行います。また、サンアール推進員などと連携した啓発活動等により、エコロジーなまちづくりに向けた取組や各種イベントでのリユース食器の活用など、環境保全活動に取り組みます。さらに、国の地球温暖化対策や、今後のプラスチックごみの処理方法についての情報を的確に把握しながら、その取組を進めていきます。

2 ごみとし尿の適正処理

ごみの分別排出の徹底により、適正分別率の向上を図り、ごみの発生抑制と資源化できるごみの適正な排出を促進していくとともに、最終処分場、生ごみ堆肥化施設やリサイクルセンターの適切な管理により資源循環型社会を推進していくほか、不法投棄防止に向けた啓発活動を推進していきます。また、燃やせるごみについては、広域による中間処理施設により、適正な処理を行い、し尿、浄化槽汚泥の処理については、引き続き広域処理を行います。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 環境衛生推進事業

目的	市内全域の生活環境と衛生状態を良好に保つことができる。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・カラス及びハチの巣等駆除業務 ・空き地の環境保全 ・市内主要道路不法投棄物回収業務	事業費	9,605	9,579	10,296	
	特定財源	13	13	13	
	一般財源	9,592	9,566	10,283	
	指標名	カラス・害虫等の駆除件数			単位 件
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	377件	400件	400件	400件	
		540件	430件	706件	

(2) ごみの減量化・再資源化推進事業

目的	ごみの減量化や資源ごみの適正なりサイクルを進めることで、環境に与える負荷を軽減する循環型社会の形成を目指す。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・リサイクルフェアの開催～自転車の提供とフリーマーケットの実施 ・資源ごみ（空き缶、空きびん、ペットボトル、プラスチック等）の収集運搬 ・分別基準適合物再商品化委託 ・廃棄物減量等推進審議会の開催 ・ごみ減量化、再資源化推進に係る巡回指導業務	事業費	82,958	82,793	88,181	
	特定財源	17,218	21,266	19,285	
	一般財源	65,740	61,527	68,896	
	指標名	①資源ごみ処理量・②リサイクル率・③一人一日ごみ排出量			単位 t・%・kg
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	①1,578.89t ②25.33% ③0.88kg	①1,637t ②27.0% ③0.84kg	①1,595t ②27.3% ③0.83kg	①1,557t ②27.6% ③0.83kg	
		①1,495.23t ②22.72% ③0.99kg	①1,425.50t ②22.61% ③0.99kg	①1,402.44t ②22.94% ③0.97kg	

(3) リサイクルセンター管理運営事業

目的	収集された資源ごみを再利用するための中間処理（圧縮・梱包等）が適正に行われるように管理運営を行う。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・収集した資源ごみの選別と異物除去 ・資源ごみの圧縮と保管及び出荷	事業費	22,578	23,837	24,914	
	特定財源	0	437	0	
	一般財源	22,578	23,400	24,914	
	指標名	①資源ごみ処理量・②リサイクル率			単位 t・%
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	①1,587.89 t ②25.33%	①1,637 t・②27.0%	①1,595 t・②27.3%	①1,557 t・②27.6%	
		①1,495.23t ②22.72%	①1,425.50t ②22.61%	①1,402.44t ②22.94%	

(4) 最終処分場・生ごみ堆肥化施設等管理運営事業

目的	清潔な生活環境の保全及び市内の公衆衛生の向上のため、最終処分場・生ごみたい肥化施設の適切な管理運営を行う。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・ごみの受け入れ ・可燃ごみの岩見沢市への搬出 ・埋立処理及び埋立地から発生する汚水の処理 ・堆肥の製造	事業費	123,994	142,334	149,492	
	特定財源	12,132	10,474	9,851	
	一般財源	111,862	131,860	139,641	
	指標名	①不燃ごみ埋立量・②堆肥引渡数量・③焼却灰搬入量			単位 t
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	①331.69t ②150t ③684.33t	①264t ②114t ③358t	①256t ②117t ③343t	①248t ②121t ③329t	
		①575.13t ②138t ③439.93t	①693.20t ②162t ③442.95t	①537.44t ②127t ③379.48t	

(5) ごみ広域処理焼却施設管理運営事業

目的	広域処理焼却施設に係る負担金を支出するとともに、可燃ごみの減容化、減量化を図る。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
美唄市で発生した燃やせるごみを岩見沢市にある焼却施設において処理していることから、負担金を岩見沢市への支出	事業費	83,482	82,525	80,508	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	83,482	82,525	80,508	
	指標名	減量化される埋立量			単位 t
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	3,339.39t	2,754	2,640	2,531	
		2,976.08	2,843.30	2,741.03	

(6) し尿共同処理施設管理運営事業

目的	石狩川流域下水道奈井江浄化センターにおけるし尿・浄化槽汚泥の広域共同処理を行う。			担当課	生活環境課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
石狩川流域下水道組合へ、し尿共同処理に係る維持管理費の一定割合を支出	事業費	24,415	28,523	34,535	
	特定財源	102	91	107	
	一般財源	24,313	28,432	34,428	
	指標名	し尿等受入量			単位 kl
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値	R5	実績値
	6,360.92kl	5,914	5,737	5,562	
		6,205.29	5,908.18	5,793.10	

【19 循環型社会】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
7	野犬掃とう事業	生活環境課	1,746	704	708
8	公害防止対策事業	生活環境課	1,343	1,736	1,591
9	ごみ収集運搬等事業	生活環境課	113,119	115,148	116,470
10	ごみ処理センター管理運営事業	生活環境課	6,071	6,178	6,795
11	し尿収集運搬等事業	生活環境課	40,101	40,598	42,092
12	リサイクルセンター整備事業	生活環境課	15,581	24,706	39,930
13	最終処分場整備事業	生活環境課	17,105		
14	ごみ運搬車整備事業	生活環境課	27,239	17,391	22,929
15	し尿処理場解体事業	生活環境課		11,550	80,942

〔2〕快適な都市空間の形成

（20）都市基盤整備

目指す姿

◆ままとりのある、利便性の優れた居住環境が実現しています

成果指標

◆都市機能の満足度

都市基盤整備の成果をＪＲ美唄駅を中心とした都市機能に対する満足度から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で普通以上と回答した市民の割合で測ります。

基準値 (R1)	69.3%	
目標値 (R7)	基準値より高めます	
実 績 値		
R3	R4	R5
74.0%	65.9%	66.5%

目指す姿に向けた施策の方向

1 道路・橋りょう施設

国道12号の4車線化及び道道美唄富良野線の早期完成に向けた取組と、安全で安心して道路が利用できるよう、市道の整備や橋りょうの補修及び適切な維持管理と除排雪を進めます。

2 魅力ある都市空間と暮らしやすさを実感できる居住環境

将来の人口規模に見合ったコンパクトなまちづくりに向けた立地適正化計画に基づき将来の人口減少を踏まえた公共施設を計画的に整備していきます。市営住宅の再編については、関係住民との連携を図りながら、美唄市公営住宅等長寿命化計画の見直しを図り、適正な市営住宅の再編を進めます。空家対策については、空家等対策計画に基づき安全で、安心なまちづくりを進めます。

3 上下水道

上水道については、公営企業として企業経営の安定性や水道事業の効率化を図ることを目的に桂沢水道企業団と構成3市による水道事業統合に向けた検討を行うとともに、水道施設や水質管理を徹底し、安全で安定した水道水の供給を図ります。

下水道については、経営の安定性や効率化を図りながら、美唄市流域関連公共下水道事業計画に合わせ、事業計画区域内の未整備地区を計画的に整備し、老朽化した下水道施設の改築・更新を進めます。

また、公営企業法適用に向け準備を進めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 道路新設改良事業

目的	用途区域外の幹線道路や生活関連道路の舗装や側溝を計画的に整備を行う。			担当課	都市整備課
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算
- 改良舗装工事 - 簡易舗装工事 - 側溝整備工事	事業費		49,728	62,940	100,770
	特定財源		48,400	61,500	98,500
	一般財源		1,328	1,440	2,270
	指標名	市道舗装整備延長			単位 m
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	L=500m	L=500m		L=500m	L=500m
		L=921.91m		L=454.00m	L=588.52m

(2) 都市計画街路整備事業

目的	用途区域内の幹線道路や生活関連道路の舗装や側溝、また、未改良により凍上の影響を受けた生活道路の再整備を行う。			担当課	都市整備課
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算
- 改良舗装工事 - 簡易舗装工事 - 側溝整備工事	事業費		248,715	242,721	196,315
	特定財源		245,500	231,500	194,401
	一般財源		3,215	11,221	1,914
	指標名	市道舗装整備延長			単位 m
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	L=700m	L=700m		L=700m	L=700m
		L=2,290.41m		L=2,232.50m	L=1,499.00m

(3) 除排雪事業【R3・R4補正】

目的	冬季における道路交通網を確保する。			担当課	都市整備課
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算（補正後）	R5決算
- 直営車による除排雪 - 除雪委託業務 - 業者による排雪 - 雪捨て場管理 - 道路愛護組合圧雪委託業務 - 凍結路面融雪剤散布	事業費		613,429	796,553	911,879
	特定財源		76,564	117,076	73,098
	一般財源		536,865	679,477	838,781
	指標名	直営排雪路線排雪実績			単位 %
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	100%	100		100	100
		100		100	100

(4) 中心市街地除排雪事業

目的	冬季における中心市街地の快適な環境を創出する。			担当課	都市整備課
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算
中心市街地から雪を排除し、快適な商店街環境を創出するため、市は除排雪連絡協議会の構成員として、除排雪に対する負担金を支出する。	事業費		24,080	24,618	25,752
	特定財源		0	0	0
	一般財源		24,080	24,618	25,752
	指標名	排雪実施回数			単位 回
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	3回	3回		3回	3回
		3回		3回	3回

(5) 橋りょう新設改良事業					
目的	橋りょう長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの適切な修繕・更新を行い、橋りょうの長寿命化によるコストの縮減を図り、安全・安心な通行を確保する。			担当課	都市整備課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
管内橋りょう数 256橋 令和11年度までの修繕計画 修繕 38橋、更新 14橋	事業費	39,699	56,777	274,461	
	特定財源	39,618	56,417	273,955	
	一般財源	81	360	506	
	指標名	橋梁修繕・架換工事			単位 箇所
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	6箇所/年	1箇所 1箇所	2箇所 2箇所	2箇所 2箇所	

(6) 市営住宅維持管理事業【R3補正】					
目的	公営住宅法第15条等により、管理を適正かつ合理的に行うとともに、美 唄市公営住宅等長寿命化計画に基づき、適正な維持修繕を行うことで、入 居者が安心して暮らすことができるように管理を行う。			担当課	都市建築住宅課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
○市営住宅の適正な維持管理を行う。 ・進徳団地4棟32戸・南美唄団地9棟36戸 ・いなほ団地30棟120戸・有明団地3棟56戸 ・進徳東団地27棟98戸・東光団地17棟88戸 ・東明恵愛団地5棟17戸・共練団地8棟64戸 ・峰延東陽光団地4棟24戸 ・東雲団地4棟18戸・美の里団地4棟32戸 ・ゆたかニュータウン10棟289戸 ・有為団地2棟118戸	事業費	42,709	61,739	57,097	
	特定財源	42,709	61,739	57,097	
	一般財源	0	0	0	
	指標名	市営住宅管理戸数			単位 戸
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	1,040戸	1,040戸 1,040戸	1,040戸 1,024戸	1,040戸 992戸	

(7) 住宅改修促進助成事業					
目的	高齢者等が安心して住み続けられる住まいづくり及び居住環境の向上を 図る。 木造住宅の耐震化の促進及び耐震化率の向上を図り、震災に強いまちづ くりを推進する。 空家等対策計画に基づき安全で、安心な生活環境を確保する。			担当課	都市建築住宅課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
1 住宅バリアフリー改修促進助成金 ・60歳以上の高齢者が住む住宅で、高齢者向 けに住宅を改修する場合、工事費の一部を助 成する。 2 木造住宅耐震改修等促進助成金 ・木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事を行 う場合、工事費等の一部を助成する。	事業費	21,155	6,029	6,921	
	特定財源	21,105	6,010	1,116	
	一般財源	50	19	5,805	
	指標名	助成件数			単位 件
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	①30件②8件 合計38件	58 44	58 34	58 37	

(8) 空家等対策事業【R4補正】					
目的	空家等対策計画に基づき安全で、安心な生活環境を確保する。			担当課	都市建築住宅課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算（補正後）	R5決算	
・適切な管理が行われず、地域住民の生活環 境に深刻な影響を及ぼす可能性が高い空家等 について、現地調査を行い特定空家等として 認定する。 ・認定された特定空家等の所有者等に対し て、「助言又は指導」「勧告」「命令」「代 執行」の措置をとることができる。 ・所有者等の対応がなされない特定空家等 については、「周辺の建築物や通行人に対する 悪影響の程度が社会通念上許容される範囲を 超えるか否か、また危険性について切迫性が 高いか否か」等によって判断し、状況に応じ 「代執行」を行う。	事業費		19,612	21,457	
	特定財源		14,639	6,831	
	一般財源		4,973	14,626	
	指標名	特定空家等に対する措置件数			単位 件
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	—		1 1	1 1	

(9) 水道事業

目的	水道水使用者に対し、安全で安心な水道水を安定的に供給するため、計画的な機械設備等の更新を行うとともに健全な事業経営を行う。			担当課	上下水道課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・水質基準に適合した水質管理に努め、水道利用者へ安全・安心な水道水を安定的に供給するため、老朽化した配水管等の改良事業、美唄ダムの堰堤改良事業及び浄水場の機械更新を行う。 ・収納率を下げないため滞納整理を継続的にを行い未収金回収に努める。 ・健全な事業経営のため料金改定を実施する。	事業費	1,106,640	1,272,887	1,143,451	
	特定財源	1,102,101	1,161,185	991,667	
	一般財源	4,539	111,702	151,784	
	指標名	有収率			単位 %
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	74.9%		76%		78%
			72.7%		73.6%

(10) 污水整備事業

目的	快適な生活環境や良質な水環境の実現が望まれる中、污水处理施設の効果的な普及促進を図り、経営の安定を図りながら老朽化した下水道施設の改築・更新を推進する。			担当課	上下水道課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・污水管の整備（光珠内地区） ・ストックマネジメント計画に基づいた施設の改築・更新	事業費	160,943	247,016		
	特定財源	139,199	210,943		
	一般財源	21,744	36,073		
	指標名	水洗化率			単位 %
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	93.9%		94.3%		94.7%
			95%		94.3%

(11) 市営住宅用途廃止事業【R4新規】

目的	美唄市公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年数が経過した住棟で、建物の劣化が著しく、倒壊の危険や屋根・外壁等の落下・飛散により近隣の入居者や一般住宅に居住している市民に危害が及ぶ恐れのある住棟について解体を行い、市民の安全を確保する。 また、人口規模に対して適正な市営住宅の管理戸数とするとともに、既存団地の空き住戸への移転を促進することにより、空き住戸の解消と地域コミュニティの再構築を図る。			担当課	都市建築住宅課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・いなほ団地、進徳東団地、南美唄団地、東光団地（平屋建て）の一部解体 ・上記団地の1棟に1戸のみ入居している入居者または1棟の中間に入居しており、草刈や除雪を2戸分行っている入居者を対象に、既存団地への移転を促進する。	事業費		30,069	58,452	
	特定財源		27,898	58,269	
	一般財源		2,171	183	
	指標名	市営住宅の解体棟数			単位 棟
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	0棟				8棟
			4棟		8棟

(12) 昭和通等周辺環境整備事業【R5新規】

目的	昭和通沿いの空知神社、中央公園、市役所それぞれ敷地の一部となっている一連の余剰空間について、周辺環境等との一体性を考慮して、活用方策の検討を行うことを目的とする。			担当課	都市建築住宅課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
市役所、中央公園等と隣接する昭和通の再整備を検討するとともに、歩行者空間の快適性の向上、賑わいの創出を図るための整備計画を作成する。	事業費			3,510	
	特定財源				
	一般財源			3,510	
	指標名	路線数			単位 路線
	現状値	R3	目標値	R4	目標値
			実績値		実績値
	0				1
					1

(13) 下水道事業

目的	快適な生活環境や良質な水環境の実現が望まれる中、汚水及び雨水処理施設の効果的な普及促進を図り、経営の安定を図りながら老朽化した下水道施設の改築・更新を推進する。			担当課	上下水道課
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算
・汚水処理区域の水洗化を促進すると共に下水道ストックマネジメント計画に基づき、管渠の点検調査やマンホールポンプ所の改築更新の実施など、老朽施設の管理・更新に努める。 ・下水道処理区域外については、引き続き、合併処理浄化槽を設置する。		事業費			2,400,735
		特定財源			1,623,489
		一般財源			777,246
		指標名	水洗化率		単位 %
		現状値	R3	R4	R5
			目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
		95.0%			95.0 93.9

【20 都市基盤整備】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
14	土木一般管理事務	都市整備課	2,581	2,763	2,834
15	道路台帳更新事務	都市整備課	4,785	4,950	4,950
16	都市計画一般管理事務	都市建築住宅課	1,332	788	621
17	街路灯補助事業	都市整備課	5,634	6,697	5,790
18	道路維持管理事業	都市整備課	189,844	297,149	335,122
19	河川維持管理事業	都市整備課	42,328	59,190	77,673
20	河川災害復旧事業	都市整備課			
21	道路橋りょう災害復旧事業	都市整備課			
22	建築指導事務	都市建築住宅課	110	176	388
23	橋りょう維持管理事業	都市整備課	2,437	3,047	3,757
24	道路ストック総点検（道路）事業	都市整備課		2,409	
25	道路ストック総点検（橋りょう）事業	都市整備課	74,360	38,390	
26	河川整備事業	都市整備課	63,261	90,882	146,408
27	交通安全施設整備事業	都市整備課	6,913	8,635	8,226
28	公営住宅改善事業	都市建築住宅課	108,673	99,075	154,239
29	公営住宅建替事業	都市建築住宅課			4,652
30	工業用水道事業	上下水道課	139,887	214,973	206,023
31	雨水整備事業	上下水道課	495		
32	下水道管渠維持管理事業	上下水道課	42,177	39,490	
33	個別排水処理施設整備事業	上下水道課	14,108	26,698	
34	個別排水処理施設維持管理事業	上下水道課	25,747	26,815	
35	石狩川流域下水道組合事業	上下水道課	62,724	64,978	
36	石狩川流域下水道整備事業	上下水道課	5,943	9,543	
37	水洗便所普及促進事業	上下水道課	356	1,508	
38	受益者負担金賦課徴収事務事業	上下水道課	68,560	58,656	
39	下水道使用料賦課徴収事務事業	上下水道課	43,645	40,493	

(21) 景観・緑づくり

目指す姿

◆市民との協働で、花や緑にあふれたうるおいのある景観づくりが進んでいます

成果指標

◆公園・緑地の満足度	基準値 (R1)		17.2%
	目標値 (R7)		基準値より高めます
公園・緑地の適正管理の状況を満足度から見る指標です。	実績値		
	R3	R4	R5
	24.3%	15.2%	20.4%

目指す姿に向けた施策の方向

1 景観づくり

公園を適切に維持管理するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新や施設点検による修繕等を行うほか、遊具の設置について検討を行います。

また、今ある優れた景観を掘り起こす「美唄百景」の取組を継続するとともに、都市景観、農村景観、自然環境、歴史的環境の保全や活用及び発信方法などについて検討し、市民と市との協働で景観の向上や緑づくりに向けた活動を広げていくとともに、道道美唄富良野線開通に向けた景観条例を検討します。

2 森林の保全と活用

森林の効果や多面的機能を理解してもらうため、市民が森林を体験し身近に感じる機会の充実を図ります。

また、地球温暖化防止に向けては、個人や団体による環境貢献活動の必要性を唱え、美唄市森林整備計画に基づく森林の保全と植樹の推進に努めます。

私有林の伐採後の植林活動については、北海道とともに支援するほか、森林環境譲与税を活用し、私有林の適正な管理と保全等に向けた支援制度の検討・創設を行い、森林組合などの林業事業体と連携しながら森林整備に努めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 緑化管理推進事業

目的	街路を樹木・花植栽等で緑化推進することにより、快適な環境を提供する。				担当課	都市整備課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
街路樹や緑地の維持管理 (剪定、草刈、植栽) ・街路樹 14路線 ・公園以外の緑地 14箇所		事業費	9,531		11,203		13,292		
		特定財源	0		0		0		
		一般財源	9,531		11,203		13,292		
		指標名	維持管理路線数					単位	路線
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		14路線	14		14		14		
			14		14		14		

(2) 公園維持管理事業

目的	公園利用者に快適で安全なやすらぎの場所を提供する。				担当課	都市整備課					
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算				
各公園の草刈清掃等の維持管理 ・都市公園（17公園） ・その他公園（3公園）		事業費	51,598		63,895		74,080				
		特定財源	219		290		1,098				
		一般財源	51,379		63,605		72,982				
		指標名		維持管理公園数				単位	公園		
		現状値	R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
				実績値			実績値				
		20公園		20		20		20			
20				20		20					

(3) 豊かな森づくり推進事業

目的	森林所有者が人工造林を行う際、事業費の一定割合を補助することで所有者の負担軽減を図る。				担当課	農林整備課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算	
森林組合等へ委託して行う造林事業の公共補助金の補助残額に対して、森林所有者の負担軽減を図るため、事業費の一定割合を補助 ・補助対象者 小面積伐採跡地等への植林 第3者から伐採跡地等を取得し植林した者 ・負担割合 (公共造林事業68%) 国51% 道17% (豊かな森づくり推進事業26%) 道16% 市10% 森林所有者6%		事業費	1,502		741		1,275	
		特定財源	924		446		783	
		一般財源	578		295		492	
		指標名	植林面積				単位	ha
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
		20	20		20		20	
5.24			3.25		4.48			

(4) 防風林維持管理事業

目的	防風林の保育維持管理実施により、農作物等の風害防止と増収を図る。				担当課	農林整備課		
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
市有防風林の維持管理のため、以下の業務を行います。 ・立木の保育管理 ・野ねずみ駆除殺鼠剤散布 ・防風林内の下草刈 ・防風林の倒木の処理		事業費	3,466	5,240		6,318		
		特定財源	48	48		60		
		一般財源	3,418	5,192		6,258		
		指標名	防風林保育管理面積				単位	ha
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
		30	30		30		30	
10			10		19			

(5) 森林整備事業【R5新規】											
目的	私有林の適正な保育・循環が計られ森林としての公益的機能も向上する。					担当課	農林整備課				
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算				
・ 森林作業道整備 L=1,000m W=3.0m ・ 森林所有者5人 面積15.4ha		事業費					5,359				
		特定財源					0				
		一般財源					5,359				
		指標名	森林施業面積					単位	ha		
		現状値	R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
				実績値			実績値			実績値	
15ha						15ha					
						9.85ha					

【21 景観・緑づくり】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
6	公園施設等再整備事業	都市整備課	11,968	20,800	10,340
7	林業振興一般管理事務	農林整備課	8,632	2,528	4,357
8	そらち森林組合補助事業	農林整備課	400		
9	市有林保育管理事業	農林整備課	1,864	1,773	1,484
10	分収造林受託事業	農林整備課	1,055	815	907
11	市有林整備事業	農林整備課	11,228	6,804	12,893

(22) 生活・交通

目指す姿

◆運転のできない学生・生徒や高齢者、障がい者、妊婦等の交通手段が確保されています

成果指標

◆市内公共交通の満足度

基準値 (R1) 62.4%

目標値 (R7) 70.0%

日常生活で公共交通がどの程度充足しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で市内公共交通に満足していると回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5
58.6%	56.3%	61.6%

目指す姿に向けた施策の方向

1 公共交通機関

「美唄市地域公共交通網形成計画」及び新たに策定する「美唄市地域公共交通計画」に基づき、民間事業者やまちづくりと連携した、地域にとって望ましい公共交通を整備し、高齢者など交通弱者の日常生活に配慮した公共交通を持続していくとともに、乗合タクシー事業についても、事業者や利用者の意見を伺いながら、利便性を図ります。

2 公共交通の見直し

市民バス路線をはじめ、民間路線や買い物バスなどの既存路線にかかる乗降調査や市民・地域からの意見を聴取し、運行経路の見直しを行い、路線の維持に努めます。

3 墓地・火葬場

墓地・火葬場については、今後も年次計画に基づき、必要な整備を行うとともに、公共合同墓については市有施設としての公共性を踏まえた施設形態や、機能、管理のあり方等を見極めながら、景観に配慮した整備に向け取組を進めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 地域公共交通活性化・再生総合事業										
目的		美唄市独自の地域公共交通の活性化及び再生を主たる目的とし、活力に満ちた地域社会の確立を目指す。				担当課		生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
美唄市地域公共交通活性化協議会で実施 ○地域公共交通計画策定支援事業 ・地域公共交通の課題の整理 ・地域公共交通計画素案の作成等 ○地域公共交通計画推進事業 ・短期実証調査のための運行実施計画の策定等		事業費	3,584		2,277		3,204			
		特定財源	3,584		2,200		3,000			
		一般財源	0		77		204			
		指標名	東線利用者				単位	人		
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		65,385人	80,000人		80,000人		80,000人			
		54,276人		55,819人		53,031人				
(2) 市民バス西線運行事業										
目的		日常生活に必要な移動を公共交通機関（バス）により行う。				担当課		生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
西側を進徳・拓北線他、市民バス西線として運行する。スクールバスの混乗運行も実施。		事業費	10,105		11,990		11,591			
		特定財源	1,259		1,276		927			
		一般財源	8,846		10,714		10,664			
		指標名	利用者延べ人数				単位	人		
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		2,807人	3,500人		3,500人		3,500人			
		3,068人		3,104人		4,294人				
(3) 市民バス東線運行事業										
目的		日常生活に必要な移動を公共交通機関（バス）により行う。				担当課		生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
東側を市民バス東線として、1日22便運行する。		事業費	29,602		34,829		37,725			
		特定財源	18,060		13,873		14,006			
		一般財源	11,542		20,956		23,719			
		指標名	利用者延べ人数				単位	人		
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		69,835人	70,000人		70,000人		70,000人			
		54,276人		55,819人		53,031人				
(4) 美唄市バス路線維持費補助事業										
目的		市内バス路線及び乗合タクシーへの運行費の一部を補助することで、市民の移動手段を確保する。				担当課		生活環境課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
・経常赤字が出ているバス路線に対し、路線維持のための補助金を交付する。 ・現行の補助対象路線は、南美唄線（美唄自動車学校が運行）が対象。 ・市民バス路線の一部廃止に伴い、乗合タクシーへの移行により、公共交通確保のための補助		事業費	7,414		7,709		7,789			
		特定財源	0		0		0			
		一般財源	7,414		7,709		7,789			
		指標名	①維持するバス路線・②乗合タクシー利用者数				単位	路線・人		
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		①1路線 ②3,439人	①1路線・②4,700人		①1路線・②4,700人		①1路線・②4,700人			
		①1路線・②1,899人		①1路線・②1,736人		①1路線・②1,729人				

(5) 合同墓整備事業											
目的		合同墓利用希望者が支障なく埋葬・墓参、管理ができる。				担当課		生活環境課			
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算			
令和3年度	合同墓整備基本設計	事業費		3, 442		26, 348 (R3から繰越)		30, 488			
令和4年度	合同墓整備工事 (R3予算繰越)	特定財源		0		0		22, 400			
令和5年度	周辺環境整備	一般財源		3, 442		26, 348		8, 088			
		指標名		合同墓建設1基、周辺環境整備一式				単位	基・式		
		現状値	R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
				実績値			実績値			実績値	
		—		合同墓建設1基		R3から繰越		合同墓周辺環境整備			
				合同墓基本設計		合同墓整備 一式		合同墓周辺環境整備一式			

(6) 夜間交通対策支援事業【R4新規】													
目的	新型コロナウイルス感染症の影響による乗客数減等の事由から、タクシー事業者への夜間運行経費を支援することにより、市民の移動手段の確保を図る。					担当課		生活環境課					
事業の内容			単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
23時～2時まで運行可能な市内のタクシー事業者に対し、夜間運行経費を支援する。			事業費				17,802		14,029				
			特定財源				0		0				
			一般財源				17,802		14,029				
			指標名		夜間運行されるタクシー台数					単位	台		
			現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
						実績値			実績値				
0台							3台		2台				
							2台		2台				

(7) 通院バス運行調査事業【R5新規】										
目的	医療の広域的な連携体制を踏まえ、広域的な医療体制に対応するための市内外を結ぶ通院バスの運行に必要な課題等の整理を図る。					担当課	生活環境課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算			
・患者の医療機関受診先の動向の推計 国保受診者数、及び救急患者搬送数、デザイン課が行っている市民アンケート等により患者の医療機関受診先の動向を推計		事業費					0			
		特定財源					0			
		一般財源					0			
・上記推計結果を参考として、実際の利用者ニーズの把握のため実証運行(1か月間)を行う		指標名	実証運行					単位	日	
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
				実績値		実績値		実績値		
		0					30			
							0			

【22 生活・交通】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
8	地域間幹線系統バス路線維持費補助事業	生活環境課	4,784	5,617	6,190
9	墓地管理運営事業	生活環境課	464	882	1,966
10	火葬場管理運営事業	生活環境課	24,914	26,480	27,800
11	墓地参道整備事業	生活環境課	856	5,540	4,814
12	火葬場整備事業	生活環境課	7,810	9,261	16,451
13	遺家族等援護事務	生活環境課	295	293	312
14	市民バス購入事業	生活環境課			9,096

〔3〕安全・安心なまちづくり

(23) 国土強靱化

目指す姿

◆大規模自然災害が発生しても、市民の生命・財産と社会経済システムが守られています

成果指標

◆災害発生時における人的被害の発生	基準値 (R1)		
	0件		
	目標値 (R7)		
	人的被害を発生させない		
強靱化を進めることで、被害をどれだけ抑制できたかを人的被害の発生件数で測ります。	実 績 値		
	R3	R4	R5
	0件	0件	0件

目指す姿に向けた施策の方向

- 1 市民の生命・財産及び社会経済システムの保護
- 2 国・北海道全体の強靱化への貢献
- 3 市の持続的成長

第7期美唄市総合計画と一体的に策定した、美唄市強靱化計画は、国土強靱化に関係する部分について、本市の様々な分野の計画の指針となるものと位置づけられております。

このため、他の分野施策の指針として、防災、産業、医療、交通、まちづくりなど国土強靱化に関連する施策と連携しながら、長期的な視野に立って一体的に推進するものであることから、特定の事務事業については、掲載しておりません。

(24) 防災・防犯・交通安全

目指す姿

◆自助・共助・公助の取組により、防災や防犯、交通安全活動に対する市民の意識が高まり被害が減少しています

成果指標

◆災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	基準値 (R1)	33.7%		
	目標値 (R7)	50.0%		
災害に備えて食料・水を備蓄しているかを見る指標 で、まちづくり市民アンケート調査で備蓄していると回 答した市民の割合で測ります。	実 績 値			
	R3	R4	R5	
	19.7%	32.3%	36.9%	

目指す姿に向けた施策の方向

1 防災

防災訓練や出前講座の開催等によって、市民による防災備蓄の推進や防災意識の向上を図るとともに、自主防災組織の設立・育成などによって、自助・共助の取組を推進し、地域防災力の向上を図ります。また、公助の取組として、感染症対策を踏まえた避難所の環境改善や洪水等の被害防止のための関係機関の連携による治水対策などを行います。

2 防犯

地域の防犯力を高める上で大きな役割を果たす自主防犯組織の設立を進め、防犯パトロールを地域的に広げるとともに、警察や防犯協会、暴力追放運動推進協議会と連携を取りながら、犯罪者等が近寄らないまちづくりを進めます。

3 交通安全

美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会と連携の上、幼稚園児や小学校低学年の児童及び養護学校の生徒を対象とした「青空教室」や、小学校中学年の児童を対象とした「自転車教室」、老人クラブを対象にした「高齢者交通安全教室」を開催し、交通事故の被害者となりやすい各世代に対して交通安全の重要性を伝えていきます。なお、老朽化した美唄市交通公園の整備を推進します。

また、安全運転、シートベルトの着用、飲酒運転の撲滅などに関して、重点的な啓発活動を実施するとともに、自転車の安全な利用に当たっては、国や道へのインフラ整備についての働きかけや関係団体と連携し、安全で快適にサイクリングを楽しむことができるよう、啓発に取り組めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 地域防災事業

目的	地域防災力の向上を図るとともに、防災に対する関心を持ち、災害から生命、財産を保護する。				担当課		危機管理対策室					
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・防災訓練の実施 ・地域防災計画等の計画やマニュアルの作成・改訂 ・被災時の応急対応に必要な備蓄品を整備（非常食、簡易トイレ、カセットコンロ、防災ラジオライト等） ・自主防災組織の設立要請、育成 ・防災意識の啓発 ・民間事業者との防災協定の締結		事業費		5,180		13,195		10,428				
		特定財源		1,350		1,350		2,100				
		一般財源		3,830		11,845		8,328				
		指標名		災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合						単位	%	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		33.7%		37.0		39.9		42.8				
				40.3		32.3		36.9				

(2) 安全で安心なまちづくり推進補助事業

目的	地域で活動される団体の方々と行政が力を合わせて、交通事故や犯罪のない、安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組むことを目的とする。				担当課	生活環境課	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算	
・交通安全街頭啓発 ・地域安全パレード～歌舞裸まつりに実施 ・地域安全大会～毎年10月中旬、総合体育館で講話等により実施	事業費	679	722		856		
	特定財源	0	0		0		
	一般財源	679	722		856		
	指標名	地域安全パレード、大会参加人数				単位	人
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
			実績値		実績値		
	426人	650人		650人		650人	
		0人		170人		200人	

(3) 交通安全対策事業

目的	交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない地域づくりにつなげる。					担当課	生活環境課				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算			
交通安全指導員の配置 10名 ・交通安全啓発活動(期別交通安全運動約40日間実施、新入学児童キャンペーン) ・交通安全施設整備等(通学用児童の自転車点検等)		事業費		902		1,061		1,754			
		特定財源		0		38		343			
		一般財源		902		1,023		1,411			
		指標名		交通事故件数、死傷者数						単位	件・人
		現状値		R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値		
					実績値		実績値		実績値		
		17件・21人		0件・0人		0件・0人		0件・0人			
				25件・34人		25件・29人		16件・21人			

【24 防災・防犯・交通安全】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
4	市民生活支援事務	生活環境課	1,945	1,555	1,269

(25) 消防・救急

目指す姿

◆消防・救急体制がより充実し、また、家庭での火災予防への意識の向上や応急手当の知識が普及し、多くの市民が安心して暮らしています

成果指標

◆出火率	基準値 (R1)		4.7%
	目標値 (R7)		0.0%
火災予防の取組により、どの程度火災の発生が抑えられたかを見る指標で、年間の火災発生件数を人口1万人あたりで換算した割合で測ります。	実 績 値		
	R3	R4	R5
	4.5%	6.2%	7.4%

目指す姿に向けた施策の方向

1 火災予防

日常生活に身近な製品が起因する火災を未然に防止するため、市民、町内会及び事業所に対して、火災の傾向と必要な対策を積極的に情報発信し、さらには、少子高齢化が進展する中、将来の防火・防災の担い手を育成するため、幼年消防クラブを始め、小学生の高学年を対象とした「ジュニア消防クラブ」を設立し、防火・防災教育を実施するなど市民協働による火災予防に取り組めます。

2 救急業務

救急件数の増加及び活動時間の延長については、速やかな救急搬送を可能とするため、市内外の医療機関との連携強化を図るとともに、新型コロナウイルス等の感染症対策用資機材の拡充を進めます。

救命率の向上については、救急救命士を計画的に養成し、救急隊員の資質の向上を図るとともに、市民への救急講習を開催するなど、現場に居合わせた人による速やかな応急手当が実施できる体制づくりを進めます。

3 消防業務

消防組織は、消防需要や社会情勢などを分析し、より効果的・効率的な消防の業務の体制づくりを進め、実践的な訓練や研修を実施し、各種災害に対する知識と技術の向上を図ります。

さらに消防団については、人口の動向や地域の実状に応じて組織の見直しを行い、消防団員の確保に努めるとともに、災害時の後方支援活動を行う機能別団員の増員を行います。

消防施設は、計画的な改築や改修を進めるとともに、各地域における適正な配置を行い、最新の技術に目を向け、より効果的・効率的な装備、資機材、車両の導入に努めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 火災予防推進事業

目的	火災予防啓発や住宅及び事業所などの防火管理及び消防用設備等に関する調査・指導により、火災予防体制の向上を図り、市民の安全安心な暮らしの確保を目指す。			担当課	消防本部
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・予防査察の実施（一般家庭、指定防火対象物、危険物施設） ・事業所などの消防用設備等設置検査の実施 ・危険物製造所等設置許可等検査の実施 ・避難訓練、防火講演等 ・火災予防街頭啓発の実施 ・火災原因調査 ・ジュニア消防クラブの設立及び運営	事業費	864	766	887	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	864	766	887	
	指標名	出火率			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	4.7%	0 4.5	0 6.2	0 7.4	

(2) 救急業務推進事業

目的	救急現場において、高度な応急処置を実施し、傷病者を安全・迅速に医療機関へ搬送するための体制を維持し、更なる救急技術の向上を図る。 新型コロナウイルス感染症拡大防止に努める。 救急現場において、いち早く応急手当が出来るよう、市民に応急手当の知識・技能を習得してもらい救命率の向上を図る。			担当課	消防本部
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・救命率の向上のため救急装備の充実を図るほか、MC体制のもと、医師からの指示を受け、除細動・気管挿管・薬剤投与等の救命処置を行うため、病院実習及び各種研修を行い、救急高度化の推進を図る。 ・長期使用物品の新品への変更。 ・救急救命士の教育体制の充実。 ・一般市民への救急講習を実施し、一人でも多くの受講者を増やす。	事業費	3,571	3,447	4,025	
	特定財源	0	626	691	
	一般財源	3,571	2,821	3,334	
	指標名	救命率			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	10	10 6.90	10 5.88	10 11.63	

(3) 常備消防事業【R4補正】

目的	市民の生命・財産を保護するため、消防職員の研修と施設の適切な管理運営を行い、地域の実情に即した消防体制の維持を図る。			担当課	消防本部
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
次の事務を行う。 ・入校、研修、会議管理事務 ・庁舎維持管理事務 ・庁舎清掃管理事務 ・各種団体連絡事務 ・車両燃料管理事務 ・償還金事務	事業費	32,662	38,211	37,507	
	特定財源	1,597	961	1,719	
	一般財源	31,065	37,250	35,788	
	指標名	施設不具合件数			単位 件
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	0件	0 0	0 0	0 0	

(4) 消防団運営事業

目的	地域の消防力を高めるため、消防団員の確保育成を図るほか、災害時に迅速な行動ができるよう、団員訓練や消防演習を行うなど、消防団機能の充実強化を図る。			担当課	消防本部
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・消防団活動の運営 ・消防団員の出勤報酬、研修等の旅費、被服及び装備の購入	事業費	26,263	31,648	26,371	
	特定財源	5,687	8,819	4,055	
	一般財源	20,576	22,829	22,316	
	指標名	消防団員充足率			単位 %
	現状値	R3	目標値 実績値	R4	目標値 実績値
	消防団員定員 285名	100% 75.8%	100% 71.9%	100% 69.5%	

(5) 通信指令施設管理事業												
目的	各種災害の受付や出動指令、災害現場との通信に必要な通信指令施設を、保守点検、修理、消耗品等の交換を行い24時間365日、支障なく運用できるよう維持管理する。					担当課		消防本部				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・通信指令システムを最良の状態に維持管理し、災害に備える。		事業費		7,625		8,520		8,137				
		特定財源		0		0		0				
		一般財源		7,625		8,520		8,137				
		指標名		指令施設不具合件数				単位	件			
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		0件		0件		0件		0件				
0件				0件		0件						

(6) 消防通信指令施設整備事業【R5新規】												
目的	各種災害の発生時から活動に至るまで、災害現場との通信に必要な消防デジタル無線設備について、保守点検、修理、消耗品等の交換を行い、24時間365日支障なく運用できるよう整備を行う。					担当課		消防本部				
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
経年劣化した消防デジタル無線の部分更新を行う。 ※整備内容：サイレン子局、有線バッテリー及び無停電電源装置の更新		事業費						2,181				
		特定財源						0				
		一般財源						2,181				
		指標名		消防デジタル無線不具合回数				単位	回			
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		0								0		
								0				

【25 消防・救急】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
7	消防施設管理事業	消防本部	1,849	834	1,425
8	消防車両管理事業	消防本部	5,988	6,308	5,062
9	消防水利管理事業	消防本部	3,803	3,752	3,970
10	消防水利整備事業	消防本部	5,104	9,014	7,161
11	消防車両整備事業	消防本部		54,090	
12	消防装備整備事業	消防本部			
13	消防施設整備事業	消防本部	4,785	8,668	118,237
14	消防団装備整備事業	消防本部	4,398	2,010	
15	救急高度化整備推進事業	消防本部	4,257		

(26) 消費者保護

目指す姿

◆消費者が安心して生活を送ることができるよう、相談体制が整っています

成果指標

◆消費者相談窓口を知っている市民の割合

基準値 (R1) 41.8%

目標値 (R7) 60.0%

消費者被害を未然に防止するための相談窓口の場所をどの程度の市民が知っているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で知っていると回答した市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5
44.8%	38.5%	34.0%

目指す姿に向けた施策の方向

1 消費者保護体制の充実

複雑・多様化する市民からの相談に対して、幅広い情報の収集や専門的知識に基づく情報の提供と、適切な解決策の指示を行うことができるよう、消費者相談員を各種研修に派遣し、スキルアップを図るとともに、美唄消費者協会と協力して迅速な解決を図ります。

また、近年、悪質商法などの消費者被害は複雑かつ多様化してきており、被害者が個人で悪質事業者に立ち向かうことが極めて難しくなっていることから、警察や美唄消費者協会、地域の安全・安心を守る様々な団体との連携を図っていきます。

2 消費者情報提供の充実

全ての市民が安全な消費生活を送れるよう、高齢化や人口減少が進む中にあっても「美唄市消費者被害防止ネットワーク」での情報を各種イベント時やホームページ、市広報紙で周知するとともに、被害の相談を受けた場合は、相談員が活用する P10-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム）を通じて、消費者相談への対応力を高めていきます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 消費者保護対策事業

目的	美唄市消費生活センターを設置し、消費者相談などを実施し、必要な情報を得ることにより、消費者被害を防ぐことを目的とする。 生活必需品の価格調査を実施することにより、物価状況を把握する。			担当課	生活環境課			
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
消費者相談業務（委託） ・消費者相談業務 ～美唄市消費生活センター 月～金 8:45～17:15 美唄消費者協会 ～月・火・木・金 10:00～15:00 消費生活展の開催 10月開催 （場所：市民ふれあいサロン）		事業費	1,563	1,570		1,621		
		特定財源	176	240		171		
		一般財源	1,387	1,330		1,450		
		指標名	消費者相談件数				単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
		92件	100件		100件		100件	
			64件		66件		81件	

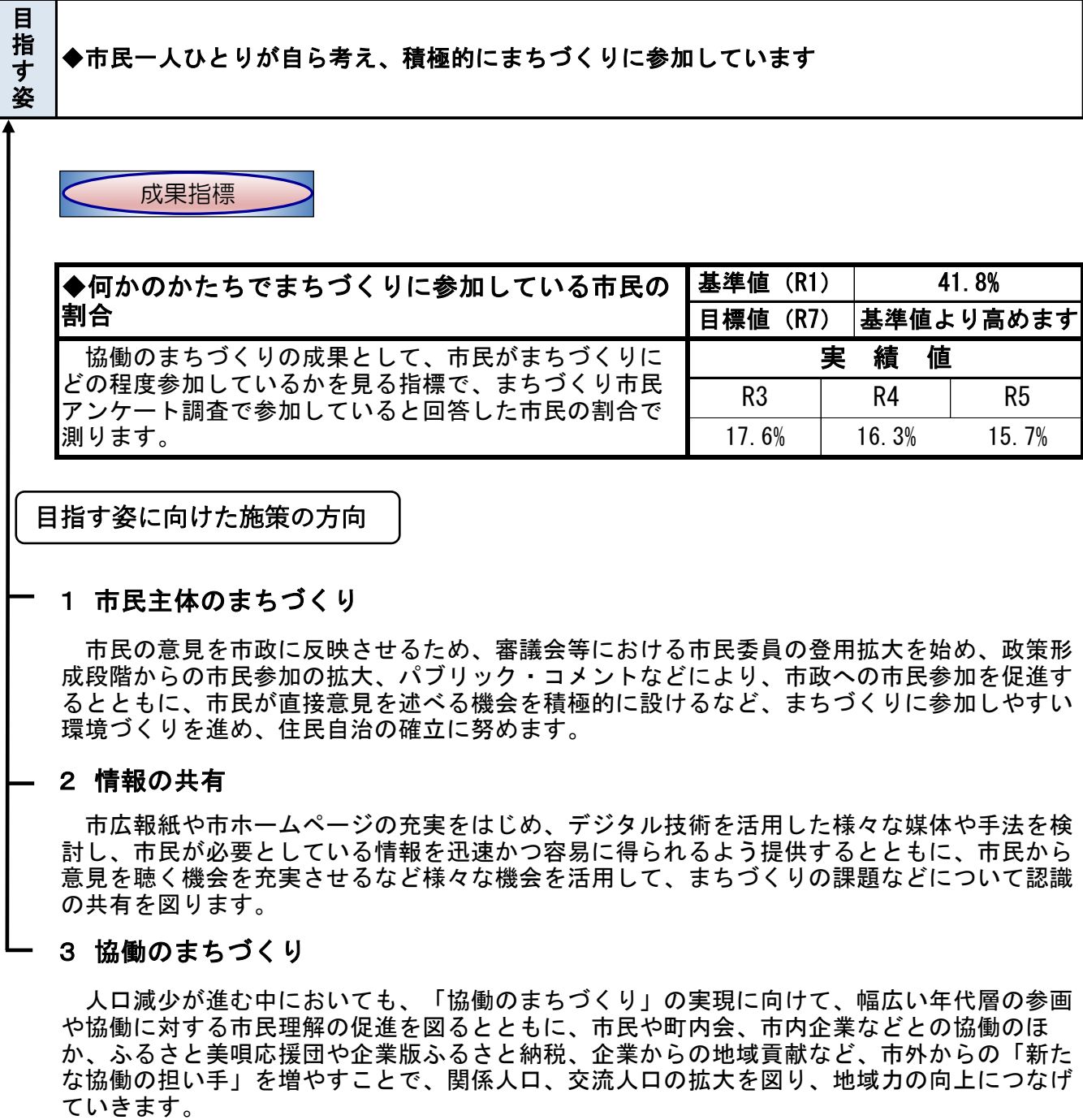
(2) 法律相談事務

目的	市民が抱える日常生活の中の悩みごと・困りごとに対し、適切な相談機関の案内や、解決のための方向性を示すために、市民からの相談に応じる。				担当課	生活環境課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・法律相談（委託）～法律相談員（弁護士）が相談内容を受け助言・指導・回答をする。（毎月第2水曜日午後1時から4時まで、総合福祉センターにて）		事業費	482		482		482		
		特定財源	0		0		0		
		一般財源	482		482		482		
		指標名	法律相談件数					単位	件
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
		50件	120件		120件		120件		
			38件		36件		32件		

5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり

〔1〕性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成

(27) 協働のまちづくり



■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 第7期総合計画進行管理事務

目的	第7期美唄市総合計画進行管理に関し、毎年度行政評価を行いながら、総合計画における都市像に向けた推進を図る。			担当課	企画財政課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・総合計画審議会の開催 ・事務事業インデックスの管理 ・行政評価の実施 まちづくり市民アンケート調査 事務事業評価 施策評価	事業費	816	347	325	
	特定財源	0	0	0	
	一般財源	816	347	325	
	指標名	まちづくり市民アンケート調査回収率			単位 %
	現状値	R3 目標値 実績値	R4 目標値 実績値	R5 目標値 実績値	
	39.8%	45% 29.4%	45% 33.7%	45% 32.3%	

(2) 広報事務

目的	市政に関する情報や、市民が必要とする情報を、分かりやすく効果的に発信し、市政への市民参加と協働のまちづくりを推進する。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・市広報紙「広報メロディー」製作・発行 ・報道機関対応とPR参加 ・広報紙を活用した有料広告	事業費	16,562	20,391	22,091	
	特定財源	1,284	976	973	
	一般財源	15,278	19,415	21,118	
	指標名	市が提供している情報を閲覧している市民の割合			単位 %
	現状値	R3 目標値 実績値	R4 目標値 実績値	R5 目標値 実績値	
	86.4%	90% 86.4%	90% 91.4%	90% 88.8%	

(3) 広聴事務

目的	地域要望や地域懇談会等を通じ、市民ニーズを的確に把握し、市民の声を市政へ反映させるとともに市と市民との信頼関係を構築する。また、市民の市政参加を促し、協働のまちづくりを推進する。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
・市民を対象とした、「地域懇談会市長とのふれあいトーク」の開催 ・市民見学会の開催 ・各町内会等、各団体等からの要望受理 ・市民相談の受付 ・行政相談（行政相談員による相談業務） ・人権心配ごと相談（人権擁護委員による相談業務） ・まちづくり出前講座 ・市長との対話の日を開催	事業費	117	159	188	
	特定財源	0	0	99	
	一般財源	117	159	89	
	指標名	市長とのふれあいトーク参加者数			単位 人
	現状値	R3 目標値 実績値	R4 目標値 実績値	R5 目標値 実績値	
	148人	180人 86人	180人 106人	180人 119人	

(4) コミュニティ放送局整備事業【R4新規】

目的	地域に密着した市民情報の提供をはじめ、災害時における情報を発信する「コミュニティFM局の開設」に向けて、必要な情報収集や調査に取り組む。			担当課	広報情報推進課
事業の内容	単位：千円	R3決算	R4決算	R5決算	
令和4年度 調査業務 令和5年度 実施設計・施設整備	事業費		4,942	5,046	
	特定財源		0	0	
	一般財源		4,942	5,046	
	指標名	コミュニティ放送局開局数			単位 -
	現状値	R3 目標値 実績値	R4 目標値 実績値	R5 目標値 実績値	
	-		- 0	- 0	

(5) 美唄シティプロモーション推進事業【R4新規】						
目的	地域社会の維持・再生に向けた「生活文化」を形成するとともに、交流人口や関係人口の拡大に向けた「地域文化」の発信強化に取り組むほか、地域が歴史の中で培ってきた生きる力「美唄に暮らす喜びと誇り」を次世代に伝えるため、本市の暮らしに根ざしたプロモーション事業の推進に取り組む。			担当課	広報情報推進課	
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算
美唄市の文化や歴史を踏まえ未来を創造する「美唄ブランド」を構築するため、シンボルマークやキャッチコピーを作成し、ウェブサイトや動画等を通じて市民への浸透を図ることでシビックプライドを醸成し、市民共通理解の下、市外に向けて「美唄ブランド」のプロモーションを行っていく。	事業費			23,959		25,249
	特定財源			7,750		9,599
	一般財源			16,209		15,650
	指標名	プロモーション動画再生回数 美唄ブランドのメディア掲載件数 美唄ブランドロゴを活用した商品数				単位 回・件
	現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5 目標値
			実績値		実績値	
	-			5,000・50・12		5,000・50・12
				0		2,047・20・40

(6) コミュニティ放送局開設支援事業【R5新規】									
目的	コミュニティ放送の立ち上げを支援することで、公設民営方式のコミュニティ放送局の開局を進めていく。					担当課	広報情報推進課		
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算	
○開局までの準備 ・発起人会の立上げ ・法人化（令和5年4月） ・放送免許の取得 ・開局に向けた地域での模擬放送 ・スタジオ準備 ・番組制作 等		事業費						4,303	
		特定財源						0	
		一般財源						4,303	
		指標名		コミュニティ放送局開局数				単位	-
		現状値		R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
					実績値		実績値		実績値
		-						-	
						0			

【27 協働のまちづくり】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
7	企画一般事務	企画財政課	1,222	901	1,033
8	情報公開・個人情報保護制度運営事務（再掲）	広報情報推進課	0	10	4

(28) 男女共同参画

目指す姿

◆男女共同参画の意識が浸透し、性別に関わりなく、個性や能力を十分に発揮しています

成果指標

◆固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合

基準値 (R1)	65.9%
目標値 (R7)	80.0%

男女共同参画の取組の成果を固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で持たないと回答した市民の割合で測ります。

実績値		
R3	R4	R5
71.6%	63.5%	69.6%

目指す姿に向けた施策の方向

1 啓発活動と協働による取組

固定的な性別役割分担意識を解消し、男女共同参画についての理解が進むよう、市広報紙や市ホームページなどを活用した啓発活動のほか、美唄市男女共同参画推進協議会と連携し講演会や会報紙の発行を継続して行うとともに、市民や事業者、関係団体などとの協働による活動の継続・拡充に努め、あらゆる分野において男女共同参画社会の実現に向けた意識づくりを促進します。

2 女性登用の推進

男女共同参画に関する情報提供や啓発等を通じて、女性登用への気運の醸成を図るとともに、政策・方針決定過程に多様な意見を反映させるため、審議会等における女性登用の積極的な拡大と推進を図ります。また、職場や地域社会等の様々な分野における女性の積極的な進出や参画が進むよう、学習機会や情報の提供に努めます。

3 暴力の根絶

配偶者等からの暴力を根絶するため、広報などによる意識啓発を図るとともに、関係機関や団体相互の連携を図りながら、被害者の安全確保と秘密保持に十分配慮した対応に努めるほか、自立支援への取組を進めるなど、女性の権利侵害の防止と問題解決への支援を図ります。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 男女共同参画社会形成促進事業

目的	男女が共に人権を尊重され、社会のあらゆる分野において、対等なパートナーシップとして支え合う男女共同参画社会の実現を目指す。				担当課		広報情報推進課					
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
美唄市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画施策の総合調整を行う。 ・男女共同参画の市民意識の啓発のため講演会等を実施 ・意識啓発のための広報活動等を実施 ・DV相談対応マニュアルの更新及び女性相談（DV相談）の実施 ・男女共同参画計画（第3次）の進捗状況の把握・公表 ・女性活躍推進法の周知		事業費		0		34		0				
		特定財源		0		0		0				
		一般財源		0		34		0				
		指標名		固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合						単位	%	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値			実績値	
		65.9%		70		75		80				
				71.5		63.5		69.6				

〔2〕暮らしに根ざした行財政改革の推進

(29) 行財政運営

目指す姿

◆持続可能な自治体運営ができています

成果指標

◆住みよいまちだと思ってる市民の割合

基準値 (R1) 44.2%

目標値 (R7) 基準値より高めます

まちづくりの成果として、市民がどの程度住みよいと思っているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で住みよいまちだと思っている市民の割合で測ります。

実績値

R3	R4	R5
45.8%	41.6%	38.1%

目指す姿に向けた施策の方向

1 健全な財政運営の確保

人口減少や少子高齢化など社会情勢の変化に対応可能な財政運営に取り組みます。

- ・市税等の効率的な納付方法の検討やふるさと納税のより一層の増加に取り組むなど、自主財源の確保に努めます。
- ・財政調整基金への積立確保に努めます。
- ・投資的事業の重点化を図り、将来の維持管理費や公債費の低減に取り組んでいます。
- ・特別会計、公営企業会計についても、自立し持続可能な運営（経営）に取り組んでいます。

2 効率的・効果的な組織と人材育成

人口減少や高齢化など社会情勢の急激な変化などによる社会ニーズや市民サービスのあり方などを踏まえ、定員適正化計画に基づき、組織や定員の適正化を図るとともに、将来を見据えた人事交流などにより、高い先見性を持った人材の育成を図りながら、市民との信頼関係に努め、協働のまちづくりに取り組んでいきます。

3 持続可能な自治体運営の確立

将来に向け持続可能な自治体経営の確立を目指し、限られた経営資源を有効に活用するため、引き続き行財政改革に取り組むほか、美唄市中長期財政見通しや美唄市公共施設等総合管理計画などに基づき、横断的な連携強化を図りながら、社会情勢の変化や新たな行政課題の解決に組織全体で取組を進めます。

また、地域内経済循環の実現や人口減少を抑制する取組を進めるほか、ふるさと美唄応援団や企業版ふるさと納税など、地域の外とのつながりの強化により関係人口・交流人口の拡大を図り、人口減少社会に適応した地域を形成し、持続可能な自治体経営を確立する取組を進めます。

■ 令和3年度～令和5年度に取り組む主な事業

(1) 財政管理事務

目的	市財政の効率的・効果的運営を図る。				担当課		企画財政課					
事業の内容		単位：千円		R3決算		R4決算		R5決算				
・ 財政計画及び財政諸調査 ・ 予算編成 ・ 予算配当並びに執行の調整及び調査 ・ 起債及び一時借入金の事務 ・ 地方交付税の事務 ・ 地方譲与税及び自動車取得税の事務 ・ 財政事情の公表及び財務報告 ・ 財政健全化の事務 ・ その他財政事情		事業費		5,531		3,773		7,630				
		特定財源		0		0		1,750				
		一般財源		5,531		3,773		5,880				
		指標名		実質赤字比率						単位	%	
		現状値		R3	目標値		R4	目標値		R5	目標値	
					実績値			実績値				
		0%		0%		0%		0%				
				0%		0%		0%				

(2) 職員研修事務

目的	職員の公務員としての基礎能力の向上とともに、個性豊かな地域づくりを進める上で必要な政策形成能力等の向上や地域住民とのパートナーシップを促進するためのスキルの開発を行う。				担当課	総務課			
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・美唄市職員研修規程及び美唄市職員研修計画に基づく職員研修の実施（集合研修、派遣研修、e-ラーニング研修等）		事業費	1,398		1,555		3,523		
		特定財源	0		90		0		
		一般財源	1,398		1,465		3,523		
		指標名	研修受講者数					単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値			
		232人	240人		250人		260人		
238人			201人		280人				

(3) 人事評価制度構築・運用事業 → 令和5年度より人事管理一般事務に統合

目的	職員が職務遂行に発揮した能力及び挙げた業績を把握し、これを任用（採用、昇任、降任、転任）、給与、分限その他の人事管理の基礎とする。能力とやる気を最大限に高め、効率的かつ有効的な人材育成を図っていく。				担当課	総務課		
事業の内容		単位：千円	R3決算	R4決算		R5決算		
人事評価制度の円滑な運用を図るとともに効率的かつ有効的な人材育成を図るために、次のことを実施する。 ・評価者研修、被評価者研修 ・人事評価システム構築導入 ・人事評価システム運用		事業費	1,430	1,089				
		特定財源	0	0				
		一般財源	1,430	1,089				
		指標名	人事評価者(被評価者)				単位	人
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値
				実績値		実績値		実績値
400		400		400				
		400		400				

(4) 地方創生推進事業（再掲）

目的	人口減少対策と地域の活性化のため、第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取組を行い、関係人口の創出拡大を図る。				担当課		企画財政課		
事業の内容		単位：千円	R3決算		R4決算		R5決算		
・第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理 ・空知地域創生協議会が行う空知地域の魅力発信 ・企業版ふるさと納税の推進 ・関係人口の創出拡大 ふるさと美唄応援団の拡充		事業費	2,582		2,138		3,385		
		特定財源	375		722		2,566		
		一般財源	2,207		1,416		819		
		指標名		ふるさと美唄応援団の登録者数(累計)				単位	人・団体
		現状値	R3	目標値	R4	目標値	R5	目標値	
				実績値		実績値		実績値	
—		個人450人・団体企業20件		個人480人・団体企業30件		個人510人・団体企業40件			
		個人1,030人・団体企業40件		個人1,193人・団体企業45件		個人1,505人・団体企業42件			

【29 行財政運営】のその他の事業

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
5	入札契約管理事務	企画財政課	1,981	1,975	2,385
6	公有財産管理事務	企画財政課	36,314	24,620	20,565
7	車両運行管理事務	企画財政課	7,775	8,205	8,235
8	秘書交際事務	総務課	3,590	3,834	3,890
9	栄典事務	総務課	153	591	1,001
10	市長会事務	総務課	1,774	2,400	1,712
11	庶務一般管理事務	総務課	2,181	2,299	3,340
12	法制事務	総務課	2,693	2,564	2,624
13	文書收受発送等事務	総務課	7,121	8,295	8,668
14	訴訟事務	総務課	660	1,945	6,563
15	人事管理一般事務	総務課	10,938	14,084	16,025
16	庁舎維持管理事務	総務課	50,411	53,522	42,057
17	庁舎整備事業	総務課	91,168	74,382	66,589
18	公平委員会事務	総務課	37	22	39
19	統計調査管理事務	総務課	1,206	523	2,575
20	職員等給与費	総務課	2,165,723	2,158,632	2,005,711
21	会計年度任用職員給与費	総務課	231,322	235,776	265,378
22	職員住宅解体事業	総務課	5,775	14,216	
23	自衛隊協力会補助事業	危機管理対策室	0	50	50
24	基地対策事業	危機管理対策室	18	126	231
25	公共施設等総合計画策定事業	企画財政課	4,690		
26	戸籍住民登録等事務	市民課	19,775	21,228	33,307
27	国民年金一般管理事務	市民課	85	67	81
28	地籍管理事務	税務課	407	902	594
29	税務管理事務	税務課	5,361	6,185	6,159
30	市税賦課徴収事務	税務課	8,747	12,766	10,586
31	固定資産標準地評価事務	税務課	1,265	5,947	3,465
32	議会一般管理事務	議会事務局	99,988	100,534	101,559
33	議会活動広報事業	議会事務局	1,354	1,687	2,049
34	常任委員会都市行政調査事業	議会事務局	0	1,173	0
35	選挙管理委員会運営事務	選挙管理委員会	1,607	1,636	2,947
36	選挙常時啓発事業	選挙管理委員会	52	102	81
37	美唄市長及び同市議会議員選挙事務	選挙管理委員会			25,490
38	衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査事務	選挙管理委員会	20,623		

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）		
			R3決算	R4決算	R5決算
39	北海道議会議員及び同知事選挙事務	選挙管理委員会		8,587	9,726
40	参議院議員選挙事務	選挙管理委員会		19,272	
41	監査執行事務	監査事務局	3,710	3,739	3,852
42	出納事務	会計課	1,685	1,766	1,071

白紙ページ

第7期美唄市総合計画

市民と一緒に行うまちづくりの取組み一覧 第Ⅰ期
(事務事業インデックス)

令和7年3月改訂

編集・発行／美唄市総務部企画財政課

〒072-8660

美唄市西3条南1丁目1番1号

電話 0126-35-7751 ファックス 0126-62-1088